

## 会 長 挨拶

まず、東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族に心からお悔やみを申し上げます。本当に痛ましく涙が出ます。震災に続いて発生した福島原子力発電所の事故は、私達をこれまでに経験したことがない不安な状態に陥らせています。被災地でのお子さんやそのご家族の身体的・精神的打撃は如何ばかりかと痛感しています。被災地の復興には、相当の期間と莫大な経費を要するものと思われまふ。非常に困難な状況の中、ご家族・ご自宅の被災もご心配な中、被災地で日夜診療を続けておられる会員・小児科の先生方、復興のために日夜活動をされておられるすべての方々に心より敬意を表します。

大震災後、本総会開催につきましては、集会の中止、開催延期、予定日時での開催などいくつかの選択肢を慎重に検討いたしました。その間、被災地の会員の方々、理事等にご意見を伺いましたところ、ほとんど全員の方が集会は中止すべきではないとお考えでした。8月に延期することも考えましたが、以下の理由で夏開催は困難と判断しました。その理由として、①パシフィコ横浜の予約が取れない、②電力事情ではむしろ夏のほうが停電になる危険がある、③日時変更で参加できない会員が多くなる、④教育講演やシンポジウム等のいくつかはキャンセルになるなどが指摘されました。

東北新幹線は4月末には全線開通になる見通しと聞いております。さらに、パシフィコ横浜は地震の被害はなく、現在は計画停電の対象外になっており停電していません。このような事情も配慮して、総会を予定の日程で開催させていただくことに決定いたしました。

総会は、会員の診療・研究・社会活動・意欲のレベルアップと情報交換という学会として最も重要な機能を担っています。開催にあたっては、“大災害に対して学会・私たちに求められること”の主旨のフォーラムを緊急に企画いたしました。フォーラムの基調講演は、最も被災が激しかった地域にある石巻赤十字病院の飯沼一字病院長（元本学会理事長）をお願いいたしました。病院に留まり、復興・医療活動に奮闘されている先生にご講演をお願いすることに躊躇いたしました。快くお引き受けいただくことができました。フォーラムは、公益財団法人 小児医学研究振興財団（理事長、鴨下重彦先生）と共同で主催いたします。今回の大震災における子どもたちに対して、今から私達に求められていることも多々あります。多くを学ぶ有意義なフォーラムになることが期待できます。

また、被災地で診療に専念されていたり、自ら被災されるなど様々な事情で本総会に参加できない会員の方々には、何らかの配慮をさせていただきます。

ご意見をお聞きした被災地の会員は全員、総会を中止すべきではないと言われました。私達はこの思いを深く受け止め、総会本来の責務（会員の診療・研究・社会活動・意欲のレベルアップと情報交換）を十分果たせる総会（学術集会）にしたいと思っています。会員の皆様には、可能な限り、ご参集いただき、本総会が真に有意義な会になりますようにご協力を賜りたいと祈念しております。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成 23 年 5 月

第 53 回日本小児神経学会総会  
会長 児玉 浩子  
帝京大学医学部小児科

■交通案内	S4
■会場案内	S5
■お知らせとお願い	S7
■プログラム委員・総会事務局	S12
■総会日程	
役員会・各種委員会・関連プログラム	S13
■ポスター会場案内	S14
■若手優秀ポスター賞	S18
■日程	
総会前日（5月25日）	S19
第1日目（5月26日）	S20
第2日目（5月27日）	S22
第3日目（5月28日）	S24
■プログラム	
特別演題日程	S25
総会前日（5月25日）	S35
第1日目（5月26日）	S36
第2日目（5月27日）	S57
第3日目（5月28日）	S83
■特別演題抄録	
会長講演	S91
基調講演	S92
特別講演（1・2）	S93

招待講演 (1~3) .....	S95
教育講演 (1~10) .....	S98
シンポジウム (1~4) .....	S108
ワークショップ (1・2) .....	S123
パネルディスカッション .....	S127
モーニング教育セミナー (1・2) .....	S130
イブニングセミナー (夜間集会) (1・2) .....	S137
第 5 回子どもの眠り研究会 .....	S142
B&D セミナー .....	S146
2011 JSCN Award for Asia Young Investigator .....	S148
アジア・オセアニア小児神経学国際教育プログラム .....	S149
モーニングセミナー (1~5) .....	S150
ランチョンセミナー (1~12) .....	S154
イブニングセミナー .....	S162
実践教育セミナー (1・2) .....	S163
教育セミナー .....	S168
公開シンポジウム .....	S172
■一般演題抄録 (口演)	
第 1 日目 (5 月 26 日) .....	S177
第 2 日目 (5 月 27 日) .....	S197
第 3 日目 (5 月 28 日) .....	S232
■一般演題抄録 (ポスター)	
第 1 日目 (5 月 26 日) .....	S253
第 2 日目 (5 月 27 日) .....	S312
■索引 (筆頭講演者名) .....	S372
■歴代総会会長・開催地・会期一覧 .....	S378
■瀬川プログラム招待講演者一覧 .....	S379
■日本小児神経学会優秀論文賞受賞者一覧 .....	S380
■日本製薬団体連合会・協賛企業一覧 .....	S381

交通案内



《最寄駅から》

- みなとみらい線(東急東横線直通)「みなとみらい」駅より徒歩3分
- JR京浜東北線・横浜市営地下鉄「桜木町」駅より徒歩12分またはバスで7分(「パシフィコ横浜」停留場または「展示ホール」停留場下車)
- JR各線・京浜急行「横浜」駅よりタクシーで7分

《電車で》

- 東京駅より約30分：東京駅よりJR東海道線を利用、横浜下車し、みなとみらい線に乗り換え
- 渋谷より約30分：渋谷駅より東急東横線(特急)利用(みなとみらい線へ直通運転)
- 新宿より約32分：新宿駅よりJR湘南新宿ラインを利用、横浜下車、みなとみらい線に乗り換え  
※JR京浜東北線、横浜市営地下鉄の場合は、桜木町駅をご利用ください。

《新幹線で》

- JR東海道新幹線 新横浜駅より電車で13分、車で約30分：JR横浜線で、菊名下車、東急東横線元町・中華街方面(特急)に乗り換え、みなとみらい駅下車 ※市営地下鉄やJR横浜線を利用し、桜木町駅へアクセスする方法もございます。

《飛行機で》

羽田空港より

- バスで約40分：YCAT(横浜)行きリムジンバスを利用、みなとみらい線またはタクシーに乗り換え
- 電車で約30分：京浜急行(快速特急)逗子方面行き利用、横浜下車、みなとみらい線に乗り換え

《車で》

- 首都高速横羽線「みなとみらいランプ」より約3分

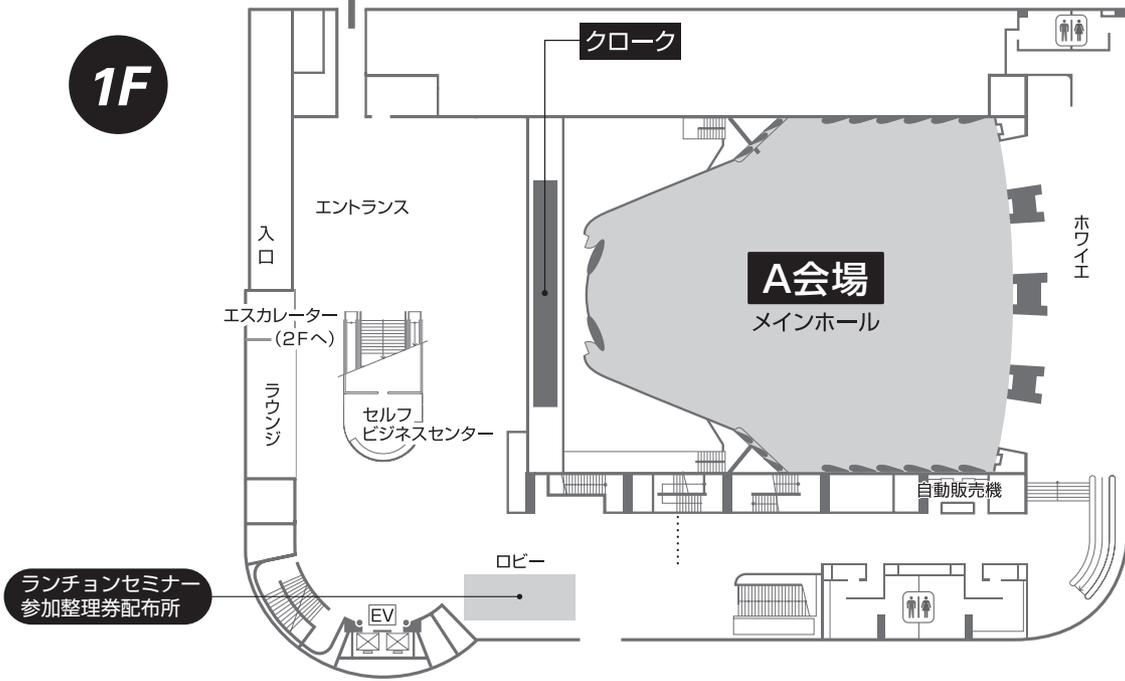


〒220-0012  
横浜市西区みなとみらい1-1-1  
総合案内 ☎045-221-2155  
交通案内 ☎045-221-2166  
URL:<http://www.pacifico.co.jp>

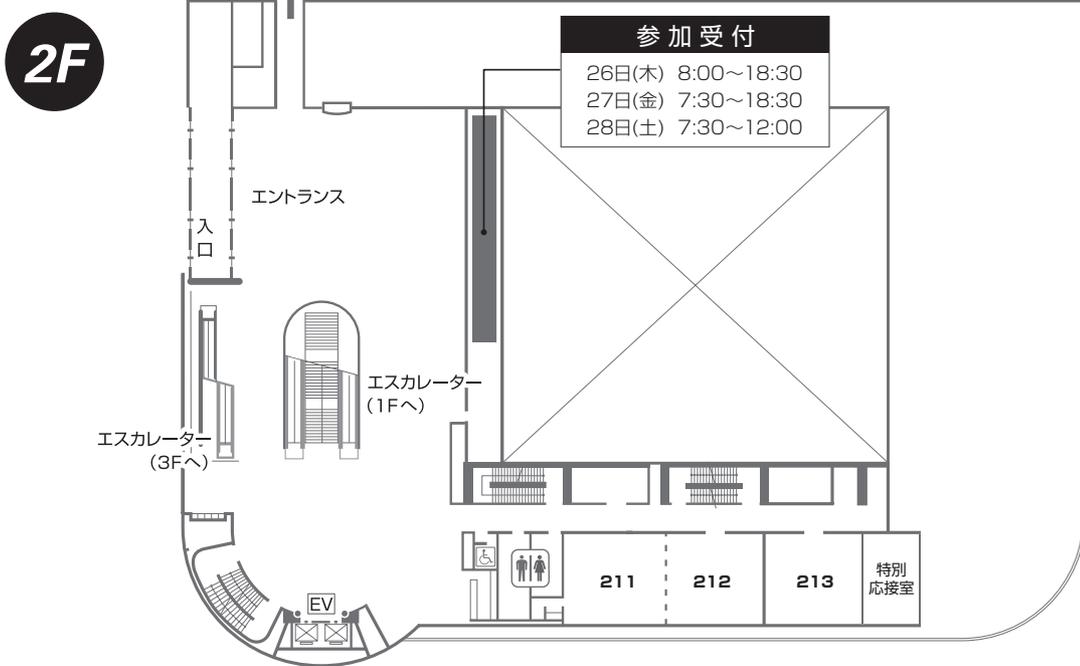


会場案内

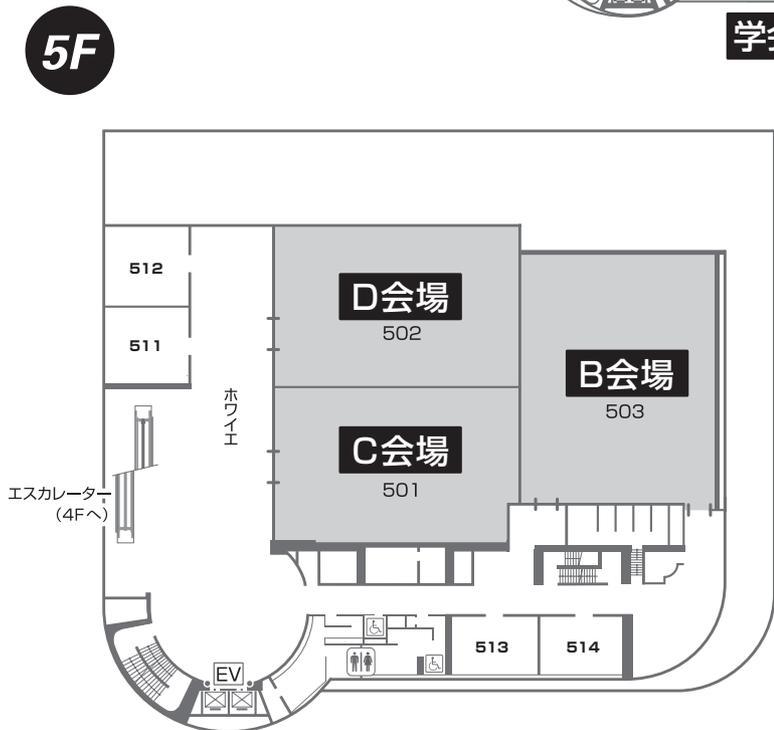
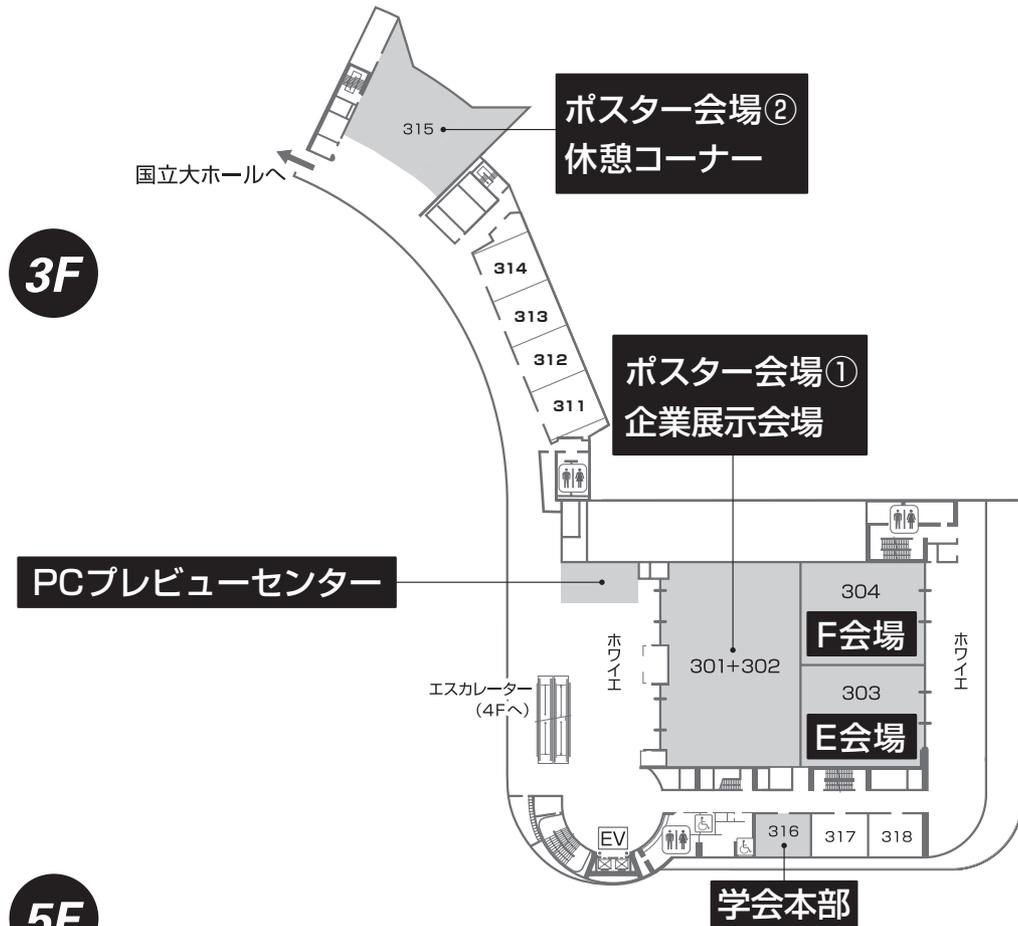
ヨコハマグランド インターコンチネンタルホテルへ



ヨコハマグランド インターコンチネンタルホテルへ



会場案内



## I. 参加者各位へ

- (1) 会場：パシフィコ横浜（〒 220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1 電話 045-221-2155）
- (2) 受付：

月日	時間	場所
5月26日（木）	8：00～18：30	パシフィコ横浜
5月27日（金）	7：30～18：30	会議センター
5月28日（土）	7：30～12：00	2F ロビー

- (3) 登録：参加費 15,000 円を総合受付にてお支払い下さい。引き換えにネームカード（領収書兼）をお渡ししますので、所属と氏名を記入して下さい。ネームカードのない方は、入場できません。なお、初期臨床研修医は 5,000 円、大学学生（大学院生は除く）は 2,000 円です。いずれも身分を証明するものがが必要です。大学学生は学生証提示、初期研修医はあらかじめ所属施設長より現在初期研修中である証明を取得し、持参して下さい。総合受付にて所属と氏名を用紙に記入してネームカードを受け取って下さい。
- (4) 個人情報に関する注意：個人情報保護の観点から、日本小児神経学会の『患者プライバシー保護に関する指針』を遵守し、本学会に発表する内容には患者さんやその他の関係者を特定できるような情報を表示しないようお願いいたしております。特に、発作時ビデオ等、患者さんの表情などを提示せざるを得ない動画データについては、患者さんの同意が得られているものとします。さらに、今学会では会場内において、発表内容を写真およびビデオ等で撮影することは一切禁止させていただきます。参加者の皆様のご協力をお願い申し上げます。
- (5) 抄録集：総会当日はプログラム・抄録集をご持参下さい。お持ちでない方は総合受付内の抄録集販売受付にて 1 冊 2,000 円で販売いたしますのでお求め下さい。ただし、数に限りがあります。
- (6) 会員総会：第 53 回総会を学会 2 日目（5 月 27 日）午後 1 時 30 分より A 会場（メインホール）で行います。会員参加者全員の出席をお願いいたします。
- (7) 日本小児神経学会年会費：平成 23 年度会費（15,000 円）を未納の方は当該受付にて納入して下さい。
- (8) B & D 購読料：英文誌（Brain & Development）の購読者で平成 23 年購読料（18,000 円）を未納の方、または新たに購読を希望される方は当該受付にて納入して下さい。
- (9) 専門医研修単位：学会参加により以下の研修単位が認められます。  
小児神経専門医 8 単位、小児科専門医 8 単位、日本リハビリテーション医学会認定臨床医 10 単位。
- (10) 会員懇親会：会員懇親会を学会 1 日目（5 月 26 日）19 時よりヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルにて行います。参加を希望される方は、当日 15 時までに参加費 5,000 円を添えて総合受付内の懇親会受付までお申込み下さい。
- (11) 会場での呼び出しは原則としていたしません。2 階ロビーの掲示板にご注意下さい。
- (12) 駐車場：ご準備しておりません。公共の交通機関を使ってお越し下さい。

## II. 座長各位へ

- (1) 口演発表の座長各位へ  
担当セッション開始 15 分前までに会場上手前方の次座長席におつき下さい。  
1 演題 10 分（発表 7 分・質疑応答 3 分）で進行して下さい。会場進行責任者からもお知らせをしますが、時間になりましたら随時セッションを開始して下さい。

口演会場では、発表時間を計時します。演台、ならびに座長席では、終了1分前に黄ランプ、終了時間に赤ランプがそれぞれ点灯します。セッションの終了時刻が遅れないようご配慮をお願いします。

(2) ポスター発表の座長各位へ

ポスターセッション座長の先生は、当日セッション開始 15 分前までにポスター会場受付にて指示棒、黄リボンをお受け取りの上、担当セッションのポスター前で待機して下さい。ポスター発表の進行に関しては座長にご一任します。時間厳守のご協力をお願いします。一般演題（ポスター）は、1 演題 5 分（発表 3 分、質疑応答 2 分）で進行をお願いします。

### Ⅲ. 演題の採択

- (1) 581 演題の申込がありました。プログラム委員会の審議の結果、演題取り下げ 3 題を除いた 578 題を採用、このうち一般演題 225 題、ポスターセッション 353 題と決定しました。
- (2) アジア・オセアニア小児神経学国際教育プログラムは 1 名（Wen-Chen Liang 先生）が、2011 JSCN Award for Asia Young Investigator は 1 名（Marilyn A. Tan 先生）が選出されています。

### Ⅳ. 口演発表者へ

(1) 発表時間

発表時間に関して、依頼講演（教育講演、シンポジウム、ワークショップ等）の演者は座長の指示に従って下さい。

一般演題（口演）の発表時間は 1 演題 10 分（発表 7 分・討論 3 分）、English Session の発表時間は 1 演題 12 分（発表 9 分・討論 3 分）です。

口演では、発表時間を計時します。演台、ならびに座長席では、終了1分前に黄ランプ、終了時間に赤ランプがそれぞれ点灯しますので、発表時間の目安として下さい。

(2) 発表形式

依頼講演、一般口演演題ともに全セッション PC プレゼンテーションのみです。(4)の「PC 発表データ作成について」をご参照下さい。なお、English Session にてご発表の先生は、データをできるだけ英語で作成して下さい。また、英語でご発表下さい。

(3) データのプレビュー・受付

PC データのプレビュー、データのお預かりは、下記時間帯に PC プレビューセンターにて行います。PC プレビューセンター以外では受付できませんので、ご注意下さい。

**【PC プレビューセンター】**

月日	時間	場所
5月26日（木）	8：00～16：30	パシフィコ横浜
5月27日（金）	7：30～16：30	会議センター
5月28日（土）	7：30～16：00	3F ロビー

※ 5月25日（水）にご講演の先生は、講演会場前方左側の映像オペレーション卓へ直接データをお持ち下さい。

## (4) PC 発表データ作成について

データは以下の要領で作成して下さい。

## ①利用可能なパソコン

- ・ Windows の場合：ノートパソコン持ち込み、または USB ストレージでのデータ持ち込みによる発表が可能です。
- ・ Macintosh の場合：必ずご自身のノートパソコンを持参して下さい。Macintosh で作成されたデータのメディアによる持ち込みはできません。

## ②動画・音声の利用について

口演会場では、動画・音声出力ができるよう準備します。動画を含む発表用データを持参される方は、Windows Media Player (WMV 形式を推奨いたします) で動作する形式で用意して下さい。動画を使用する場合、リンク切れにご注意下さい。これはデータをメディアにコピーした後、作成した PC 以外の PC で動作確認することによりチェックできます。動画がある場合はご自身の PC のお持ち込みを推奨いたします。

## ③USB ストレージでのデータ持ち込みの場合 (Windows の場合のみ)

## 【発表データの作成】

- ・ OS：WindowsXP 以降の環境でご作成下さい。
- ・ アプリケーション：Microsoft Power Point 2003 以降
- ・ 画面のサイズは XGA (1024×768) です。

## 【データの総量】

- ・ データの総量制限は特に設けませんが、決められた発表時間内に発表が終了するようデータを作成して下さい。

## 【データの提出方法】

- ・ メディアの形式：USB ストレージのみ受け付けます。USB ストレージに記録しご持参下さい。
- ・ 発表データは、「演題番号+ご自身のお名前」をつけたフォルダの中に保存して下さい。このフォルダの中には、発表に使用する Power Point ファイル (動画ファイルがある場合は動画ファイルを含む) 以外のデータは入れないで下さい。
- ・ データの受付および返却：USB ストレージでのデータ持ち込みの場合、PC プレビューセンターではデータのみをコピーし、メディアはその場でご返却いたします。
- ・ データの受付時間：発表の 1 時間前までに PC プレビューセンターに提出して下さい (早朝の発表者は発表の 30 分前までに受付を済ませて下さい)。
- ・ 発表のために学会場の PC にコピーしたデータは、会期終了後、学会事務局ですべて消去します。

## ④ノートパソコンをお持ち込みの場合 (Windows, Macintosh とも)

## 【ノートパソコンの条件】

- ・ 外部出力ができる PC をご持参下さい。
- ・ 会場に用意するケーブルコネクタの形状は D-sub15 ピンです。
- ・ 変換が必要な場合には付属アダプターも各自でご用意下さい。



D-sub15 ピン

## 【ノートパソコンの受付、返却】

- ・ 発表の 1 時間前までに PC プレビューセンターで受付をして下さい (早朝の発表者は発表の 30 分前までに受付を済ませて下さい)。
- ・ ノートパソコン持ち込みの場合、PC プレビューセンターにて、試写、動画・音声の有無を確認後、各自ご自身のノートパソコンを持って口演会場に移動して下さい。口演会場では、セッ

ション開始時刻 15 分前までに会場内下手前方の PC オペレータ席にノートパソコンをお持ち下さい。

- ・発表終了後直ちに PC 発表オペレータ席で、ご自身のパソコンを引き取って下さい。
- ・必ず AC アダプター（電源コード）をご持参下さい。AC アダプターがない場合、受付いたしかねる場合もありますのでご了承下さい。

(5) 発表方法

演台上のマウスとキーボードを操作し、プレゼンテーションを行って下さい。

V. ポスター発表者へ

- (1) ポスターは総会 1, 2 日目に掲示・発表を行います。ポスターセッションの発表時間は 1 演題 5 分（発表 3 分・質疑応答 2 分）です。

月日	掲示・展示	発表・討論	撤去
5 月 26 日（木）	8：00～17：00	17：00～18：30	18：30～19：00
5 月 27 日（金）	8：00～17：10	17：10～18：40	18：40～19：00

(2) 受付

発表者の方は、発表するセッションの開始 10 分前までにポスター会場受付で青リボンを受け取り、ご自身のパネル前で待機して下さい。

(3) ポスターサイズ

ポスター掲示面の大きさは幅 90 cm、高さ 180 cm です。（右図参照）

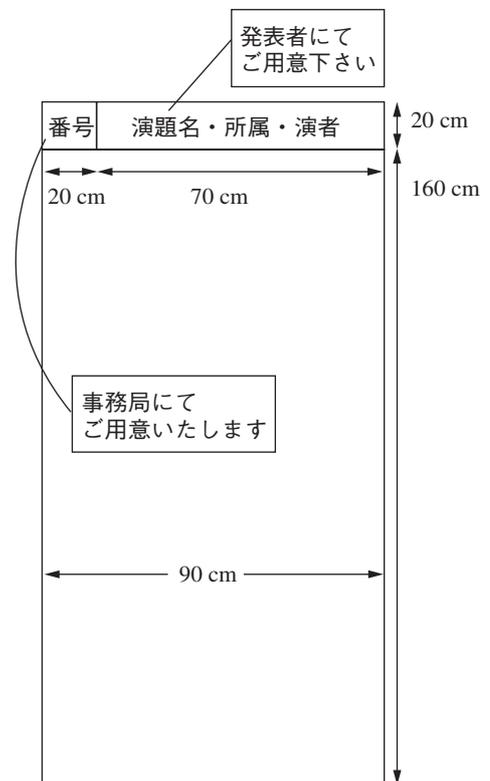
パネルの左肩に 20 cm×20 cm の演題番号が表示されます（演題番号は、学会事務局にて用意します）。発表者は、指定のパネル上部の演題番号を除く幅 70 cm、高さ 20 cm のスペースに演題名、所属、演者氏名とすべての共同演者氏名を提示して下さい。

本文はその下の 90 cm×160 cm のスペースに掲示して下さい。画鋏はポスター会場に用意します。

(4) 撤去

発表者はセッション終了後、当日の 19 時までの間に各自でポスターを取り外して下さい。

なお、撤去時間を過ぎてもお引き取りのないポスターは、学会事務局で撤去し、プログラム終了時に廃棄いたしますのでご了承下さい。



## VI. 共催セミナーについて

### (1) 内容

#### ■ 総会前日 (5月25日)

18時よりイブニングセミナーを開催します。

#### ■ 総会1日目 (5月26日)

11時45分よりランチョンセミナー1, 2, 3, 4, 5, 6を開催します。

#### ■ 総会2日目 (5月27日)

8時よりモーニングセミナー1, 2, 3を, 12時15分よりランチョンセミナー7, 8, 9, 10, 11, 12を開催します。

#### ■ 総会最終日 (5月28日)

8時よりモーニングセミナー4, 5を開催します。

※上記セミナーはいずれも昼食および軽食を用意いたします。

### (2) ランチョンセミナーの参加整理券の配布

ランチョンセミナーの参加には, 参加整理券(無料)が必要です。セミナー開催の当日, 配布所にてお受け取り下さい。整理券は, 定員になり次第, 配布を終了させていただきます。参加整理券をお持ちの方は, 各会場前受付にてお弁当・資料をお受け取りの上, ご入場下さい。

月日	配布時間	配布場所
5月26日(木)	8:00~11:15	パシフィコ横浜 会議センター
5月27日(金)	8:00~11:45	1Fロビー

## VII. 託児所

会場内に設けます託児所をご利用いただけます。詳細はホームページを参照の上, お申し込み下さい(事前申込制)。なお, 定員になり次第締め切らせていただきます。

**プログラム委員会** (敬称略, 50 音順)

有賀 正, 泉 達郎, 井田 博幸, 大井 静雄, 大澤真木子, 大塚 頌子, 大野 耕策, 岡 明,  
加我 牧子, 久保田雅也, 黒澤 健司, 榊原 洋一, 沢石由記夫, 椎原 弘章, 下泉 秀夫, 須貝 研司,  
杉江 秀夫, 杉本 健郎, 高梨 潤一, 高橋 孝雄, 竹内 義博, 田中 学, 永井利三郎, 仲本なつ恵,  
新島 新一, 橋本 俊顕, 林 雅晴, 原 寿郎, 疋田 敏之, 平岩 幹男, 廣瀬 伸一, 伏木 信次,  
松石豊次郎, 松尾 雅文, 水口 雅, 宮尾 益知, 桃井真里子

**事務局**

帝京大学医学部小児科

志賀勝秋, 疋田敏之, 日野優子, 藤澤千恵

**事務局連絡先**

〒 173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1

帝京大学医学部小児科

TEL : 03-3964-1211 (内線 1494), FAX : 03-3579-8212

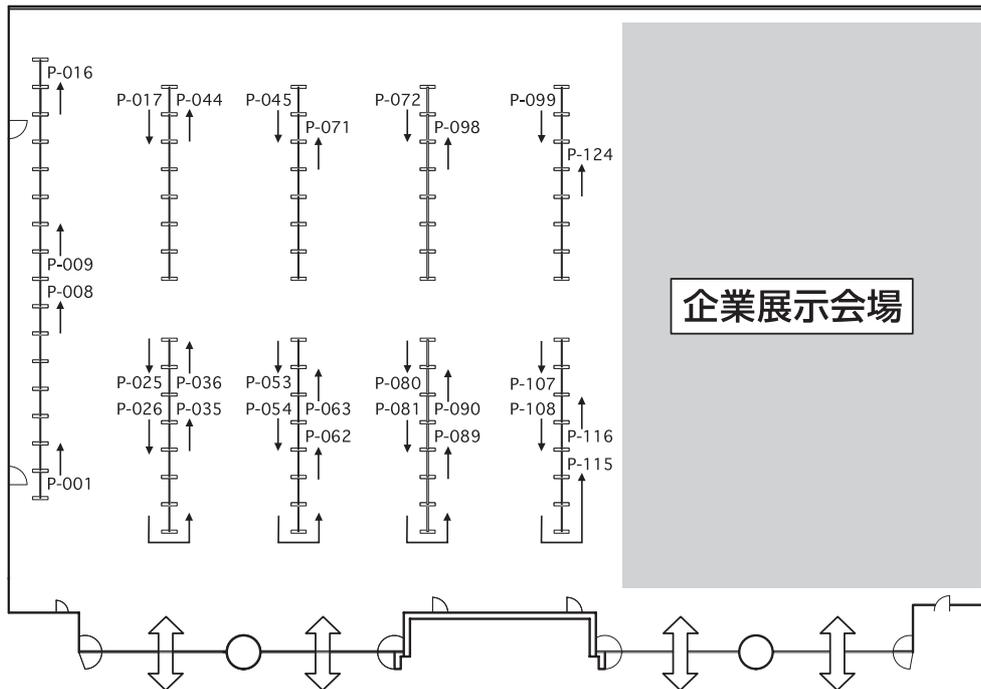
E-mail : 53jscn@convention.co.jp

日程	時間	階	部屋
5月25日(水)〈総会前日〉			
理事会	12:00～16:00	3F	313+314 会議室
評議員会(第5回社員総会)	16:00～18:00	5F	B 会場
実践教育セミナー 1	15:00～18:00	3F	F 会場
実践教育セミナー 2	19:00～22:00	3F	F 会場
5月26日(木)〈総会第1日目〉			
倫理委員会	8:00～ 9:00	5F	511 会議室
国際渉外委員会	8:00～ 9:00	5F	512 会議室
社会活動委員会	8:00～ 9:00	3F	313+314 会議室
ホームページ委員会	8:00～ 9:00	2F	213 会議室
脳と発達編集委員会	12:00～13:00	3F	313+314 会議室
歴史・史料委員会	12:00～13:00	2F	212 会議室
社会保険委員会	12:00～13:00	2F	213 会議室
共同研究支援委員会	12:00～13:00	5F	513 会議室
5月27日(金)〈総会第2日目〉			
モーニング教育セミナー 1(共同研究支援委員会)	8:00～ 9:00	1F	A 会場
薬事委員会	8:00～ 9:00	3F	313+314 会議室
Brain & Development 編集委員会	12:00～13:00	3F	313+314 会議室
用語委員会	12:00～13:00	5F	513 会議室
B&D セミナー(B&D 編集委員会)	15:00～17:00	5F	C 会場
アドバイサーカウンシル	15:30～16:30	3F	311 会議室
イブニングセミナー(夜間集会) 1 (産科医療補償制度検討委員会)	19:00～21:00	5F	B 会場
イブニングセミナー(夜間集会) 2(薬事委員会)	19:00～20:00	5F	D 会場
5月28日(土)〈総会第3日目〉			
教育委員会	8:00～ 9:00	5F	512 会議室
専門医委員会	8:00～ 9:00	3F	313+314 会議室
産科医療補償制度検討委員会	8:00～ 9:00	5F	513 会議室
長期計画委員会	8:00～ 9:00	2F	213 会議室
モーニング教育セミナー 2	8:00～ 9:00	1F	A 会場
第54回総会プログラム委員会	12:00～13:00	3F	313+314 会議室
教育セミナー	13:30～16:30	5F	B 会場

ポスター会場案内

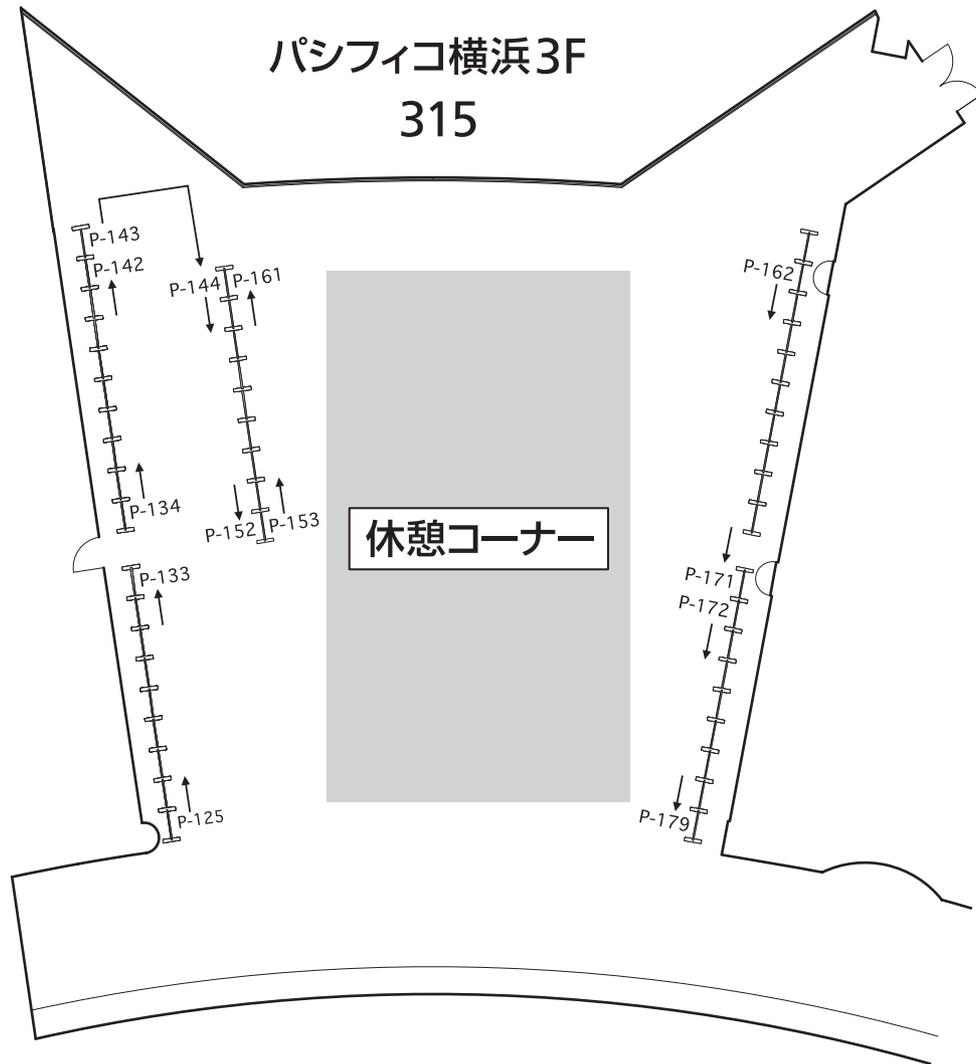
5月26日(木)

パシフィコ横浜3F  
301+302



No.	セッション名	時間
P-001~P-008	筋疾患 1	17:00~17:40
P-009~P-016	筋疾患 2	17:40~18:20
P-017~P-025	発達障害一般 1	17:00~17:45
P-026~P-035	発達障害一般 2	17:45~18:35
P-036~P-044	てんかん・けいれん 1	17:00~17:45
P-045~P-053	てんかん・けいれん 2	17:45~18:30
P-054~P-062	脳性麻痺・療育(実態・在宅・医療的ケア)	17:00~17:45
P-063~P-071	脳性麻痺・療育(栄養・胃瘻)	17:45~18:30
P-072~P-080	発達障害の療育・支援 1	17:00~17:45
P-081~P-089	発達障害の療育・支援 2	17:45~18:30
P-090~P-098	画像 1	17:00~17:45
P-099~P-107	画像 2	17:45~18:30
P-108~P-115	急性脳炎・脳症 1	17:00~17:40
P-116~P-124	急性脳炎・脳症 2	17:40~18:25

ポスター会場案内

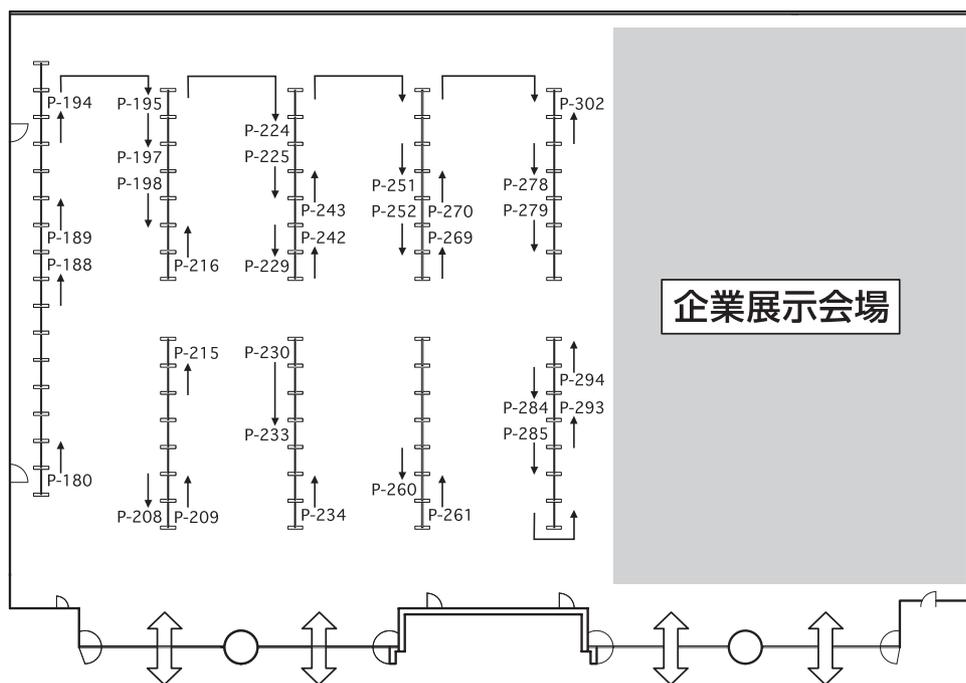


No.	セッション名	時間
P-125~P-133	感染・免疫 1	17:00~17:45
P-134~P-142	感染・免疫 2	17:45~18:30
P-143~P-152	代謝変性 1	17:00~17:50
P-153~P-161	代謝変性 2	17:50~18:35
P-162~P-171	新生児	17:00~17:50
P-172~P-179	血管障害	17:50~18:30

ポスター会場案内

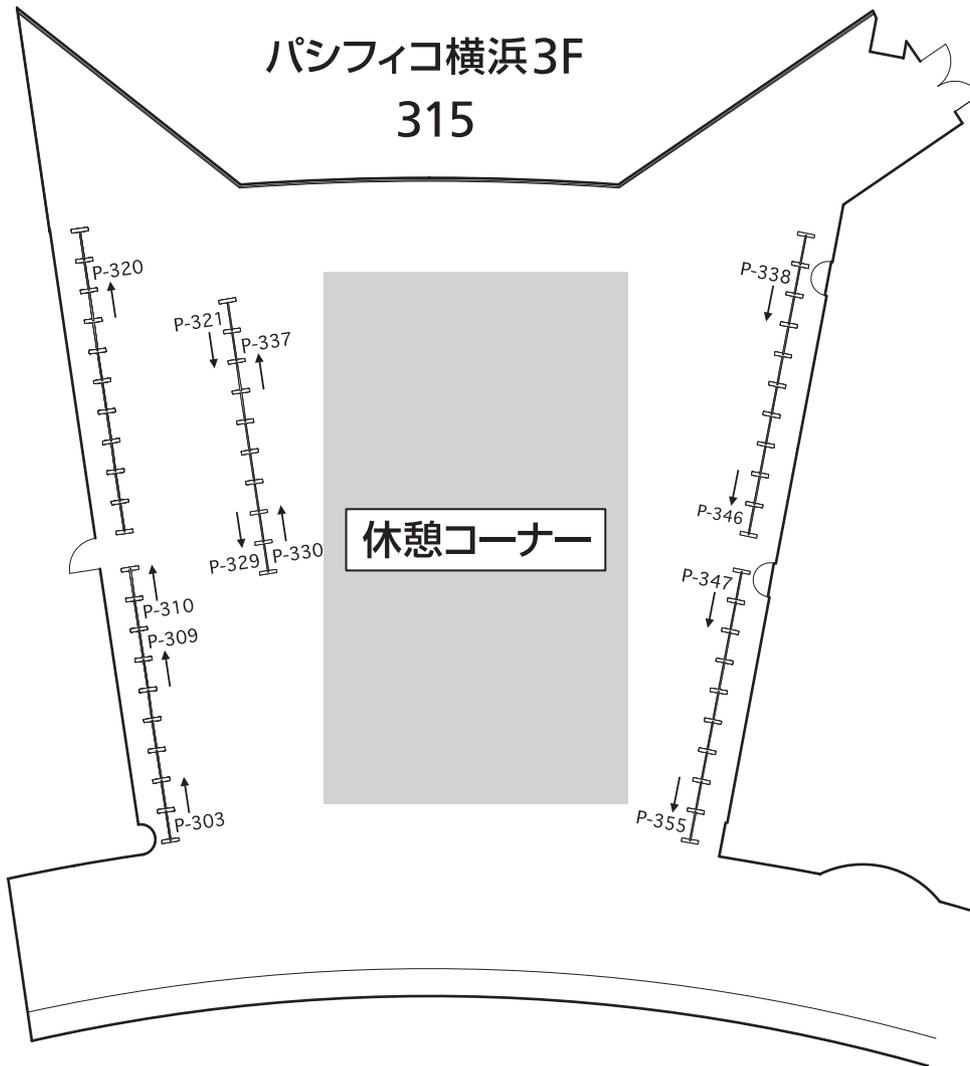
5月27日(金)

パシフィコ横浜 3F  
301+302



No.	セッション名	時間
P-180~P-188	てんかん・けいれん 4	17:10~17:55
P-189~P-197	てんかん・けいれん 5	17:55~18:40
P-198~P-208	てんかん・けいれん 6	17:10~18:05
P-209~P-215	学習障害	18:05~18:40
P-216~P-224	脳性麻痺・療育	17:10~17:55
P-225~P-229	脳性麻痺・療育(呼吸管理・摂食)	17:55~18:20
P-230~P-233	自律神経・頭痛	18:20~18:40
P-234~P-242	精神障害・行動異常	17:10~17:55
P-243~P-251	発達	17:55~18:40
P-252~P-260	発達障害検査	17:10~17:55
P-261~P-269	発達障害一般 3	17:55~18:40
P-270~P-278	急性脳炎・脳症 3	17:10~17:55
P-279~P-284	急性脳炎・脳症 4	17:55~18:25
P-285~P-293	感染・免疫 3	17:10~17:55
P-294~P-302	急性脳炎・脳症 5	17:55~18:40

ポスター会場案内



No.	セッション名	時間
P-303～P-309	代謝変性・筋	17:10～17:45
P-310～P-320	遺伝	17:45～18:40
P-321～P-329	筋	17:10～17:55
P-330～P-337	末梢神経	17:55～18:35
P-338～P-346	奇形・染色体異常 1	17:10～17:55
P-347～P-355	奇形・染色体異常 2	17:55～18:40

## 若手優秀ポスター賞について

本総会では、一般演題として応募された演題の中から、査読委員の選考により以下の 21 題を若手優秀ポスター演題として表彰することになりました。受賞者を 5 月 26 日 (木) の会員懇親会へご招待し、表彰式を行います。

なお、本抄録集では最優秀演題を★、優秀演題を☆で示しています。

### 〈最優秀演題〉

- ★ P-352 ソトス症候群のスクリーニング・診断システムの確立に向けた実態調査  
福興なおみ (東北大学小児科)

### 〈優秀演題〉

- ☆ P-025 小児自閉性症状に対する薬物治療の実態調査  
榎園 崇 (国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科)
- ☆ P-063 人工呼吸器装着した重症心身障害児者のエネルギー量はどのくらい必要か  
佐藤育子 (都立東部療育センター小児科)
- ☆ P-092 Prader-Willi 症候群の異常食行動と脳局所血流  
小倉加恵子 (国立障害者リハビリテーションセンター研究所発達障害情報センター)
- ☆ P-114 インフルエンザ脳症の剖検脳にみられる clasmatodendrosis の検討  
橘 雅弥 (大阪大学大学院小児科学)
- ☆ P-132 小児眼筋型重症筋無力症例における末梢血制御性 T 細胞 (Treg) の動態  
西村貴文 (信州大学小児医学)
- ☆ P-143 Effect of Copper and Disulfiram Therapy on the Macular Mouse, an Animal Model of Menkes Disease  
Wattanaporn Bhadhprasit (帝京大学小児科)
- ☆ P-205 限局性皮質異型性 II 型における層特異的マーカー発現の違い—免疫組織化学的検討—  
榊原崇文 (国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科)
- ☆ P-209 読み習熟過程にある健常児の読みの神経基盤  
内山仁志 (鳥取大学地域学部地域教育学科)
- ☆ P-212 Developmental Dyslexia 児におけるワーキングメモリ課題中の脳血流応答特性に関する研究  
後藤隆章 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所知的障害研究部)
- ☆ P-232 Sumatriptan による周期性嘔吐症候群の発作時治療の検討  
疋田敏之 (帝京大学小児科)
- ☆ P-239 重症心身障害児における自傷行為の基礎病態とその臨床的意義  
松塚敦子 (大分大学小児科)
- ☆ P-245 乳幼児期の母親の養育行動が学童期の子どもの行動に与える影響—豊かな出産経験の効果に関する出生コホート調査—  
鈴木浩太 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所知的障害研究部)
- ☆ P-247 ヒト大脳成熟に伴う glutamate 濃度の低下—<sup>1</sup>H-MRS を用いた研究—  
清水満美 (新潟大学脳研究所統合脳機能研究センター)
- ☆ P-256 AD/HD 症状・PDD 症状と実行機能との関係  
竹内章人 (岡山大学大学院発達神経病態学)
- ☆ P-269 fMRI を用いた、状況適応に関わる脳賦活部位の検討  
涌澤圭介 (宮城県拓桃医療療育センター小児科)
- ☆ P-277 けいれん重積型急性脳症 5 例の遺伝的素因について  
藤野美佳 (東京医科大学病院小児科)
- ☆ P-280 経過中に全身性エリテマトーデス類似の特徴を呈した自己免疫介在性脳炎の 1 例  
吉田健司 (神戸市立医療センター中央市民病院小児科)
- ☆ P-318 精神遅滞患者における MECP2 遺伝子解析  
竹下絵里 (国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科)
- ☆ P-326 酵素補充療法に異なる治療反応性を示した小児型 Pompe 病 2 症例の臨床経過と画像所見の検討  
齊藤 崇 (東京女子医科大学小児科)
- ☆ P-337 不規則な異常眼球運動を呈した乳児 5 例の臨床的検討  
田島大輔 (佐賀大学地域医療支援学小児救急総合部門)

	E 会場 303	F 会場 304
8:00		
9:00		
10:00		
11:00		
12:00		
13:00		
14:00		
15:00		
16:00		<p>実践教育セミナー 1 15:00 ~ 18:00 小児神経科医のための画像診断 座長：高梨潤一</p>
17:00		
18:00		
19:00	<p>イブニングセミナー 18:00 ~ 19:00 小児神経外来で一度は確認して おきたい栄養の話 田中大介 座長：児玉浩子</p>	
20:00		<p>実践教育セミナー 2 19:00 ~ 22:00 新生児脳波判読セミナー 座長：新島新一 奥村彰久</p>
21:00		
22:00		

	A 会場 メインホール	B 会場 503	C 会場 501	D 会場 502	E 会場 303	F 会場 304
8:00						
9:00	開会挨拶 会長講演 9:00～9:30 先天性銅代謝異常症の進歩と課題 児玉浩子 座長：鶴下重彦					
10:00	シンポジウム 1 9:30～11:30 小児の頭痛 update 座長：藤田光江 安藤直樹	教育講演 1 9:40～10:25 先天性ミオパチー 研究の進歩 榎中征哉 座長：杉江秀夫 教育講演 2 10:25～11:10 難聴乳幼児の医療を 変革した新生児聴覚 スクリーニングについて 加我君孝 座長：新島新一	ワークショップ 1 9:40～11:30 虐待による頭部外傷 abusive head trauma (AHT) 座長：宮本信也 奥山真紀子	発達障害検査 9:50～10:40 (O-011～O-015) 座長：森 健治 高橋 寛	遺伝 1 9:40～10:40 (O-021～O-026) 座長：難波栄二 久保田健夫	新生児 9:40～10:40 (O-043～O-048) 座長：久保田哲夫 武内俊樹
11:00				発達障害・精神障害・ 行動異常 10:40～11:30 (O-016～O-020) 座長：作田亮一 広瀬宏之	遺伝 2 10:40～11:30 (O-027～O-031) 座長：齋藤伸治 石崎義人	
12:00	ランチョンセミナー 1 11:45～12:45 発達障害と関連する 精神障害について 飯田順三 座長：大塚頌子	ランチョンセミナー 2 11:45～12:45 Treatment Choices of Antiepileptic Drugs in Pediatric Epilepsy Using Evidence-Based Medicine James W. Wheless 座長：大澤真木子	ランチョンセミナー 3 11:45～12:45 特発性全般てんかんの 治療と ライフスタイル 田中正樹、浜野晋一郎 座長：小国弘量	ランチョンセミナー 4 11:45～12:45 新規抗てんかん薬で てんかん治療は 変わるのか？ 今井克美 座長：遠山 潤	ランチョンセミナー 5 11:45～12:45 神経症状を呈する Wilson 病の治療戦略 清水教一 座長：玉井 浩	ランチョンセミナー 6 11:45～12:45 小児脳性麻痺患者の 痙攣に対する 新たな治療 —ボツリヌス療法 の有効性— 梶 龍児 座長：根津教夫
13:00	シンポジウム 2 13:00～15:00 小児免疫性中枢 神経疾患の臨床 —最近の進歩— 座長：原 寿郎 市山高志	English Session 1 13:00～14:00 (O-001～O-005) 座長：加我牧子 小川 厚 English Session 2 14:00～15:00 (O-006～O-010) 座長：泉 達郎 井田博幸	教育講演 3 13:00～13:45 小児てんかんの update 小国弘量 座長：永井利三郎 教育講演 4 13:45～14:30 小児のけいれん 重積の最近の治療 須貝研司 座長：山本 仁	シンポジウム 3 13:00～15:00 Rett 症候群の 研究・治療最前線 座長：松石豊次郎 野村芳子	学習障害 1 13:00～14:00 (O-032～O-037) 座長：小枝達也 奥村智人 学習障害 2 14:00～14:50 (O-038～O-042) 座長：永沢佳純 岡 牧郎	てんかん・けいれん 1 13:00～14:00 (O-049～O-054) 座長：榊原洋一 宮田理英 てんかん・けいれん 2 14:00～15:00 (O-055～O-060) 座長：久保田雅也 鳥邊泰久
15:00	特別講演 1 15:10～16:00 パーソナルゲノム解析 に基づく神経疾患の 病態機序解明 辻 浩次 座長：桃井真里子	招待講演 1 (瀬川プログラム) 15:10～16:00 Latest Advances in the Fatty Acid Oxidation Disorders and New Therapies Ingrid Tein 座長：松尾雅文				
16:00	基調講演 16:00～16:50 我が国の難病政策 について 金澤一郎 座長：福山幸夫					
17:00						
18:00						
19:00	会員懇親会 19:00～ ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル 3F インターコンチネンタルボールルーム					
20:00						

		ポスター会場									
		301+302					315				
8:00		ポスター展示					ポスター展示				
9:00											
10:00											
~~~~~											
16:00		ポスター撤去					ポスター撤去				
17:00											
18:00											
17:00	筋疾患 1 17:00~17:40 (P-001~P-008) 座長：石川幸辰 福田冬季子	発達障害 一般 1 17:00~17:45 (P-017~P-025) 座長：相原正男 奥山 力	てんかん・けいれん 1 17:00~17:45 (P-036~P-044) 座長：沖 潤一 疋田敏之	脳性麻痺・療育 (実態・在宅・医療的ケア) 17:00~17:45 (P-054~P-062) 座長：高田 哲 三浦清邦	発達障害の療育・支援 1 17:00~17:45 (P-072~P-080) 座長：杉江陽子 津田明美	画像 1 17:00~17:45 (P-090~P-098) 座長：藤井克則 青天目信	急性脳炎・脳症 1 17:00~17:40 (P-108~P-115) 座長：長 和彦 塩見正司	感染・免疫 1 17:00~17:45 (P-125~P-133) 座長：是松聖悟 高橋 寛	代謝変性 1 17:00~17:50 (P-143~P-152) 座長：大竹 明 八木麻理子	新生児 17:00~17:50 (P-162~P-171) 座長：長尾秀夫 大矢崇志	
18:00	筋疾患 2 17:40~18:20 (P-009~P-016) 座長：作田亮一 小牧宏文	発達障害 一般 2 17:45~18:35 (P-026~P-035) 座長：木実谷哲史 星野英紀	てんかん・けいれん 2 17:45~18:30 (P-045~P-053) 座長：小林勝弘 長澤哲郎	脳性麻痺・療育 (栄養・胃瘻) 17:45~18:30 (P-063~P-071) 座長：小西 徹 米山 明	発達障害の療育・支援 2 17:45~18:30 (P-081~P-089) 座長：脇口明子 林 隆	画像 2 17:45~18:30 (P-099~P-107) 座長：宇都宮英綱 森 雅人	急性脳炎・脳症 2 17:40~18:25 (P-116~P-124) 座長：豊田圭子 奈倉道明	感染・免疫 2 17:45~18:30 (P-134~P-142) 座長：椎原弘章 桑島真理	代謝変性 2 17:50~18:35 (P-153~P-161) 座長：櫻庭 均 大橋十也	血管障害 17:50~18:30 (P-172~P-179) 座長：山形崇倫 宮田理英	
19:00		ポスター撤去					ポスター撤去				
20:00											

	A会場 メインホール	B会場 503	C会場 501	D会場 502	E会場 303	F会場 304
8:00	モーニング教育セミナー1 (共同研究支援委員会) 8:00~9:00 小児神経学会が 支援する共同研究 座長:佐々木征行 杉江秀夫	モーニングセミナー1 8:00~9:50 小児神経科医が 知っておきたい 脳外傷の合併症 てんかん・高次脳機 能障害・下嚥体機能 低下症への対応 栗原まな, 西 美和 座長:新島新一			モーニングセミナー2 8:00~8:50 ディベート:VNS による難治性 てんかんの治療 若井周治, 山本貴道 座長:田中達也	モーニングセミナー3 8:00~8:50 精神遅滞の遺伝学的 研究の現状と課題 後藤雄一, 澤田裕子 司会:近藤 孝
9:00	招待講演2 9:00~9:50 The Various Aspects of Attention Deficit Hyperactivity Disorder and the Current Treatments in the USA Elias H Sarkis 座長:山田 裕史朗	てんかん・けいれん3 9:10~10:00 (O-061~O-065) 座長:林 北見 岩崎俊之	発達障害一般1 9:00~10:00 (O-072~O-077) 座長:古荘純一 小枝達也	末梢神経 9:10~10:00 (O-090~O-094) 座長:沖永剛志 石垣景子	急性脳症・脳炎3 9:10~10:00 (O-117~O-121) 座長:早川文雄 浜野晋一郎	
10:00	招待講演3 9:50~10:40 Urea Cycle Disorder: a Model for Studying Developmental Disabilities Mark L. Batshaw 座長:廣瀬伸一	てんかん・けいれん4 10:00~11:00 (O-066~O-071) 座長:椎原 隆 鳥巢浩幸	発達障害の療育・支援 10:00~11:00 (O-078~O-083) 座長:横山浩之 岩崎博之	筋疾患1 10:00~10:50 (O-095~O-099) 座長:林由起子 松岡太郎	急性脳症・脳炎4 10:00~11:00 (O-122~O-127) 座長:山内秀雄 奥村彰久	不随意運動・基底核 9:50~10:50 (O-145~O-150) 座長:荒井 洋 斎藤義朗
11:00	2011 JSCN Award for Asia Young Investigator 10:40~11:10 アジア・オセアニア 小児神経学 国際教育プログラム Mark L. Batshaw 座長:高橋孝雄 榊原洋一	教育講演5 11:00~11:45 自閉症スペクトラムの早期診断と 早期介入ー最近の国内外の動向ー 神尾陽子 座長:宮尾益知	発達 11:00~12:00 (O-084~O-089) 座長:高田栄子 中井昭夫	筋疾患2 10:50~12:00 (O-100~O-106) 座長:斎藤加代子 後藤雄一	急性脳症・脳炎5 11:00~12:00 (O-128~O-133) 座長:高梨潤一 今高城治	てんかん・けいれん5 10:50~12:00 (O-151~O-157) 座長:吉良龍太郎 田中政幸
12:00						
13:00	ランチョンセミナー7 12:15~13:15 よりよいてんかん治療 をもとめて女性の ライフステージや QOLの観点からー 大澤真木子 座長:新島新一	ランチョンセミナー8 12:15~13:15 AD/HDの包括的支援 ー障害の理解に基づく 薬物療法 林 隆 座長:松石豊次郎	ランチョンセミナー9 12:15~13:15 重度痙攣の 最新治療戦略 岩崎信明, 井原 哲 座長:久保田雅也	ランチョンセミナー10 12:15~13:15 ライソソーム病の 診断と治療 ーゴーシェ病とボンベ 病を中心にー 井田博幸 座長:壺中征哉	ランチョンセミナー11 12:15~13:15 小児の栄養管理 ーさらなる一歩ー 田中芳明 座長:福島亮治	ランチョンセミナー12 12:15~13:15 SGA性低身長児の 成長発達における 成長ホルモン・ 栄養の役割 位田 忍 座長:児玉浩子
14:00	会員総会 13:30~14:30					
15:00	優秀論文賞授賞式・ 受賞者ミニ講演 14:30~15:00					
16:00	シンポジウム4 15:00~17:00 重症心身障害児 ーこの子たちの24時間 の医療と生活をどう ケアし支えていくかー 座長:田中総一郎 小沢 浩	教育講演6 15:10~15:55 発達障害の子ども たちの思春期 平岩幹男 座長:浜野晋一郎	B & D セミナー (B & D 編集委員会) 15:00~17:00 英語で論文を 書こう! 座長:加我牧子 林 雅晴	急性脳症・脳炎1 15:20~16:00 (O-107~O-110) 座長:市山高志 吉良龍太郎	発達障害一般2 15:10~16:00 (O-134~O-138) 座長:石崎朝世 佐々木征行	奇形・染色体 15:20~16:00 (O-158~O-161) 座長:黒澤健司 山本俊至
17:00		教育講演7 15:55~16:40 発達障害児診療と 特別支援教育の連携 藤井靖史 座長:三牧孝至		急性脳症・脳炎2 16:00~17:00 (O-111~O-116) 座長:椎原 隆 多田弘子	発達障害一般3 16:00~17:00 (O-139~O-144) 座長:安原昭博 洲鎌倫子	腫瘍・脳外科領域 16:00~17:00 (O-162~O-167) 座長:榎本貴夫 村上秀喜
19:00	緊急フォーラム 19:00~22:00 大規模災害で 学んだこと, 今後に生かすこと 座長:飯沼一宇 安藤恒三郎	イブニングセミナー (夜間集会)1 19:00~21:00 産科医療補償制度の 現状と問題点 (産科医療補償制度 検討委員会・ 日本医療機能評価 機構共催) 座長:須貝研司 麻生幸三郎		イブニングセミナー (夜間集会)2 19:00~20:00 脳性麻痺の ボツリヌス治療 ー問題症例検討会ー (薬事委員会) 座長:根津敦夫 足立昌夫		
20:00						
21:00						

※緊急フォーラムの終了のみ22:00となります。

		ポスター会場									
		301+302					315				
8:00		ポスター展示					ポスター展示				
9:00											
10:00											
~~~~~											
16:00		ポスター展示					ポスター展示				
17:00											
18:00											
18:00	<p><b>てんかん・けいれん 4</b> 17:10~17:55 (P-180~P-188) 座長：小西 徹 高山留美子</p>	<p><b>てんかん・けいれん 6</b> 17:10~18:05 (P-198~P-208) 座長：金澤 治 夏目 淳</p>	<p><b>脳性麻痺・療育</b> 17:10~17:55 (P-216~P-224) 座長：江川文誠 高山和男</p>	<p><b>精神障害・行動異常</b> 17:10~17:55 (P-234~P-242) 座長：米山 明 永光信一郎</p>	<p><b>発達障害検査</b> 17:10~17:55 (P-252~P-260) 座長：松坂哲應 仲本なつ恵</p>	<p><b>急性脳炎・脳症 3</b> 17:10~17:55 (P-270~P-278) 座長：愛波秀男 佐久間啓</p>	<p><b>感染・免疫 3</b> 17:10~17:55 (P-285~P-293) 座長：泉 達郎 早川文雄</p>	<p><b>代謝変性・筋</b> 17:10~17:45 (P-303~P-309) 座長：久保田雅也 齊藤利雄</p>	<p><b>筋</b> 17:10~17:55 (P-321~P-329) 座長：家島 厚 齋藤真木子</p>	<p><b>奇形・染色体異常 1</b> 17:10~17:55 (P-338~P-346) 座長：福與なおみ 山田桂太郎</p>	
18:00	<p><b>てんかん・けいれん 5</b> 17:55~18:40 (P-189~P-197) 座長：椎原弘章 森本昌史</p>	<p><b>学習障害</b> 18:05~18:40 (P-209~P-215) 座長：藤井靖史 岩崎博之</p>	<p><b>脳性麻痺・療育(呼吸管理・摂食)</b> 17:55~18:20 (P-225~P-229) 座長：平泉秀夫 田沼直之</p>	<p><b>自律神経・頭痛</b> 18:20~18:40 (P-230~P-233) 座長：金子宗野 田中 学</p>	<p><b>発達</b> 17:55~18:40 (P-243~P-251) 座長：岩崎信明 南谷幹之</p>	<p><b>発達障害一般 3</b> 17:55~18:40 (P-261~P-269) 座長：松坂哲應 汐田まどか</p>	<p><b>急性脳炎・脳症 4</b> 17:55~18:25 (P-279~P-284) 座長：高橋幸利 系数直哉</p>	<p><b>急性脳炎・脳症 5</b> 17:55~18:40 (P-294~P-302) 座長：吉川秀人 今高城治</p>	<p><b>遺伝</b> 17:45~18:40 (P-310~P-320) 座長：下島圭子 中山東城</p>	<p><b>末梢神経</b> 17:55~18:35 (P-330~P-337) 座長：安元佐和 下野昌幸</p>	<p><b>奇形・染色体異常 2</b> 17:55~18:40 (P-347~P-355) 座長：中川栄二 岡崎 伸</p>
19:00		ポスター撤去					ポスター撤去				
20:00											

	A 会場 メインホール	B 会場 503	C 会場 501	D 会場 502	E 会場 303	F 会場 304
8:00	モーニング教育セミナー 2 8:00～9:00 Duchenne 型筋ジストロフィーに対する創薬 皮膚ステロイド療法: 統一ガイドライン オンによるコンセンサ スステートメント 座長: 萩野谷和裕 杉江秀夫	モーニングセミナー 4 8:00～8:50 病態別にみた夜尿 症治療-DDAVP とアラーム 療法を中心に 帆足英一 座長: 星加明徳	モーニングセミナー 5 8:00～8:50 小児科領域における L-カルニチン療法 up-to-date 松井 潔 座長: 三宅捷太			
9:00	特別講演 2 9:00～9:50 対話の時代に向けて 平田オリザ 座長: 大澤真木子		脳性麻痺・療育 9:10～10:00 (O-168～O-172) 座長: 岩崎裕治 小沢 浩	てんかん・けいれん 6 9:10～10:00 (O-173～O-177) 座長: 藤田之彦 高梨潤一	感染・免疫 9:00～9:50 (O-190～O-194) 座長: 岡 明 鳥巢浩幸	代謝 1 9:00～10:10 (O-208～O-213) 座長: 吉川秀人 伊藤雅之
10:00	ワークショップ 2 10:00～12:00 障害児(者)を地域支 援する「医療と福祉」 の連携: 障害者総合 福祉法と医療保険 —日本小児神経学会の 具体的施策提言— 座長: 杉本健郎 石崎朝世	教育講演 8 9:45～10:30 小児神経伝達物質病 新宅治夫 座長: 大野耕策	パネル ディスカッション 10:00～12:00 小児の運動障害 座長: 横地健治 萩野谷和裕	てんかん・けいれん 7 10:00～11:00 (O-178～O-183) 座長: 権藤健二郎 鳥邊泰久	画像 9:50～11:00 (O-195～O-201) 座長: 大場 洋 森本昌史	代謝 2 10:10～11:10 (O-214～O-219) 座長: 乾 幸治 井田博幸
11:00		教育講演 9 10:30～11:15 急性脳症の病因と 病態—最近の進歩— 水口 雅 座長: 有賀 正		てんかん・けいれん 8 11:00～12:00 (O-184～O-189) 座長: 大塚頌子 小国弘量	自律神経・頭痛・ 血管障害 11:00～12:00 (O-202～O-207) 座長: 牛島廣治 田沼直之	代謝 3 11:10～12:00 (O-220～O-225) 座長: 山口清次 清水教一
12:00	閉会挨拶	教育講演 10 11:15～12:00 小児急性脳疾患の 画像診断 大場 洋 座長: 林 雅晴				
13:00						
14:00	公開シンポジウム 13:30～16:20 発達障害児(者)の 住みよい明日を求めて	教育セミナー 13:30～16:30 小児における 法的脳死判定の実際 (日本小児科学会共催) 座長: 水口 雅	第 6 回 小児重症筋無力症 研究会 13:00～17:00 世話人: 林 正俊 林 雅晴 野村芳子	第 5 回 子どもの眠り研究会 13:00～15:00 座長: 松澤重行 大木 昇		
15:00	第 1 部 潮谷義子 座長: 児玉浩子 第 2 部 座長: 宮尾益知 藤井靖史					
16:00						
17:00						
18:00						
19:00						
20:00						

**会長講演**

5月26日(木) 9:00~9:30 A会場  
 座長 鴨下重彦(東京大学名誉教授, 自治医科大学名誉教授, 国立国際医療センター名誉総裁)  
 先天性銅代謝異常症の進歩と課題  
 児玉浩子(帝京大学小児科)

**基調講演**

5月26日(木) 16:00~16:50 A会場  
 座長 福山幸夫(東京女子医科大学名誉教授)  
 我が国の難病政策について  
 金澤一郎(日本学術会議会長, 東京大学名誉教授, 宮内庁長官官房皇室医務主管)

**特別講演 1**

5月26日(木) 15:10~16:00 A会場  
 座長 桃井真里子(自治医科大学小児科)  
 パーソナルゲノム解析に基づく神経疾患の病態機序解明  
 辻 省次(東京大学附属病院神経内科)

**特別講演 2**

5月28日(土) 9:00~9:50 A会場  
 座長 大澤真木子(東京女子医科大学小児科)  
 対話の時代に向けて  
 平田オリザ(劇作家, 演出家, 大阪大学コミュニケーションデザイン・センター)

**日本小児神経学会優秀論文賞授賞式・受賞者ミニ講演**

5月27日(金) 14:30~15:00 A会場  
 座長 松石豊次郎(久留米大学小児科)

**招待講演 1 (瀬川プログラム)**

5月26日(木) 15:10~16:00 B会場  
 座長 松尾雅文(神戸大学大学院小児科学)  
 Latest Advances in the Fatty Acid Oxidation Disorders and New Therapies  
 Ingrid Tein (Division of Neurology, Hospital for Sick Children, Department of Pediatrics, Laboratory Medicine and Pathobiology, University of Toronto, Toronto, Ontario, Canada)

**招待講演 2**

5月27日(金) 9:00~9:50 A会場  
 座長 山下裕史朗(久留米大学小児科)  
 The Various Aspects of Attention Deficit Hyperactivity Disorder and the Current Treatments in the USA  
 Elias H Sarkis (Sarkis Family Psychiatry/Sarkis Clinical Trials/Clinical Associate Professor, University of Florida, Division of Child & Adolescent Psychiatry, Gainesville, FL, USA)

**招待講演 3**

5月27日(金) 9:50~10:40 A会場  
 座長 廣瀬伸一(福岡大学小児科)  
 Urea Cycle Disorders: a Model for Studying Developmental Disabilities  
 Mark L. Batshaw (Children's National Medical Center, Department of Pediatrics, The George Washington University School of Medicine and Health Sciences, Washington, NW, USA)

**教育講演 1**

5月26日(木) 9:40~10:25 B会場  
 座長 杉江秀夫(自治医科大学小児科)  
 先天性ミオパチー研究の進歩  
 埜中征哉(国立精神・神経医療研究センター病院名誉院長)

**教育講演 2**

5月26日(木) 10:25~11:10 B会場  
 座長 新島新一(順天堂大学附属練馬病院小児科)  
 難聴乳幼児の医療を変革した新生児聴覚スクリーニングについて  
 加我君孝(国立病院機構東京医療センター臨床研究(感覚器)センター)

**教育講演 3**

5月26日(木) 13:00~13:45 C会場  
座長 永井利三郎(大阪大学大学院保健学専攻生命育成看護科学)  
小児てんかんの update  
小国弘量(東京女子医科大学小児科)

**教育講演 4**

5月26日(木) 13:45~14:30 C会場  
座長 山本 仁(聖マリアンナ医科大学小児科)  
小児のけいれん重積の最近の治療  
須貝研司(国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科)

**教育講演 5**

5月27日(金) 11:00~11:45 B会場  
座長 宮尾益知(国立成育医療研究センターこころの診療部発達心理科)  
自閉症スペクトラムの早期診断と早期介入—最近の国内外の動向—  
神尾陽子(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所児童・思春期精神保健研究部)

**教育講演 6**

5月27日(金) 15:10~15:55 B会場  
座長 浜野晋一郎(埼玉県立小児医療センター神経科)  
発達障害の子どもたちの思春期  
平岩幹男(Rabbit Developmental Research)

**教育講演 7**

5月27日(金) 15:55~16:40 B会場  
座長 三牧孝至(山田病院小児神経科)  
発達障害児診療と特別支援教育の連携  
藤井靖史(帝京大学教職大学院教職研究科, 同 医学部小児科)

**教育講演 8**

5月28日(土) 9:45~10:30 B会場  
座長 大野耕策(鳥取大学脳神経小児科)  
小児神経伝達物質病  
新宅治夫(大阪市立大学大学院発達小児医学)

**教育講演 9**

5月28日(土) 10:30~11:15 B会場  
座長 有賀 正(北海道大学大学院小児科学)  
急性脳症の病因と病態—最近の進歩—  
水口 雅(東京大学大学院発達医科学)

**教育講演 10**

5月28日(土) 11:15~12:00 B会場  
座長 林 雅晴(東京都神経科学総合研究所神経発達・再生)  
小児急性脳疾患の画像診断  
大場 洋(帝京大学放射線科)

**シンポジウム 1**

5月26日(木) 9:30~11:30 A会場  
小児の頭痛 update  
座長 藤田光江(筑波学園病院小児科, 東京クリニック小児・思春期頭痛外来)  
安藤直樹(名古屋市立大学大学院新生児・小児医学)  
1) 小児の頭痛の疫学  
桑原健太郎(日本医科大学小児科)  
2) 小児・思春期の頭痛患者; 誰が診るのか? 如何に診るのか? 一次性頭痛(片頭痛, 緊張型頭痛)の診断と治療  
荒木 清(さいたま市立病院小児科)  
3) 小児周期性症候群  
疋田敏之(帝京大学小児科)

- 4) 小児に潜む二次性頭痛  
安藤直樹 (名古屋市立大学大学院新生児・小児医学)
- 5) 小児頭痛診療と心身医学  
安島英裕 (神戸市立医療センター西市民病院小児科)

### シンポジウム 2

5月26日(木) 13:00~15:00 A会場

小児免疫性中枢神経疾患の臨床—最近の進歩—

座長 原 寿郎 (九州大学大学院成長発達医学 (小児科))  
市山高志 (山口大学大学院小児科学)

- 1) 小児多発性硬化症  
吉良龍太郎 (国立病院機構福岡東医療センター小児科)
- 2) 本邦における小児期発症の抗アクアポリン 4 抗体陽性症例の臨床像  
福與なおみ<sup>1</sup>, 高橋利幸<sup>2,3</sup>, 藤原かずお<sup>2,3</sup>  
(東北大学小児科<sup>1</sup>, 同 神経内科<sup>2</sup>, 同 多発性硬化症治療学<sup>3</sup>)
- 3) 小児急性散在性脳脊髄炎の臨床像  
鳥巢浩幸 (九州大学病院総合周産期母子医療センター)
- 4) 自己免疫性小脳失調 (opsoclonus-myoclonus syndrome を含む)  
市山高志 (山口大学大学院小児科学, 日本小児免疫性脳炎研究グループ)
- 5) 非ヘルペス性辺縁系脳炎の免疫病態  
高橋幸利<sup>1,2</sup>, 山崎悦子<sup>1</sup>, 最上友紀子<sup>1</sup>, 西村成子<sup>1</sup>  
(国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科<sup>1</sup>, 岐阜大学小児科<sup>2</sup>)
- 6) 溶連菌感染関連性精神神経疾患の臨床像およびリソガングリオシド抗体の陽性率  
本郷和久<sup>1,2</sup>, 宮 一志<sup>1</sup>, 原井朋美<sup>1</sup>, 藤木靖子<sup>1</sup>, 田中千秋<sup>1</sup>, 倉本 崇<sup>1</sup>, 宮脇利男<sup>1</sup>  
(富山大学小児科<sup>1</sup>, 高志学園<sup>2</sup>)

### シンポジウム 3

5月26日(木) 13:00~15:00 D会場

Rett 症候群の研究・治療最前線

座長 松石豊次郎 (久留米大学小児科)  
野村芳子 (瀬川小児神経学クリニック)

- 1) レット症候群の研究最前線  
伊藤雅之 (国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾研2部)
- 2) レット症候群の臨床と病態について  
野村芳子 (瀬川小児神経学クリニック)
- 3) 病因遺伝子 MECP2, CDKL5, FOXP1 の解析  
高橋 悟 (旭川医科大学小児科)
- 4) MeCP2 とクロマチンダイナミクス  
堀家慎一<sup>1</sup>, 目黒牧子<sup>2</sup>, Dag H. Yasui<sup>3</sup>, Janine M. LaSalle<sup>3</sup>  
(金沢大学フロンティアサイエンス機構<sup>1</sup>, 日本学術振興会特別研究員<sup>2</sup>, University of California, Davis, CA, USA<sup>3</sup>)
- 5) 再生医療技術によるモデル細胞の作製と神経分化  
高橋知之 (久留米大学高次脳疾患研究所)
- 6) レット症候群の治療に向けた研究展開  
久保田健夫, 三宅邦夫, 平澤孝枝 (山梨大学大学院医学工学総合研究部環境遺伝医学)

### シンポジウム 4

5月27日(金) 15:00~17:00 A会場

重症心身障害児—この子たちの24時間の医療と生活をどうケアし支えていくか—

座長 田中総一郎 (宮城県拓桃医療療育センター小児科)  
小沢 浩 (島田療育センターはちおうじ神経小児科)

- 1) 医療の連携の視点から  
富田 直<sup>1</sup>, 小沢 浩<sup>2</sup> (東京都立小児総合医療センター神経内科<sup>1</sup>, 島田療育センターはちおうじ神経小児科<sup>2</sup>)
- 2) 成人の在宅医療の視点から  
難波玲子 (神経内科クリニックなんば)
- 3) 小児の在宅医療とレスパイトケア—地域の診療所の視点から—  
高橋昭彦 (ひばりクリニック重症障がい児者レスパイトケア施設うりずん)

- 4) 東京都在宅重症心身障害児(者)訪問事業について  
奥山典子<sup>1</sup>, 村松光子<sup>2</sup>, 高橋由紀子<sup>2</sup>, 鈴木絵美<sup>2</sup>  
(東京都福祉保健局障害者施策推進部居住支援課<sup>1</sup>, (社福)全国重症心身障害児(者)を守る会 西部訪問看護事業部<sup>2</sup>)
- 5) 在宅とケアホームの視点から  
宍倉啓子(社会福祉法人「訪問の家」朋診療所)

### ワークショップ1

5月26日(木) 9:40~11:30 C会場

虐待による頭部外傷 abusive head trauma (AHT)

座長 宮本信也(筑波大学大学院人間総合科学研究科障害科学系知的発達・行動障害学)  
奥山眞紀子(国立成育医療研究センターこころの診療部)

- 1) 乳幼児急性硬膜下血腫一事故と虐待の鑑別—  
山崎麻美, 桢中正博(国立病院機構大阪医療センター脳神経外科)
- 2) 画像診断から見た小児虐待  
相田典子(神奈川県立こども医療センター放射線科)
- 3) 実体ダミーモデルによる乳児急性硬膜下血腫発生メカニズムの検討  
宮崎祐介(金沢大学理工研究域機械工学系)

### ワークショップ2

5月28日(土) 10:00~12:00 A会場

障害児(者)を地域支援する「医療と福祉」の連携: 障害者総合福祉法と医療保険  
—日本小児神経学会の具体的施策提言—

座長 杉本健郎(すぎもとボーン・クリニック)  
石崎朝世(社団法人発達協会王子クリニック)

- 1) 障害者制度改革のこれまでとこれから  
藤井克徳(内閣府・障がい者制度改革推進会議 議長代行)
- 2) 障害児教育の改革動向  
下山直人(文部科学省初等中等教育局特別支援教育課)
- 3) 制度改革に向けての日本小児神経学会の活動—医療的ケア, インクルーシブ教育など—  
北住映二(心身障害児総合医療療育センターむらさき愛育園)
- 4) 演題未定  
演者未定(厚生労働省・社会援護局(予定))

### パネルディスカッション

5月28日(土) 10:00~12:00 C会場

小児の運動障害

座長 横地健治(聖隷三方原病院小児神経科)  
萩野谷和裕(宮城県拓桃医療療育センター小児科)

- 1) 脳性麻痺の異常運動  
横地健治(聖隷三方原病院小児神経科)
- 2) 新生児・乳児期早期の異常運動  
幸脇正典(豊橋市民病院新生児医療センター)
- 3) 筋緊張亢進とボツリヌス治療  
井合瑞江(神奈川県立こども医療センター重症心身障害児施設・医務課)
- 4) 小児のジストニアに対する脳深部刺激療法  
熊田聡子<sup>1</sup>, 横地房子<sup>2</sup>(都立神経病院神経小児科<sup>1</sup>, 同 脳神経内科<sup>2</sup>)
- 5) 指定発言 小児の過剰な筋緊張亢進に対するバクロフェン持続髄注療法および選択的後根切除術について  
久保田雅也<sup>1</sup>, 太田さやか<sup>1</sup>, 寺嶋 宙<sup>1</sup>, 柏井洋文<sup>1</sup>, 星野英紀<sup>1</sup>, 師田信人<sup>2</sup>  
(国立成育医療研究センター神経内科<sup>1</sup>, 同 脳神経外科<sup>2</sup>)

### モーニング教育セミナー1

5月27日(金) 8:00~9:00 A会場

小児神経学会が支援する共同研究(共同研究支援委員会主催)

座長 佐々木征行(国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科)  
杉江秀夫(自治医科大学小児科)

- 1) 日本人脆弱 X 症候群の遺伝子診断と病態の研究  
難波栄二(鳥取大学生命機能研究支援センター遺伝子探索)
- 2) 難治頻回部分発作重積型急性脳炎の診断基準作成のための疫学研究  
佐久間啓(国立精神・神経医療研究センター神経研究所免疫研究部)

- 3) 自閉性症状の薬物治療を進めるための臨床研究の確立  
中川栄二 (国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科)
- 4) Menkes 病・occipital horn 症候群の実態調査, 早期診断基準確立, 治療法開発  
児玉浩子<sup>1</sup>, 小川英伸<sup>1</sup>, 藤澤千恵<sup>1</sup>, 新宅治夫<sup>2</sup>, 黒澤健司<sup>3</sup>, 顧 艶紅<sup>4</sup>  
(帝京大学小児科<sup>1</sup>, 大阪市立大学大学院発達小児医学<sup>2</sup>, 神奈川県立こども医療センター遺伝科<sup>3</sup>, 国立  
成育医療研究センター研究所成育政策科学研究部<sup>4</sup>)
- 5) 1p36 欠失症候群の実態把握と合併症診療ガイドライン作成  
山本俊至<sup>1</sup>, 平澤恭子<sup>2</sup>, 前垣義弘<sup>3</sup>, 松尾真理<sup>4</sup>, 佐藤康仁<sup>5</sup>, 星 佳芳<sup>6</sup>  
(東京女子医科大学統合医科学研究所<sup>1</sup>, 同 小児科<sup>2</sup>, 鳥取大学脳神経小児科<sup>3</sup>, 東京女子医科大学附属  
遺伝子医療センター<sup>4</sup>, 同 衛生学公衆衛生学 (二)<sup>5</sup>, 北里大学衛生学公衆衛生学<sup>6</sup>)

### モーニング教育セミナー 2

5月28日(土) 8:00~9:00 A 会場

Duchenne 型筋ジストロフィーに対する副腎皮質ステロイド療法: 統一ガイドライン策定  
— エキスパートオピニオンによるコンセンサスステートメント —

座長 萩野谷和裕 (宮城県拓桃医療療育センター小児科)  
杉江秀夫 (自治医科大学小児科)

- 1) 当院の DMD へのステロイド治療 (1)  
石垣景子, 村上てるみ, 炭田澤子, 大澤真木子 (東京女子医科大学小児科)
- 2) 当院の DMD へのステロイド治療 (2)  
藤井達哉 (滋賀県立小児保健医療センター小児科)
- 3) 当院での DMD のステロイド治療 (3)  
小牧宏文 (国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科)
- 4) ステロイド治療—リハビリテーションの観点から  
石川悠加 (国立病院機構八雲病院小児科)
- 5) デュシェンヌ型筋ジストロフィーに対するコルチコステロイド治療—神経内科の立場より—  
川井 充 (国立病院機構東埼玉病院)
- 6) 当面のステロイド使用のガイドラインについて  
萩野谷和裕 (宮城県拓桃医療療育センター小児科)

### イブニングセミナー (夜間集会) 1

5月27日(金) 19:00~21:00 B 会場

産科医療補償制度の現状と問題点 (産科医療補償制度検討委員会・(財)日本医療機能評価機構共催)

座長 須貝研司 (国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科)  
麻生幸三郎 (愛知県青い鳥医療福祉センター小児科)

- 1) 運営組織からみた現状, 問題点と対策  
上田 茂 ((財)日本医療機能評価機構産科医療補償制度事業管理者)
- 2) 診断書作成医からみた現状・問題点と要望  
松井 潔 (神奈川県立こども医療センター総合診療科・新生児科)
- 3) 診断医からみた現状と問題点  
木下 悟 (国立病院機構新潟病院小児科)
- 4) 補償審査委員からみた現状, 問題点と助言  
岡 明 (杏林大学小児科)
- 5) 産科医からみた現状と問題点  
前田津紀夫 (前田産婦人科医院)

### イブニングセミナー (夜間集会) 2

5月27日(金) 19:00~20:00 D 会場

脳性麻痺のボツリヌス治療—問題症例検討会—(薬事委員会主催)

座長 根津敦夫 (横浜療育医療センター)  
足立昌夫 (加古川市民病院小児科)

- 1) 小児脳性麻痺の上肢痙縮治療  
根津敦夫 (横浜療育医療センター)
- 2) 小児の軽症下肢痙縮に対するボトックス投与  
— 幼少例に対する早期投与と併用リハビリテーションについての考察 —  
足立昌夫 (加古川市民病院小児科)
- 3) 重症心身障害および脳性麻痺における頸部・上肢帯・上肢へのボツリヌス治療の有用性  
吉田葉穂子<sup>1</sup>, 廣田陽代<sup>1</sup>, 岩見美香<sup>1</sup>, 小島保二<sup>2</sup>  
(聖ヨゼフ医療福祉センター小児神経科<sup>1</sup>, 同 整形外科<sup>2</sup>)

**第 5 回子どもの眠り研究会**

5月28日(土) 13:00~15:00 D会場

座長 松澤重行(兵庫県立総合リハビリテーションセンター中央病院小児科)

大木 昇((有)のるぷろライトシステムズ)

- 1) いびきと無呼吸を主訴に睡眠センターを受診し、キアリ奇形1型と判明し手術治療を行った10歳女児例  
加藤久美<sup>1</sup>, 鈴木一成<sup>2</sup>, 渡邊統星<sup>3</sup>, 小林賢司<sup>4</sup>, 川口 洋<sup>5</sup>, 飯村慈朗<sup>3</sup>, 山城義広<sup>6</sup>, 佐々木三男<sup>1</sup>  
(太田睡眠科学センター<sup>1</sup>, 太田総合病院脳神経外科<sup>2</sup>, 同 耳鼻咽喉科<sup>3</sup>, 同 小児科<sup>4</sup>, 同 放射線科<sup>5</sup>,  
同 睡眠障害センター<sup>6</sup>)
- 2) 「ネット中毒」によると思われる睡眠障害の5児童例  
星野恭子(国立病院機構南和歌山医療センター小児科)
- 3) 入院時に睡眠相後退がみられた思春期小児11例の入院後深部体温概日リズム変化  
松澤重行, 田島世貴, 高井一美, 三池輝久(兵庫県立総合リハビリテーションセンター中央病院小児科)
- 4) ラメルテオン(ロゼレム)の治療効果  
木村志保子<sup>1</sup>, 毛利育子<sup>2</sup>, 東 純史<sup>1</sup>, 池田 妙<sup>1</sup>, 岩谷祥子<sup>1</sup>, 橘 雅弥<sup>2</sup>, 富永康仁<sup>1,2</sup>, 下野九理子<sup>1,2</sup>,  
沖永剛志<sup>1</sup>, 大蘭恵一<sup>1</sup>, 谷池雅子<sup>2</sup>  
(大阪大学大学院小児科学<sup>1</sup>, 同 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究所<sup>2</sup>)
- 5) 早期産児の夜間睡眠の発達に影響を与える因子の探索  
安積陽子<sup>1,2</sup>, 高田 哲<sup>2</sup>(甲南女子大学<sup>1</sup>, 神戸大学大学院保健学研究所<sup>2</sup>)
- 6) 小児睡眠の継続計測—CD法心拍変動解析を用いて—  
大木 昇((有)のるぷろライトシステムズ)
- 7) IPSA2010とWSDの報告  
神山 潤(東京ベイ・浦安市川医療センター)

**B & D セミナー**

5月27日(金) 15:00~17:00 C会場

英語で論文を書こう!(B & D編集委員会主催)

座長 加我牧子(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)

林 雅晴(東京都神経科学総合研究所神経発達・再生)

- 1) 英語で症例報告・臨床論文を書く  
大野耕策(鳥取大学脳神経小児科)
- 2) 小児科医がなぜ基礎研究,なぜ英語で論文?  
Writing Articles in Basic Science And in English—Is It Our Business?—  
高橋孝雄(慶應義塾大学小児科)
- 3) 英語論文執筆の基礎  
Melinda Hull (Cactus Communications K. K.)

**2011 JSCN Award for Asia Young Investigator**

5月27日(金) 10:40~11:10 A会場

座長 高橋孝雄(慶應義塾大学小児科)

榊原洋一(お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科)

The Role of Superior Sagittal Sinus Compression by the Occipital Bone in Neonatal Cerebral Sinovenous Thrombosis  
Marilyn A. Tan (Department of Pediatrics and Neurosciences, Section of Pediatric Neurology, Philippine General Hospital, Manila, Philippines)

**アジア・オセアニア小児神経学国際教育プログラム**

5月27日(金) 11:10~11:40 A会場

座長 高橋孝雄(慶應義塾大学小児科)

榊原洋一(お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科)

Patients with Riboflavin-Responsive Multiple Acyl-CoA Dehydrogenase Deficiency in Taiwan

Wen-Chen Liang (Department of Pediatrics, Kaohsiung Medical University Hospital, Kaohsiung, Taiwan)

**モーニングセミナー1: 日本ケミカルリサーチ株式会社**

5月27日(金) 8:00~8:50 B会場

小児神経科医が知っておくべき脳外傷の合併症—てんかん・高次脳機能障害・下垂体機能低下症への対応—

座長 新島新一(順天堂大学附属練馬病院小児科)

- 1) 脳外傷後のてんかん・高次脳機能障害  
栗原まな(神奈川県総合リハビリテーションセンター小児科)
- 2) 脳外傷(虐待を含む)後の下垂体機能低下症  
西 美和(広島赤十字・原爆病院小児科)

**モーニングセミナー 2：日本光電工業株式会社**

5月27日（金）8:00～8:50 E会場

ディベート：VNSによる難治性てんかんの治療

座長 田中達也（やまびこ医療福祉センター）

- 1) VNSによる難治性てんかんの治療—“VNS Yes”の立場から—  
若井周治（中の島診療所）
- 2) VNSによる難治性てんかんの治療—“VNS No”の立場から—  
山本貴道（聖隷浜松病院てんかんセンター）

**モーニングセミナー 3：アジレント・テクノロジー株式会社**

5月27日（金）8:00～8:50 F会場

精神遅滞の遺伝学的研究の現状と課題

司会 近藤 孝（アジレント・テクノロジー株式会社）

- 1) 精神遅滞の遺伝学的研究の現状と課題  
後藤雄一（国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾研2部）
- 2) 疾患研究におけるソリューション アレイ CGHによる染色体異常の検出  
澤田裕子（アジレント・テクノロジー株式会社）

**モーニングセミナー 4：協和発酵キリン株式会社/フェリング・ファーマ株式会社**

5月28日（土）8:00～8:50 B会場

座長 星加明徳（東京医科大学小児科）

病態別にみた夜尿症治療—DDAVPとアラーム療法を中心に—  
帆足英一（ほあし子どものこころクリニック）

**モーニングセミナー 5：大塚製薬株式会社**

5月28日（土）8:00～8:50 C会場

座長 三宅捷太（社会福祉法人キャマラード みどりの家診療所）

小児科領域におけるL-カルニチン療法 up-to-date

演者 松井 潔（神奈川県立こども医療センター総合診療科・新生児科）

**ランチョンセミナー 1：ヤンセンファーマ株式会社**

5月26日（木）11:45～12:45 A会場

座長 大塚頌子（岡山大学大学院発達神経病態学）

発達障害と関連する精神障害について

飯田順三（奈良県立医科大学看護学科）

**ランチョンセミナー 2：ユーシービージャパン株式会社/大塚製薬株式会社**

5月26日（木）11:45～12:45 B会場

座長 大澤真木子（東京女子医科大学小児科）

Treatment Choices of Antiepileptic Drugs in Pediatric Epilepsy Using Evidence-Based Medicine

James W. Wheless (Professor and Chief of Pediatric Neurology, University of Tennessee Health Science Center, Knoxville, TN, USA)

**ランチョンセミナー 3：協和発酵キリン株式会社**

5月26日（木）11:45～12:45 C会場

特発性全般てんかんの治療とライフスタイル

座長 小国弘量（東京女子医科大学小児科）

- 1) 小児科から成人へ—小児神経科医への要望—  
田中正樹（田中神経クリニック）
- 2) ライフスタイルを考えて、小児神経科医が知っておくべきこと  
浜野晋一郎（埼玉県立小児医療センター神経科）

**ランチョンセミナー 4：ファイザー株式会社**

5月26日（木）11:45～12:45 D会場

座長 遠山 潤（国立病院機構西新潟中央病院てんかんセンター神経小児科）

新規抗てんかん薬でてんかん治療は変わるのか？

今井克美（国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科）

**ランチョンセミナー 5：ノーベルファーマ株式会社**

5月26日(木) 11:45~12:45 E会場  
座長 玉井 浩(大阪医科大学小児科)  
神経症状を呈する Wilson 病の治療戦略  
清水教一(東邦大学医療センター大橋病院小児科)

**ランチョンセミナー 6：グラクソ・スミスクライン株式会社**

5月26日(木) 11:45~12:45 F会場  
座長 根津敦夫(横浜療育医療センター)  
小児脳性麻痺患者の痙縮に対する新たな治療—ボツリヌス療法の有用性—  
梶 龍兒(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部臨床神経科学)

**ランチョンセミナー 7：グラクソ・スミスクライン株式会社**

5月27日(金) 12:15~13:15 A会場  
座長 新島新一(順天堂大学附属練馬病院小児科)  
よりよいてんかん治療をもとめて—女性のライフステージや QOL の観点から—  
大澤真木子(東京女子医科大学小児科)

**ランチョンセミナー 8：日本イーライリリー株式会社**

5月27日(金) 12:15~13:15 B会場  
座長 松石豊次郎(久留米大学小児科)  
AD/HD の包括的支援—障害の理解に基づく薬物療法—  
林 隆(山口県立大学看護栄養学部看護学科)

**ランチョンセミナー 9：第一三共株式会社**

5月27日(金) 12:15~13:15 C会場  
座長 久保田雅也(国立成育医療研究センター神経内科)  
重度痙縮の最新治療戦略  
1) 脳性麻痺に対する痙縮治療の展開  
岩崎信明(茨城県立医療大学付属病院小児科)  
2) 重度痙縮の最新脳神経外科治療  
井原 哲(筑波大学附属病院脳神経外科)

**ランチョンセミナー 10：ジェンザイム・ジャパン株式会社**

5月27日(金) 12:15~13:15 D会場  
座長 埜中征哉(国立精神・神経医療研究センター病院名誉院長)  
ライソゾーム病の診断と治療—ゴーシェ病とポンペ病を中心に—  
井田博幸(東京慈恵会医科大学小児科)

**ランチョンセミナー 11：ネスレ日本株式会社**

5月27日(金) 12:15~13:15 E会場  
座長 福島亮治(帝京大学外科)  
小児の栄養管理—さらなる一歩—  
田中芳明(久留米大学外科学講座小児外科学)

**ランチョンセミナー 12：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社**

5月27日(金) 12:15~13:15 F会場  
座長 児玉浩子(帝京大学小児科)  
SGA 性低身長児の成長発達における成長ホルモン・栄養の役割  
位田 忍(大阪府立母子保健総合医療センター消化器・内分泌科)

**イブニングセミナー：Meat and Livestock Australia**

5月25日(水) 18:00~19:00 E会場  
座長 児玉浩子(帝京大学小児科)  
小児神経外来で一度は確認しておきたい栄養の話  
田中大介(昭和大学附属豊洲病院小児科)

**実践教育セミナー 1**

5月25日(水) 15:00~18:00 F会場

小児神経科医のための画像診断

座長 高梨潤一(亀田メディカルセンター小児科)

- 1) 小児MRIの正常像(脳の発達を踏まえて)と異常像—読影のポイント—  
大場 洋(帝京大学放射線科)
- 2) 拡散強調画像, MR spectroscopy の ABC  
高梨潤一(亀田メディカルセンター小児科)
- 3) 新生児の画像診断  
相田典子(神奈川県立こども医療センター放射線科)
- 4) 脳形成異常の画像診断  
加藤光広(山形大学附属病院小児科)
- 5) 先天代謝異常の画像診断  
森 壱(東京大学大学院放射線医学講座放射線診断学)

**実践教育セミナー 2**

5月25日(水) 19:00~22:00 F会場

新生児脳波判読セミナー

座長 新島新一(順天堂大学附属練馬病院小児科)

奥村彰久(順天堂大学小児科・思春期科)

- 1) 正期産児の正常脳波  
奥村彰久(順天堂大学小児科・思春期科)
- 2) 早産児の正常脳波  
加藤 徹(岡崎市民病院小児科)
- 3) 背景活動の異常と発作時変化  
奥村彰久(順天堂大学小児科・思春期科)

**教育セミナー**

5月28日(土) 13:30~16:30 B会場

小児における法的脳死判定の実際(日本小児科学会共催)

座長 水口 雅(東京大学大学院発達医科学)

- 1) 法的観点からみた脳死  
丸山英二(神戸大学大学院法学研究科)
- 2) 小児脳死判定基準  
日下康子(東京慈恵会医科大学脳神経外科)
- 3) 院内の体制作りと準備  
久保田雅也(国立成育医療研究センター神経内科)
- 4) 被虐待児の除外  
山田不二子  
(山田内科胃腸科クリニック, 認定特定非営利活動法人子ども虐待ネグレクト防止ネットワーク, 日本子ども虐待医学研究会)
- 5) 診察と無呼吸テスト  
植田育也(静岡県立こども病院小児集中治療センター)
- 6) 脳死判定における前庭反射  
岩崎真一(東京大学耳鼻咽喉科)
- 7) 脳波検査  
奥村彰久(順天堂大学小児科・思春期科)

公開シンポジウム

5月28日(土) 13:30~16:20 A会場

発達障害児(者)の住みよい明日を求めて

第1部:講演 生命の恵みを共に受け継ぐ者として—Client-Centered—

座長 児玉浩子(帝京大学小児科, 日本学術会議連携会員)

潮谷義子(長崎国際大学学長, 前熊本県知事, 元慈愛園乳児ホーム施設長)

第2部:シンポジウム

座長 宮尾益知(国立成育医療研究センターこころの診療部発達心理科)

藤井靖史(帝京大学教職大学院教職研究科, 同 医学部小児科)

- 1) 発達障害児を育てて—親からのメッセージ—  
鈴木正子(IIの会(板橋区発達障害児者親の会)代表)
- 2) よい睡眠と生活リズム  
大川匡子(滋賀医科大学睡眠学, 日本学術会議連携会員)
- 3) 歯周病と口腔以外の疾患との関連性  
野口俊英(愛知学院大学歯学部, 日本学術会議連携会員)
- 4) 学校でのケア—  
小池敏英(東京学芸大学教育学部特別支援科学)
- 5) 世に棲む広汎性発達障害者—隠れて生きる—  
井原 裕(獨協医科大学越谷病院こころの診療科)

第6回小児重症筋無力症研究会: アステラス製薬株式会社

5月28日(土) 13:00~17:00 C会場

会費: 1,000円

世話人: 林 正俊(愛媛県立中央病院小児科)

林 雅晴(東京都神経科学総合研究所神経発達・再生)

野村芳子(瀬川小児神経学クリニック)

プログラム: 13:00~13:05 Opening Remarks

13:05~14:05 特別講演(1)  
神経筋接合部形成の分子機構

樋口 理(国立病院機構長崎川棚医療センター臨床研究部免疫ゲノム医化学研究室)

14:05~15:05 特別講演(2)  
先天性筋無力症候群  
大野欽司(名古屋大学大学院神経遺伝情報学)

15:05~16:40 症例検討

16:40~17:00 総合討論

## 総会前日 E 会場

18:00~19:00 イブニングセミナー：Meat and Livestock Australia ..... (S162)

小児神経外来で一度は確認しておきたい栄養の話

座長 児玉浩子 (帝京大学小児科)

講演 田中大介 (昭和大学附属豊洲病院小児科)

## 総会前日 F 会場

15:00~18:00 実践教育セミナー 1 ..... (S163)

小児神経科医のための画像診断

座長 高梨潤一 (亀田メディカルセンター小児科)

- 1) 小児 MRI の正常像 (脳の発達を踏まえて) と異常像—読影のポイント—  
大場 洋 (帝京大学放射線科)
- 2) 拡散強調画像, MR spectroscopy の ABC  
高梨潤一 (亀田メディカルセンター小児科)
- 3) 新生児の画像診断  
相田典子 (神奈川県立こども医療センター放射線科)
- 4) 脳形成異常の画像診断  
加藤光広 (山形大学附属病院小児科)
- 5) 先天代謝異常の画像診断  
森 壘 (東京大学大学院放射線医学講座放射線診断学)

19:00~22:00 実践教育セミナー 2 ..... (S166)

新生児脳波判読セミナー

座長 新島新一 (順天堂大学附属練馬病院小児科)

奥村彰久 (順天堂大学小児科・思春期科)

- 1) 正期産児の正常脳波  
奥村彰久 (順天堂大学小児科・思春期科)
- 2) 早産児の正常脳波  
加藤 徹 (岡崎市民病院小児科)
- 3) 背景活動の異常と発作時変化  
奥村彰久 (順天堂大学小児科・思春期科)

第 1 日目 A 会場

- 8:50~9:00 開会挨拶
- 9:00~9:30 会長講演 ..... (S91)  
 先天性銅代謝異常症の進歩と課題  
 座長 鴨下重彦 (東京大学名誉教授, 自治医科大学名誉教授, 国立国際医療センター名誉総裁)  
 講演 児玉浩子 (帝京大学小児科)
- 9:30~11:30 シンポジウム 1 ..... (S108)  
 小児の頭痛 update  
 座長 藤田光江 (筑波学園病院小児科, 東京クリニック小児・思春期頭痛外来)  
 安藤直樹 (名古屋市立大学大学院新生児・小児医学)
- 1) 小児の頭痛の疫学  
 桑原健太郎 (日本医科大学小児科)
  - 2) 小児・思春期の頭痛患者; 誰が診るのか? 如何に診るのか? 一次性頭痛 (片頭痛, 緊張型頭痛) の診断と治療  
 荒木 清 (さいたま市立病院小児科)
  - 3) 小児周期性症候群  
 疋田敏之 (帝京大学小児科)
  - 4) 小児に潜む二次性頭痛  
 安藤直樹 (名古屋市立大学大学院新生児・小児医学)
  - 5) 小児頭痛診療と心身医学  
 安島英裕 (神戸市立医療センター西市民病院小児科)
- 11:45~12:45 ランチョンセミナー 1: ヤンセンファーマ株式会社 ..... (S154)  
 発達障害と関連する精神障害について  
 座長 大塚頌子 (岡山大学大学院発達神経病態学)  
 講演 飯田順三 (奈良県立医科大学看護学科)
- 13:00~15:00 シンポジウム 2 ..... (S111)  
 小児免疫性中枢神経疾患の臨床—最近の進歩—  
 座長 原 寿郎 (九州大学大学院成長発達医学 (小児科))  
 市山高志 (山口大学大学院小児科学)
- 1) 小児多発性硬化症  
 吉良龍太郎 (国立病院機構福岡東医療センター小児科)
  - 2) 本邦における小児期発症の抗アクアポリン 4 抗体陽性症例の臨床像  
 福與なおみ<sup>1</sup>, 高橋利幸<sup>2,3</sup>, 藤原かずお<sup>2,3</sup>  
 (東北大学小児科<sup>1</sup>, 同 神経内科<sup>2</sup>, 同 多発性硬化症治療学<sup>3</sup>)
  - 3) 小児急性散在性脳脊髄炎の臨床像  
 鳥巢浩幸 (九州大学病院総合周産期母子医療センター)
  - 4) 自己免疫性小脳失調 (opsoclonus-myoclonus syndrome を含む)  
 市山高志 (山口大学大学院小児科学, 日本小児免疫性脳炎研究グループ)
  - 5) 非ヘルペス性辺縁系脳炎の免疫病態  
 高橋幸利<sup>1,2</sup>, 山崎悦子<sup>1</sup>, 最上友紀子<sup>1</sup>, 西村成子<sup>1</sup>  
 (国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科<sup>1</sup>, 岐阜大学小児科<sup>2</sup>)
  - 6) 溶連菌感染関連性精神神経疾患の臨床像およびリソグングリオシド抗体の陽性率  
 本郷和久<sup>1,2</sup>, 宮 一志<sup>1</sup>, 原井朋美<sup>1</sup>, 藤木靖子<sup>1</sup>, 田中千秋<sup>1</sup>, 倉本 崇<sup>1</sup>, 宮脇利男<sup>1</sup>  
 (富山大学小児科<sup>1</sup>, 高志学園<sup>2</sup>)

15:10~16:00 特別講演 1 ..... (S93)  
 パーソナルゲノム解析に基づく神経疾患の病態機序解明  
 座長 桃井真里子 (自治医科大学小児科)  
 講演 辻 省次 (東京大学附属病院神経内科)

16:00~16:50 基調講演 ..... (S92)  
 我が国の難病政策について  
 座長 福山幸夫 (東京女子医科大学名誉教授)  
 講演 金澤一郎 (日本学術会議会長, 東京大学名誉教授, 宮内庁長官官房皇室医務主管)

第 1 日目 B 会場

9:40~10:25 教育講演 1 ..... (S98)  
 先天性ミオパチー研究の進歩  
 座長 杉江秀夫 (自治医科大学小児科)  
 講演 桒中征哉 (国立精神・神経医療研究センター病院名誉院長)

10:25~11:10 教育講演 2 ..... (S99)  
 難聴乳幼児の医療を変革した新生児聴覚スクリーニングについて  
 座長 新島新一 (順天堂大学附属練馬病院小児科)  
 講演 加我君孝 (国立病院機構東京医療センター臨床研究 (感覚器) センター)

11:45~12:45 ランチョンセミナー 2 : ユーシービージャパン株式会社/大塚製薬株式会社 ..... (S154)  
 Treatment Choices of Antiepileptic Drugs in Pediatric Epilepsy Using Evidence-Based Medicine  
 座長 大澤真木子 (東京女子医科大学小児科)  
 講演 James W. Wheless (Professor and Chief of Pediatric Neurology, University of Tennessee Health Science Center, Knoxville, TN, USA)

13:00~14:00 English Session 1 ..... (S177)  
 座長 Makiko Kaga (National Institute of Mental Health, National Center of Neurology and Psychiatry, Kodaira, Japan)  
 Atsushi Ogawa (Department of Pediatrics, Chikushi Hospital, Fukuoka University, Fukuoka, Japan)

- O-001 Autosomal Dominant Nocturnal Frontal Lobe Epilepsy and Founder Effect**  
 ○Su Kyeong Hwang<sup>1</sup>, Yoshio Makita<sup>2</sup>, Shinichi Hirose<sup>1</sup>  
 Department of Pediatrics, School of Medicine, Fukuoka University, Fukuoka, Japan<sup>1</sup>, Education Center, Asahikawa Medical University, Asahikawa, Japan<sup>2</sup>
- O-002 The Analysis of Surgically Treated Pediatric Patients with Epilepsy**  
 ○Ayataka Fujimoto, Tomohiro Yamazoe, Hideo Enoki, Tohru Okanishi, Takuya Yokota, Takamichi Yamamoto  
 Seirei Hamamatsu General Hospital, Comprehensive Epilepsy Center, Hamamatsu, Japan
- O-003 Malignant Epilepsies with Intractable Epileptic Seizures and Mental Retardation**  
 ○Miho Fukuda, Hisako Yamamoto, Syuuji Hashimoto, Natsuko Arai, Yuusaku Miyamoto, Hitoshi Yamamoto  
 St. Marianna University School of Medicine, Kawasaki, Japan
- O-004 Eating Behavior in Japanese and Indonesian Autistic Children**  
 ○Handayani Maulina<sup>1,2</sup>, Satoshi Takada<sup>1</sup>  
 Department of Community Health Sciences, Graduate School of Health Sciences, Kobe, Japan<sup>1</sup>, Nursing Study Programme, Faculty of Medicine and Health Sciences, State Islamic University Syarif Hidayatullah Jakarta, Jakarta, Indonesia<sup>2</sup>
- O-005 Vagus Nerve Stimulation (VNS) for Intractable Epilepsy in the Pediatric Population : NYU Experience**  
 ○Takamichi Yamamoto  
 Comprehensive Epilepsy Center, Seirei Hamamatsu General Hospital, Hamamatsu, Japan

- 14:00~15:00 English Session 2 ..... (S178)  
 座長 Tatsuro Izumi (Department of Pediatrics, Oita University, Faculty of Medicine, Yuhu, Japan)  
 Hiroyuki Ida (Department of Pediatrics, Jikei University School of Medicine, Tokyo, Japan)
- O-006 A Case of Paramyotonia Congenita with a Mutation in SCN4A  
 ○Dian K. Pramudya<sup>1</sup>, Taku Nakagawa<sup>2</sup>, Yasuhiro Takeshima<sup>2</sup>, Masafumi Matsuo<sup>2</sup>, Hisahide Nishio<sup>1,2</sup>  
 Department of Community Medicine and Social Healthcare Science, Kobe University Graduate School of Medicine, Kobe, Japan<sup>1</sup>, Department of Pediatrics, Kobe University Graduate School of Medicine, Kobe, Japan<sup>2</sup>
- O-007 A SOX10 Binding Site Mutation in GJC2 Promoter Causes Pelizaeus-Merzbacher-like Disease  
 ○Hitoshi Osaka<sup>1</sup>, Atsuo Nezu<sup>2</sup>, Hiroto Saito<sup>3</sup>, Kenji Kurosawa<sup>4</sup>, Naomichi Matsumoto<sup>3</sup>, Ken Inoue<sup>5</sup>  
 Division of Neurology, Kanagawa Children's Medical Center, Yokohama, Japan<sup>1</sup>, Yokohama Residential Care and Medical Center for Developmentally Disabled Person, Yokohama, Japan<sup>2</sup>, Department of Human Genetics, Yokohama City University Graduate School of Medicine, Yokohama, Japan<sup>3</sup>, Division of Genetics, Kanagawa Children's Medical Center, Yokohama, Japan<sup>4</sup>, Department of Mental Retardation and Birth Defect Research, National Institute of Neuroscience, National Center of Neurology and Psychiatry, Kodaira, Japan<sup>5</sup>
- O-008 RT-multiplex PCR for Detection of 10 Viruses Causing Acute Encephalopathy/Encephalitis in Asia  
 ○Ngan Pham<sup>1</sup>, Sanae Machida<sup>2</sup>, Masashi Mizuguchi<sup>1</sup>, Hiroshi Ushijima<sup>3</sup>  
 Department of Developmental Medical Sciences, Institute of International Health, The University of Tokyo, Tokyo, Japan<sup>1</sup>, National Institute of Infectious Diseases, Tokyo, Japan<sup>2</sup>, Aino Health Science Center, Aino University, Tokyo, Japan<sup>3</sup>
- O-009 Chemical Chaperon Therapy for Beta-galactosidase Deficiency : NOEV Effect on the 88 Missense Mutations  
 ○Eiji Nanba<sup>1</sup>, Katumi Higaki<sup>1</sup>, Kousaku Ohno<sup>2</sup>, Yoshiyuki Suzuki<sup>3</sup>  
 Division of Functional Genomics, Research Center for Bioscience and Technology, Tottori University, Yonago, Japan<sup>1</sup>, Division of Child Neurology, Department of Brain and Neuroscience, Faculty of Medicine, Tottori University, Yonago, Japan<sup>2</sup>, International University of Health and Welfare, Graduate School, Ohtawara, Japan<sup>3</sup>
- O-010 Tissue Specificity of Mitochondrial Respiratory Chain Disorders with Neurological Symptoms  
 ○Akira Ohtake<sup>1</sup>, Kei Murayama<sup>2</sup>, Keiko Ichimoto<sup>2</sup>, Masato Mori<sup>3</sup>, Masaki Takayanagi<sup>2</sup>  
 Department of Pediatrics, Saitama Medical University, Saitama, Japan<sup>1</sup>, Department of Metabolism, Chiba Children's Hospital, Chiba, Japan<sup>2</sup>, Department of Pediatrics, Jichi Medical University, Shimotsuke, Japan<sup>3</sup>

- 15:10~16:00 招待講演 1 (瀬川プログラム) ..... (S95)  
 Latest Advances in the Fatty Acid Oxidation Disorders and New Therapies  
 座長 松尾雅文 (神戸大学大学院小児科学)  
 講演 Ingrid Tein (Division of Neurology, Hospital for Sick Children, Department of Pediatrics, Laboratory Medicine and Pathobiology, University of Toronto, Toronto, Ontario, Canada)

第 1 日目 C 会場

- 9:40~11:30 ワークショップ 1 ..... (S123)  
 虐待による頭部外傷 abusive head trauma (AHT)  
 座長 宮本信也 (筑波大学大学院人間総合科学研究科障害科学系知的発達・行動障害学)  
 奥山真紀子 (国立成育医療研究センターこころの診療部)
- 1) 乳幼児急性硬膜下血腫—事故と虐待の鑑別—  
 山崎麻美, 埜中正博 (国立病院機構大阪医療センター脳神経外科)
  - 2) 画像診断から見た小児虐待  
 相田典子 (神奈川県立こども医療センター放射線科)
  - 3) 実体グミーモデルによる乳児急性硬膜下血腫発生メカニズムの検討  
 宮崎祐介 (金沢大学理工研究域機械工学系)

11:45~12:45 ランチョンセミナー 3: 協和発酵キリン株式会社 ..... (S155)  
 特発性全般てんかんの治療とライフスタイル

座長 小国弘量 (東京女子医科大学小児科)

- 1) 小児科から成人へー小児神経科医への要望ー  
 田中正樹 (田中神経クリニック)
- 2) ライフスタイルを考えて, 小児神経科医が知っておくべきこと  
 浜野晋一郎 (埼玉県立小児医療センター神経科)

13:00~13:45 教育講演 3 ..... (S100)

小児てんかんの update

座長 永井利三郎 (大阪大学大学院保健学専攻生命育成看護科学)

講演 小国弘量 (東京女子医科大学小児科)

13:45~14:30 教育講演 4 ..... (S101)

小児のけいれん重積の最近の治療

座長 山本 仁 (聖マリアンナ医科大学小児科)

講演 須貝研司 (国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科)

第 1 日目 D 会場

9:50~10:40 発達障害検査 ..... (S180)

座長 森 健治 (徳島大学大学院小児医学)

高橋 寛 (東京大学附属病院小児科)

O-011 Motor Observation Questionnaire for Teachers (MOQ-T) 日本語版の心理測定特性の検討

- 中井昭夫<sup>1</sup>, 三橋美典<sup>2</sup>, 川谷正男<sup>1</sup>, 吉澤正尹<sup>2</sup>, Marina M. Schoemaker<sup>3</sup>  
 福井大学病態制御医学講座小児科学<sup>1</sup>, 同 教育地域科学部<sup>2</sup>, Center for Human Movement Sciences,  
 University Medical Center Groningen, University of Groningen, The Netherlands<sup>3</sup>

O-012 目は心の窓?—探索眼球運動測定を用いたアスペルガー症候群の臨床症状の評価—

- 大矢崇志<sup>1</sup>, 森田喜一郎<sup>2</sup>, 澁谷郁彦<sup>1</sup>, 原 宗嗣<sup>1</sup>, 永光信一郎<sup>1</sup>, 山下裕史朗<sup>1</sup>, 松石豊次郎<sup>1</sup>  
 久留米大学小児科<sup>1</sup>, 同 高次脳疾患研究所<sup>2</sup>

O-013 自閉症スペクトラム障害におけるミラーニューロンシステムの NIRS による評価

- 森 健治<sup>1</sup>, 森 達夫<sup>1</sup>, 東田好広<sup>1</sup>, 藤井笑子<sup>1</sup>, 原田雅史<sup>2</sup>, 宮崎雅仁<sup>1</sup>, 香美祥二<sup>1</sup>  
 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部小児医学<sup>1</sup>, 同 画像情報医学<sup>2</sup>

O-014 自閉症スペクトラム障害における <sup>123</sup>I-iodomazenil (IMZ) SPECT を用いた GABA 神経系の機能評価

- 森 達夫<sup>1</sup>, 森 健治<sup>1</sup>, 藤井笑子<sup>1</sup>, 東田好広<sup>1</sup>, 原田雅史<sup>2</sup>, 宮崎雅仁<sup>1</sup>, 橋本俊顕<sup>3</sup>, 香美祥二<sup>1</sup>  
 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部小児医学<sup>1</sup>, 同 画像情報医学<sup>2</sup>, 徳島赤十字ひのみ  
 ね総合療育センター<sup>3</sup>

O-015 MeCP2 遺伝子変異をもつレット症候群患者の血漿中グレリン濃度の検討

- 原 宗嗣<sup>1</sup>, 葉 純子<sup>2</sup>, 西 芳寛<sup>2</sup>, 高橋 悟<sup>3</sup>, 山下裕史朗<sup>1</sup>, 田中永一郎<sup>2</sup>, 児島将康<sup>4</sup>,  
 松石豊次郎<sup>1</sup>  
 久留米大学小児科<sup>1</sup>, 同 生理学講座脳・神経機能部門<sup>2</sup>, 旭川医科大学小児科<sup>3</sup>, 久留米大学分子生  
 命科学研究所遺伝情報研究部門<sup>4</sup>

10:40~11:30 発達障害・精神障害・行動異常 ..... (S182)

座長 作田亮一 (獨協医科大学越谷病院子どものこころ診療センター)

広瀬宏之 (横須賀市療育相談センター)

O-016 Impairment rating scale は, AD/HD 児の機能障害尺度として使えるか

- 山下裕史朗<sup>1</sup>, 石崎朝世<sup>2</sup>, 小枝達也<sup>3</sup>, 野呂健二<sup>4</sup>, 林 隆<sup>5</sup>, 平谷美智夫<sup>6</sup>  
 久留米大学小児科<sup>1</sup>, 社団法人発達協会王子クリニック<sup>2</sup>, 鳥取大学地域学部地域教育科<sup>3</sup>, 名古屋  
 大学発達心理精神科学教育研究センター<sup>4</sup>, 山口県立大学看護栄養学部看護学科<sup>5</sup>, 平谷こども発達  
 クリニック<sup>6</sup>

O-017 被虐待児で AD/HD 症状を認めた児童に対するコンサータ使用経験

- 古荘純一<sup>1,2</sup>, 平野嘉子<sup>2</sup>, 土屋節子<sup>2</sup>, 久場川哲二<sup>2</sup>, 丸山 博<sup>2</sup>  
 青山学院大学教育人間科学部教育学科<sup>1</sup>, 松戸クリニック<sup>2</sup>

- O-018 感覚統合訓練は、AD/HD のこども達の自尊心と対人関係調整力を変える  
—二次元尺度を用いた行動解析による有効性の評価—**  
○林 隆<sup>1,2</sup>、木戸久美子<sup>1</sup>、稲垣真澄<sup>2</sup>  
山口県立大学看護栄養学部看護学科<sup>1</sup>、国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所知的障害  
研究部<sup>2</sup>
- O-019 若年発症摂食障害の臨床的研究—治療経過における月経の回復過程—**  
○作田亮一<sup>1</sup>、綾部敦子<sup>1</sup>、板橋 尚<sup>2</sup>、大谷良子<sup>1,2</sup>、金谷梨恵<sup>1</sup>、田副真美<sup>1,3</sup>  
獨協医科大学越谷病院子どものこころ診療センター<sup>1</sup>、同 小児科<sup>2</sup>、ルーテル学院大学<sup>3</sup>
- O-020 自閉症におけるビタミン B<sub>6</sub>反応性を予測する徴候・バイオマーカーの解明**  
○栗山進一<sup>1</sup>、大内美南<sup>2</sup>、稲垣真澄<sup>3</sup>、角田和彦<sup>4</sup>、栗原亜紀<sup>5</sup>、安原昭博<sup>6</sup>、渡辺瑞香子<sup>7</sup>、上山真知子<sup>8</sup>、  
福地 成<sup>9</sup>、加我牧子<sup>10</sup>  
東北大学大学院分子疫学分野<sup>1</sup>、NTT 東日本関東病院小児科<sup>2</sup>、国立精神・神経医療研究センター精  
神保健研究所知的障害研究部<sup>3</sup>、かくたこども&アレルギークリニック<sup>4</sup>、フジモト新宿クリニック  
小児科<sup>5</sup>、安原こどもクリニック<sup>6</sup>、宮城厚生協会坂総合病院小児科<sup>7</sup>、山形大学地域教育文化学部  
地域教育学科<sup>8</sup>、東北福祉大学せんだんホスピタル児童精神科<sup>9</sup>、国立精神・神経医療研究センター  
精神保健研究所<sup>10</sup>

11:45~12:45 ランチョンセミナー 4：ファイザー株式会社 …………… (S156)  
新規抗てんかん薬でてんかん治療は変わるのか？

座長 遠山 潤 (国立病院機構西新潟中央病院てんかんセンター神経小児科)  
講演 今井克美 (国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科)

13:00~15:00 シンポジウム 3 …………… (S115)  
Rett 症候群の研究・治療最前線

座長 松石豊次郎 (久留米大学小児科)  
野村芳子 (瀬川小児神経学クリニック)

- 1) レット症候群の研究最前線  
伊藤雅之 (国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾患研 2 部)
- 2) レット症候群の臨床と病態について  
野村芳子 (瀬川小児神経学クリニック)
- 3) 病因遺伝子 MECP2, CDKL5, FOXP1 の解析  
高橋 悟 (旭川医科大学小児科)
- 4) MeCP2 とクロマチンダイナミクス  
堀家慎一<sup>1</sup>、目黒牧子<sup>2</sup>、Dag H. Yasui<sup>3</sup>、Janine M. LaSalle<sup>3</sup>  
(金沢大学フロンティアサイエンス機構<sup>1</sup>、日本学術振興会特別研究員<sup>2</sup>、University of California, Davis,  
CA, USA<sup>3</sup>)
- 5) 再生医療技術によるモデル細胞の作製と神経分化  
高橋知之 (久留米大学高次脳疾患研究所)
- 6) レット症候群の治療に向けた研究展開  
久保田健夫、三宅邦夫、平澤孝枝 (山梨大学大学院医学工学総合研究部環境遺伝医学)

第 1 日目 E 会場

9:40~10:40 遺伝 1 …………… (S183)  
座長 難波栄二 (鳥取大学生命機能研究支援センター遺伝子探索)  
久保田健夫 (山梨大学大学院医学工学総合研究部環境遺伝医学)

- O-021 Schinzel-Giedion 症候群の原因遺伝子 SETBP1 のハプロ不全は非特異的な精神発達遅滞の原因となる**  
○山本俊至<sup>1</sup>、下島圭子<sup>1</sup>、岡本伸彦<sup>2</sup>  
東京女子医科大学統合医科学研究所<sup>1</sup>、大阪府立母子保健総合医療センター遺伝科<sup>2</sup>
- O-022 Myotubular myopathy の遺伝子解析**  
○内田英二<sup>1,2</sup>、菊池 真<sup>1</sup>、小塚直樹<sup>1</sup>、舘 延忠<sup>1</sup>  
札幌医科大学保健医療学部<sup>1</sup>、大正大学人間学部<sup>2</sup>
- O-023 新しい網羅的迅速検出法によるミトコンドリア病病因変異の検出**  
○西垣 裕  
西垣クリニック&リサーチ・ラボラトリー、東京都健康長寿医療センター研究所健康長寿ゲノム探索

- O-024 新規 ATP6V0A2 遺伝子変異を認め、多彩な臨床症状を認めた常染色体劣性型皮膚弛緩症 2 型の 1 例**  
 ○石崎義人<sup>1,2</sup>, 岡本伸彦<sup>3</sup>, 鳥巢浩幸<sup>1</sup>, 實藤雅文<sup>1</sup>, 吉川陽子<sup>1</sup>, 山口 結<sup>1</sup>, 原 寿郎<sup>1</sup>  
 九州大学大学院成長発達医学(小児科)<sup>1</sup>, 唐津赤十字病院小児科<sup>2</sup>, 大阪府立母子保健総合医療センター遺伝診療科<sup>3</sup>
- O-025 凍瘡様皮疹を契機に診断に至った常染色体優性遺伝形式をとる Aicardi-Goutières 症候群の 1 家系例**  
 ○栗屋智就<sup>1</sup>, 加藤竹雄<sup>1</sup>, 柴田 実<sup>1</sup>, 平城 徹<sup>2</sup>, 大嶋勇成<sup>3</sup>, 平家俊男<sup>1</sup>  
 京都大学附属病院小児科<sup>1</sup>, 市立敦賀病院小児科<sup>2</sup>, 福井大学小児科<sup>3</sup>
- O-026 結節性硬化症患者における増殖性血管腫症と遺伝的素因, 予後不良因子の検討**  
 ○山田 博, 秋吉健介, 泉 達郎  
 大分大学小児科

10:40~11:30 遺伝 2 ..... (S185)

座長 齋藤伸治 (名古屋市立大学大学院新生児・小児医学)  
 石崎義人 (九州大学大学院成長発達医学分野)

- O-027 日本人脆弱 X 症候群の診断・治療推進に向けた研究**  
 ○足立香織<sup>1,2</sup>, 杉江秀夫<sup>3</sup>, 後藤雄一<sup>4</sup>, 佐々木司<sup>5</sup>, 大野耕策<sup>1</sup>, 難波栄二<sup>2</sup>  
 鳥取大学脳神経小児科<sup>1</sup>, 同 生命機能研究支援センター遺伝子探索<sup>2</sup>, 自治医科大学小児科<sup>3</sup>, 国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾患 2 部<sup>4</sup>, 東京大学大学院教育学研究科身体教育学コース健康教育学<sup>5</sup>
- O-028 プラダーウィリー症候群診断のための ICON プローブを用いた新しい DNA メチル化検査法の開発**  
 ○久保田健夫<sup>1</sup>, 齋藤伸治<sup>2</sup>  
 山梨大学大学院医学工学総合研究部環境遺伝医学<sup>1</sup>, 北海道大学小児科<sup>2</sup>
- O-029 先天性大脳白質形成不全症の診断基準と疾患分類の作成**  
 ○井上 健<sup>1</sup>, 岩城明子<sup>2</sup>, 黒澤健司<sup>3</sup>, 高梨潤一<sup>4</sup>, 出口貴美子<sup>1</sup>, 山本俊至<sup>5</sup>, 小坂 仁<sup>3</sup>  
 国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾患 2 部<sup>1</sup>, 九州大学生体防御医学研究所<sup>2</sup>, 神奈川県立こども医療センター遺伝科<sup>3</sup>, 亀田メディカルセンター小児科<sup>4</sup>, 東京女子医科大学統合医科学研究所<sup>5</sup>
- O-030 Pelizaeus-Merzbacher 病患者由来 iPS 細胞の樹立と病態解析**  
 ○下島圭子<sup>1</sup>, 井上貴仁<sup>2</sup>, 今井由生<sup>3</sup>, 荒井康裕<sup>4</sup>, 藤田貴子<sup>2</sup>, 井手口博<sup>2</sup>, 安元佐和<sup>2</sup>, 廣瀬伸一<sup>2</sup>, 山本俊至<sup>1</sup>  
 東京女子医科大学統合医科学研究所<sup>1</sup>, 福岡大学小児科<sup>2</sup>, 日本大学小児科<sup>3</sup>, 都立東部療育センター<sup>4</sup>
- O-031 5q31 微細欠失は乳児期の筋緊張低下と重度精神遅滞を示す新しい症候群である**  
 ○齋藤伸治<sup>1</sup>, 細木華奈<sup>1</sup>, 夏目 淳<sup>2</sup>, 今井純好<sup>3</sup>, 中島 翠<sup>1</sup>, 植田佑樹<sup>1</sup>, 朝比奈直子<sup>1</sup>, 白石秀明<sup>1</sup>  
 北海道大学病院小児科<sup>1</sup>, 名古屋大学大学院小児科学/成長発達医学<sup>2</sup>, 社会保険相模野病院小児科<sup>3</sup>

11:45~12:45 ランチョンセミナー 5: ノーベルファーマ株式会社 ..... (S156)  
 神経症状を呈する Wilson 病の治療戦略

座長 玉井 浩 (大阪医科大学小児科)  
 講演 清水教一 (東邦大学医療センター大橋病院小児科)

13:00~14:00 学習障害 1 ..... (S187)

座長 小枝達也 (鳥取大学地域学部地域教育学科)  
 奥村智人 (大阪医科大学 LD センター)

- O-032 就学後の読字・書字能力発達を予測する就学前の要因**  
 ○花房 香<sup>1</sup>, 諸岡輝子<sup>1</sup>, 竹内章人<sup>1</sup>, 岡 牧郎<sup>1</sup>, 荻野竜也<sup>2</sup>, 大塚頌子<sup>1</sup>  
 岡山大学大学院発達神経病態学<sup>1</sup>, 中国学園大学子ども学部子ども学科<sup>2</sup>
- O-033 学童期用視覚関連症状チェックリスト作成の試み**  
 ○奥村智人<sup>1</sup>, 中西 誠<sup>1,2</sup>, 宇野正章<sup>3</sup>, 若宮英司<sup>4</sup>, 玉井 浩<sup>5</sup>  
 大阪医科大学 LD センター<sup>1</sup>, 関西大学大学院心理学研究科<sup>2</sup>, パームこどもクリニック<sup>3</sup>, 藍野大学医療保健学部看護学科<sup>4</sup>, 大阪医科大学小児科<sup>5</sup>
- O-034 広汎性発達障害と注意欠陥/多動性障害の読字能力におけるワーキングメモリの関与**  
 ○岡 牧郎<sup>1</sup>, 竹内章人<sup>1</sup>, 諸岡輝子<sup>1</sup>, 花房 香<sup>1</sup>, 荻野竜也<sup>2</sup>, 大塚頌子<sup>1</sup>  
 岡山大学大学院発達神経病態学(小児神経科)<sup>1</sup>, 中国学園大学子ども学部子ども学科<sup>2</sup>

- O-035** **Dyslexia の早期発見と治療的介入のための RTI モデル構築に向けた 2007-2009 年度縦断研究**  
**—単文音読検査の有用性—**  
 ○小枝達也<sup>1,2</sup>, 内山仁志<sup>1,2</sup>, 田中大介<sup>1,2</sup>, 関あゆみ<sup>1,2</sup>  
 鳥取大学地域学部地域教育学科<sup>1</sup>, 国立病院機構鳥取医療センター臨床研究部<sup>2</sup>
- O-036** **書字障害の認知的検討—音韻認識, Rapid naming について—**  
 ○若宮英司<sup>1</sup>, 竹下 盛<sup>2</sup>, 奥村智人<sup>2</sup>, 栗本奈緒子<sup>2</sup>, 水田めぐみ<sup>2</sup>, 中西 誠<sup>3</sup>, 玉井 浩<sup>2,4</sup>  
 藍野大学医療保健学部看護学科<sup>1</sup>, 大阪医科大学 LD センター<sup>2</sup>, 関西大学大学院心理学研究科<sup>3</sup>,  
 大阪医科大学小児科<sup>4</sup>
- O-037** **一般中学生のひらがな音読能力と学習面の自己評価および抑うつ度との関係について**  
 ○山下稔哉, 林 隆  
 山口県立大学大学院健康福祉学研究科

**14:00~14:50** **学習障害 2** ..... (S189)

座長 永沢佳純 (千葉県千葉リハビリテーションセンター第二小児科)  
 岡 牧郎 (岡山大学大学院発達神経病態学 (小児神経科))

- O-038** **発達性読み書き障害児における PC 音読訓練の効果**  
 ○竹下 盛<sup>1</sup>, 若宮英司<sup>2</sup>, 奥村智人<sup>1</sup>, 中西 誠<sup>3</sup>, 水田めぐみ<sup>1</sup>, 栗本奈緒子<sup>1</sup>, 長尾秀夫<sup>4</sup>, 小枝達也<sup>5</sup>,  
 玉井 浩<sup>1,6</sup>  
 大阪医科大学 LD センター<sup>1</sup>, 藍野大学医療保健学部看護学科<sup>2</sup>, 関西大学大学院心理学研究科<sup>3</sup>, 愛  
 媛大学教育学部<sup>4</sup>, 鳥取大学地域学部地域教育学科<sup>5</sup>, 大阪医科大学小児科<sup>6</sup>
- O-039** **視覚情報処理能力の低下を示す児童への書字訓練 (2)**  
 ○水田めぐみ<sup>1</sup>, 中西 誠<sup>1,2</sup>, 栗本奈緒子<sup>1</sup>, 竹下 盛<sup>1</sup>, 若宮英司<sup>3</sup>, 玉井 浩<sup>4</sup>  
 大阪医科大学 LD センター<sup>1</sup>, 関西大学大学院心理学研究科<sup>2</sup>, 藍野大学医療保健学部看護学科<sup>3</sup>, 大  
 阪医科大学小児科<sup>4</sup>
- O-040** **Dyslexia の早期発見と治療的介入のための RTI モデル構築に向けた 2008-2010 年度縦断研究**  
**—RTI モデルを適応した指導と診断—**  
 ○小枝達也<sup>1,2</sup>, 内山仁志<sup>1,2</sup>, 田中大介<sup>1,2</sup>, 関あゆみ<sup>1,2</sup>  
 鳥取大学地域学部地域教育学科<sup>1</sup>, 国立病院機構鳥取医療センター臨床研究部<sup>2</sup>
- O-041** **日本語発達性読み書き障害の非語彙および語彙経路の障害**  
**—アイカメラによる単語音読時眼球運動解析による検討—**  
 ○奥村智人<sup>1</sup>, 北村弥生<sup>2</sup>, 中西 誠<sup>1,3</sup>, 栗本奈緒子<sup>1</sup>, 水田めぐみ<sup>1</sup>, 竹下 盛<sup>1</sup>, 若宮英司<sup>4</sup>,  
 玉井 浩<sup>1,5</sup>  
 大阪医科大学 LD センター<sup>1</sup>, 国立障害者リハビリテーションセンター<sup>2</sup>, 関西大学大学院心理学研  
 究科<sup>3</sup>, 藍野大学医療保健学部看護学科<sup>4</sup>, 大阪医科大学小児科<sup>5</sup>
- O-042** **医師からみた発達障害増加の要因と対策**  
**—小児神経専門医と日本児童青年精神医学会医師へのアンケート調査からの検討—**  
 ○石崎朝世  
 社団法人発達協会王子クリニック

第 1 日目 F 会場

**9:40~10:40** **新生児** ..... (S191)

座長 久保田哲夫 (安城更生病院小児科)  
 武内俊樹 (慶應義塾大学小児科地域小児医療調査研究講座)

- O-043** **ヒト動眼神経核複合体の胎生期発達について—第 2 報 体積計測学的検討—**  
 ○山口勝之  
 獨協医科大学病理学 (形態), 総合南東北病院小児科
- O-044** **胎盤早期剥離母体児から出生した早産児の神経学的予後は良好である**  
 ○原田明佳, 市場博幸  
 大阪市立総合医療センター新生児科
- O-045** **生後早期の新生児脳波活動に影響を及ぼす因子の検討**  
 ○親里嘉展, 西山敦史, 足立昌夫  
 加古川市民病院小児科

- O-046 日本における新生児脳症に対する低体温療法の全国調査**  
 ○武内俊樹<sup>1</sup>, 岩田欧介<sup>2</sup>, 鍋谷まこと<sup>3</sup>, 田村正徳<sup>4</sup>  
 慶應義塾大学小児科地域小児医療調査研究講座<sup>1</sup>, 久留米大学小児科/高次脳機能研究所<sup>2</sup>, 淀川キリスト教病院小児科<sup>3</sup>, 埼玉医科大学総合医療センター小児科<sup>4</sup>
- O-047 早期産で生まれた子どもの就学に関する研究—教研式 CRT 国語と算数の成績から—**  
 ○長尾秀夫  
 愛媛大学教育学部特別支援教育 (特別支援医学)
- O-048 新生児低酸素性虚血性脳症に対する脳低温療法と脳幹機能障害**  
 ○北井征宏, 荒井 洋, 平井聡里  
 森之宮病院小児神経科

**11:45~12:45 ランチョンセミナー 6: グラクソ・スミスクライン株式会社 …… (S157)**  
**小児脳性麻痺患者の痙縮に対する新たな治療—ボツリヌス療法の有用性—**  
 座長 根津敦夫 (横浜療育医療センター)  
 講演 梶 龍兒 (徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部臨床神経科学)

**13:00~14:00 てんかん・けいれん 1 …… (S193)**  
 座長 神原洋一 (お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科)  
 宮田理英 (東京北社会保険病院小児科)

- O-049 合成 ACTH 療法後の West 症候群再発の予測と予防**  
 ○石崎裕美子, 吉永治美, 遠藤文香, 岡 牧郎, 大塚頌子  
 岡山大学大学院発達神経病態学 (小児神経科)
- O-050 Epileptic spasms を示す難治性全般てんかんの小児例におけるトピラマートの有効性**  
 ○遠藤文香, 井上拓志, 東田好広, 柴田 敬, 大塚頌子  
 岡山大学大学院発達神経病態学 (小児神経科)
- O-051 Dravet 症候群における欠神発作についての検討**  
 ○津田祐子, 小国弘量, 大澤真木子  
 東京女子医科大学小児科
- O-052 来院早期にペーパレス脳波を施行した発熱を伴わないけいれん, 意識障害症例の臨床的検討**  
 ○井上岳司<sup>1</sup>, 川脇 壽<sup>1</sup>, 堀野朝子<sup>1</sup>, 長谷川結子<sup>1</sup>, 服部妙香<sup>1</sup>, 温井めぐみ<sup>1</sup>, 九鬼一郎<sup>1</sup>, 岡崎 伸<sup>1</sup>, 富和清隆<sup>1</sup>, 天羽清子<sup>2</sup>, 外川正生<sup>2</sup>, 林下浩士<sup>3</sup>, 塩見正司<sup>4</sup>  
 大阪市立総合医療センター小児医療センター小児神経内科<sup>1</sup>, 同 小児医療センター小児救急科<sup>2</sup>, 同 救命救急センター<sup>3</sup>, 同 感染症センター<sup>4</sup>
- O-053 てんかん外科後の発作予後に対する, 発作間欠期頭蓋内脳波の尖度分布と切除領域との関連性の影響**  
 ○秋山倫之, 秋山麻里, 越智文子, 大坪 宏  
 トロント小児病院神経科
- O-054 潜因性 West 症候群における拡散テンソル画像の TBSS 解析**  
 ○夏目 淳<sup>1</sup>, 深沢達也<sup>1</sup>, 石原尚子<sup>1</sup>, 山本啓之<sup>1</sup>, 横井撰理<sup>1</sup>, 安藤直樹<sup>2</sup>, 奥村彰久<sup>3</sup>, 根来民子<sup>1</sup>, 渡邊一功<sup>4</sup>  
 名古屋大学大学院小児科学/成長発達医学<sup>1</sup>, 名古屋市立大学小児科<sup>2</sup>, 順天堂大学小児科<sup>3</sup>, 愛知淑徳大学健康医療科学部<sup>4</sup>

**14:00~15:00 てんかん・けいれん 2 …… (S195)**  
 座長 久保田雅也 (国立成育医療研究センター神経内科)  
 鳥邊泰久 (大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科)

- O-055 運動関連皮質電位 (MRCP), 随伴陰性変動 (CNV) を用いた発作性運動誘発性舞蹈アテトーシスの病態解析**  
 ○久保田雅也, 太田さやか, 寺嶋 宙, 柏井洋文, 星野英紀  
 国立成育医療研究センター神経内科
- O-056 眼球運動におけるガンマ波律動の変化**  
 ○長澤哲郎<sup>1,2</sup>, 成相宏樹<sup>1</sup>  
 ミシガン小児病院小児科・神経科<sup>1</sup>, 東京医科歯科大学大学院発生発達病態学<sup>2</sup>
- O-057 良性小児部分てんかんの棘波に伴う高周波振動に関する研究**  
 ○小林勝弘, 吉永治美, 東田好広, 井上拓志, 大塚頌子  
 岡山大学大学院発達神経病態学 (小児神経科)

- O-058 光トポグラフィーを用いた小児てんかん患者における言語優位半球決定**  
 ○福村 忍<sup>1</sup>, 中川栄二<sup>1</sup>, 岡崎哲也<sup>1</sup>, 比屋根真彦<sup>1</sup>, 石山昭彦<sup>1</sup>, 鋤柄小百合<sup>1</sup>, 齋藤貴志<sup>1</sup>, 齋藤義朗<sup>1</sup>, 小牧宏文<sup>1</sup>, 須貝研司<sup>1</sup>, 佐々木征行<sup>1</sup>, 高橋章夫<sup>2</sup>, 大槻泰介<sup>2</sup>  
 国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科<sup>1</sup>, 同 脳神経外科<sup>2</sup>
- O-059 NIRS による波形解析を用いた片側巨脳症の半球離断術前後の脳血流反応評価**  
 ○岡崎哲也<sup>1</sup>, 中川栄二<sup>1</sup>, 石山昭彦<sup>1</sup>, 鋤柄小百合<sup>1</sup>, 比屋根真彦<sup>1</sup>, 福村 忍<sup>1</sup>, 齋藤貴志<sup>1</sup>, 齋藤義朗<sup>1</sup>, 小牧宏文<sup>1</sup>, 須貝研司<sup>1</sup>, 佐々木征行<sup>1</sup>, 高橋章夫<sup>2</sup>, 大槻泰介<sup>2</sup>  
 国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科<sup>1</sup>, 同 脳神経外科<sup>2</sup>
- O-060 てんかん発症時の認知機能の経時的変化について**  
 ○柏木 充<sup>1</sup>, 田辺卓也<sup>2</sup>, 島川修一<sup>3</sup>, 福井美保<sup>3</sup>, 東川幸嗣<sup>4</sup>, 若宮英司<sup>5</sup>, 玉井 浩<sup>3</sup>  
 市立枚方市民病院小児科<sup>1</sup>, 田辺・門林こどもクリニック小児神経内科<sup>2</sup>, 大阪医科大学小児科<sup>3</sup>, 清恵会病院小児科<sup>4</sup>, 藍野大学医療保健学部看護学科<sup>5</sup>

第 1 日目 ポスター会場

- 17:00~17:40 筋疾患 1 ..... (S253)**  
 座長 石川幸辰 (国立病院機構八雲病院小児科, 小児神経科)  
 福田冬季子 (自治医科大学小児科)
- P-001 福山型先天性筋ジストロフィーにおける臨床像および生存期間のフクチン遺伝子変異による比較**  
 ○丸山幸一, 林 直子, 山田桂太郎, 倉橋宏和, 熊谷俊幸  
 愛知県心身障害者コロニー中央病院小児神経科
- P-002 妊娠初期絨毛を用いた筋ジストロフィー再生治療の可能性**  
 ○荒川玲子, 齋藤加代子  
 東京女子医科大学附属遺伝子医療センター
- P-003 筋ジストロフィーの告知に関する医師への調査研究**  
 ○齊藤利雄<sup>1</sup>, 藤野陽生<sup>2</sup>, 井村 修<sup>2</sup>, 神野 進<sup>3</sup>  
 国立病院機構刀根山病院神経内科・小児神経内科<sup>1</sup>, 大阪大学大学院人間科学研究科<sup>2</sup>, しんのクリニック<sup>3</sup>
- P-004 脊髄性筋萎縮症および SMARD1 の遺伝子解析**  
 ○齋藤真木子<sup>1</sup>, 高橋 寛<sup>2</sup>, 岩崎博之<sup>2</sup>, 高橋長久<sup>2</sup>, 内野俊平<sup>2</sup>, 水野葉子<sup>2</sup>, 水口 雅<sup>1</sup>  
 東京大学大学院発達医学<sup>1</sup>, 同 小児科<sup>2</sup>
- P-005 歩行可能まで発達したが以後急速に運動機能の低下を認めた脊髄性筋萎縮症の 1 例**  
 ○戸田壮一郎<sup>1</sup>, 湯浅正太<sup>1</sup>, 高梨潤一<sup>1</sup>, 田邊雄三<sup>2</sup>, 西尾久英<sup>3</sup>  
 亀田メディカルセンター小児科<sup>1</sup>, そがこどもクリニック<sup>2</sup>, 神戸大学大学院地域社会医学・健康科学講座疫学<sup>3</sup>
- P-006 神経筋疾患による側弯に対する脊椎外科治療アンケート調査**  
 ○齊藤利雄  
 国立病院機構刀根山病院神経内科・小児神経内科
- P-007 当科における重症筋無力症症例の検討**  
 ○杉山延喜<sup>1</sup>, 横山淳一<sup>1,2</sup>, 池上真理子<sup>1,3</sup>, 宮下好洋<sup>1</sup>, 松田晋一<sup>1</sup>  
 東海大学専門診療学系小児科学<sup>1</sup>, 同 付属大磯病院小児科<sup>2</sup>, 同 付属八王子病院小児科<sup>3</sup>
- P-008 パーカッションベンチレーター施行により肺炎・無気肺の改善を認めた 3 症例**  
 ○緒方怜奈, 安永由紀恵, 渡辺恭子  
 国立病院機構小倉医療センター小児科
- 17:40~18:20 筋疾患 2 ..... (S255)**  
 座長 作田亮一 (獨協医科大学越谷病院子どものこころ診療センター)  
 小牧宏文 (国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科)
- P-009 腓腹筋肥大を伴った早期発症のジスフェルノパチー**  
 ○杉浦千登勢<sup>1,2</sup>, 横山敦史<sup>3</sup>, 齋田泰子<sup>4</sup>, 前垣義弘<sup>2</sup>, 西野一三<sup>5</sup>, 埜中征哉<sup>6</sup>, 大野耕策<sup>2</sup>  
 鳥取県立総合療育センター小児科<sup>1</sup>, 鳥取大学脳神経小児科<sup>2</sup>, 鳥根県立中央病院小児科<sup>3</sup>, 国立病院機構松江医療センター小児科<sup>4</sup>, 国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾研 1 部<sup>5</sup>, 同 病院名誉院長<sup>6</sup>

- P-010 CAV3 遺伝子変異による Rippling muscle disease の 1 例**  
 ○尾内幸子<sup>1,2</sup>, 石垣景子<sup>1</sup>, 村上てるみ<sup>1</sup>, 佐藤孝俊<sup>1</sup>, 齊藤 崇<sup>1</sup>, 宍倉啓子<sup>1</sup>, 鈴木陽子<sup>1</sup>, 平山義人<sup>1</sup>, 林由起子<sup>2</sup>, 大澤真木子<sup>1</sup>  
 東京女子医科大学小児科<sup>1</sup>, 国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾研 1 部<sup>2</sup>
- P-011 肝出血にて死亡した X 連鎖性ミオチューブラーミオパチーの 5 歳男児例**  
 ○元木崇裕<sup>1</sup>, 福田光成<sup>2</sup>  
 市立宇和島病院小児科<sup>1</sup>, 愛媛大学小児科<sup>2</sup>
- P-012 新生児期の筋生検で所見なく, 3 歳時の筋生検でミトコンドリア異常症と診断した女児例**  
 ○富永康仁<sup>1</sup>, 東 純史<sup>1</sup>, 池田 妙<sup>1</sup>, 岩谷祥子<sup>1</sup>, 木村志保子<sup>1</sup>, 下野九理子<sup>2</sup>, 沖永剛志<sup>1</sup>, 鳥邊泰久<sup>3</sup>, 鈴木保宏<sup>3</sup>, 村山 圭<sup>4</sup>, 大竹 明<sup>5</sup>, 永井利三郎<sup>6</sup>, 大藪恵一<sup>1</sup>  
 大阪大学大学院小児科学<sup>1</sup>, 同 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究所<sup>2</sup>, 大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科<sup>3</sup>, 千葉県こども病院代謝科<sup>4</sup>, 埼玉医科大学小児科<sup>5</sup>, 大阪大学大学院保健学科<sup>6</sup>
- P-013 小児に多発筋炎は存在しないのか**  
 ○圓谷理恵<sup>1,2</sup>, 林由起子<sup>1</sup>, 埜中征哉<sup>1</sup>, 西野一三<sup>1</sup>  
 国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾研 1 部<sup>1</sup>, 東北大学大学院小児病態学<sup>2</sup>
- P-014 筋ジストロフィーとの鑑別に苦慮した自己免疫性筋炎の 5 例**  
 ○遠藤ゆかり<sup>1</sup>, 小牧宏文<sup>1</sup>, 河畑孝佳<sup>1</sup>, 竹内美実<sup>1</sup>, 齋藤貴志<sup>1</sup>, 齋藤義朗<sup>1</sup>, 中川栄二<sup>1</sup>, 須貝研司<sup>1</sup>, 佐々木征行<sup>1</sup>, 大矢 寧<sup>2</sup>, 埜中征哉<sup>1,3</sup>, 林由起子<sup>3</sup>, 西野一三<sup>3</sup>, 川谷正男<sup>4</sup>, 大嶋勇成<sup>4</sup>  
 国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科<sup>1</sup>, 同 病院神経内科<sup>2</sup>, 同 神経研究所疾研 1 部<sup>3</sup>, 福井大学小児科<sup>4</sup>
- P-015 先天性筋強直性ジストロフィーの小児における低 $\gamma$ グロブリン血症について**  
 ○松岡太郎, 渡辺陽和, 木水友一, 土屋浩史  
 市立豊中病院小児科
- P-016 先天性パラミオトニアの 1 例**  
 ○新井ひでえ<sup>1</sup>, 本島敏乃<sup>1,2</sup>, 小俣 卓<sup>1</sup>, 田邊雄三<sup>1,3</sup>, 迫田俊一<sup>4</sup>  
 千葉県こども病院神経科<sup>1</sup>, 本島総合病院小児科<sup>2</sup>, そがこどもクリニック<sup>3</sup>, 鹿児島大学病院神経内科<sup>4</sup>

17:00~17:45 発達障害一般 1 ..... (S258)

座長 相原正男 (山梨大学大学院医学工学総合研究部)  
 奥山 力 (奥山こどもクリニック)

- P-017 注意欠陥/多動性障害に対する塩酸メチルフェニデート, アトモキセチン塩酸塩の効果, 副作用の検討**  
 ○長嶋雅子, 森 雅人, 門田行史, 山形崇倫, 桃井真里子  
 自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児科
- P-018 アトモキセチン内服中に幻覚を主とする精神症状が出現した AD/HD の 2 例**  
 ○久保田由紀<sup>1</sup>, 奈良千恵子<sup>1</sup>, 植松 貢<sup>1</sup>, 横山浩之<sup>2</sup>, 土屋 滋<sup>1</sup>  
 東北大学小児科<sup>1</sup>, 山形大学看護学科<sup>2</sup>
- P-019 注意欠陥/多動性障害におけるアトモキセチン治療の現状**  
 ○清水 純, 小黒範子  
 とちぎリハビリテーションセンター小児科
- P-020 当科フォローアップ中の注意欠陥/多動性障害 14 例**  
 ○小泉慎也, 宮武千晴, 藤野 修  
 日本医科大学千葉北総病院小児科
- P-021 持続注意課題を用いた AD/HD 治療薬の客観的效果判定**  
 ○荒木章子<sup>1</sup>, 池上将永<sup>2</sup>, 松本直也<sup>1</sup>, 佐々木彰<sup>1</sup>, 高橋 悟<sup>1</sup>, 高橋雅治<sup>2</sup>  
 旭川医科大学小児科<sup>1</sup>, 同 心理学<sup>2</sup>
- P-022 多彩な睡眠の問題を訴え, 中枢刺激薬の処方をも受診した AD/HD 20 歳女性例**  
 ○加藤久美  
 太田睡眠科学センター
- P-023 当院におけるアリピプラゾールの有用性の検討—70 例の経験から—**  
 ○小出博義  
 ハロークリニック

P-024 自閉症への BAT 療法 (Bio-Active Therapy) の有効性について

○高橋博樹, 谷美智士  
タニクリニク

☆ P-025 小児自閉性症状に対する薬物治療の実態調査

○榎園 崇<sup>1</sup>, 中川栄二<sup>1</sup>, 遠藤ゆかり<sup>1</sup>, 苛原 香<sup>1</sup>, 本田涼子<sup>1</sup>, 齋藤貴志<sup>1</sup>, 齋藤義朗<sup>1</sup>, 小牧宏文<sup>1</sup>, 須貝研司<sup>1</sup>, 佐々木征行<sup>1</sup>, 稲垣真澄<sup>2</sup>  
国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科<sup>1</sup>, 同 精神保健研究所知的障害研究部<sup>2</sup>

17:45~18:35 発達障害一般 2 ..... (S261)

座長 木実谷哲史 (島田療育センター)  
星野英紀 (国立成育医療研究センター神経内科)

P-026 幼児期における「注意欠如/多動衝動性」の臨床的研究

—5 歳児健診のフォローアップから—  
○野邑健二

名古屋大学発達心理精神科学教育研究センター

P-027 プライマリケア医が利用可能な簡易版就学前幼児 (4~6 歳) 用発達障害チェック・リスト

○宮崎雅仁<sup>1,2</sup>, 橋本俊顕<sup>3</sup>, 西村美緒<sup>4</sup>, 村川和義<sup>5</sup>, 森 健治<sup>2</sup>, 香美祥二<sup>2</sup>  
小児科内科三好医院小児科<sup>1</sup>, 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部小児医学<sup>2</sup>, 徳島赤十字ひのみね総合療育センター小児科<sup>3</sup>, にこにこハウス療育センター小児科<sup>4</sup>, 屋島総合病院小児科<sup>5</sup>

P-028 発達障害の主訴を契機に他疾患が発見された児の検討

○赤池洋人, 加藤 敦, 近藤英輔  
川崎医科大学小児科

P-029 広汎性発達障害の特性を有する男児の頭囲と高次脳機能に関する検討

○伊藤淳一  
北海道社会福祉事業団太陽の園発達援助センター小児科

P-030 演題取り下げ

P-031 発達障害児の音読過程における視線の検討

○花岡健太郎, 田角 勝, 森田孝次, 板橋家頭夫  
昭和大学付属病院小児科

P-032 3 歳児健診で異常を指摘されず, その後, 発達障害が疑われ受診となった症例の検討

○後藤晴美, 岸林千晶  
さいたま市総合療育センターひまわり学園小児科

P-033 女性のアスペルガー障害—認知特性について—

○山内裕子<sup>1,2</sup>, 宮尾益知<sup>1</sup>, 直井高歩<sup>1</sup>, 奥山真紀子<sup>1,2</sup>, 井田博幸<sup>2</sup>  
国立成育医療研究センターこころの診療部<sup>1</sup>, 東京慈恵会医科大学小児科<sup>2</sup>

P-034 West 症候群・非典型 Rett 症候群の原因遺伝子 CDKL5 のノックアウトマウス作製と表現型解析

○田中輝幸, 水口 雅  
東京大学大学院発達医科学

P-035 West 症候群・非典型 Rett 症候群の原因遺伝子 CDKL5 の相互作用蛋白の同定と機能解析

○田中輝幸, 水口 雅  
東京大学大学院発達医科学

17:00~17:45 てんかん・けいれん 1 ..... (S264)

座長 沖 潤一 (旭川厚生病院小児科)  
疋田敏之 (帝京大学小児科)

P-036 West 症候群における髄液中サイトカイン (サイトカインプロファイリング) の検討

○石田 悠, 山中 岳, 小穴信吾, 森地振一郎, 森島靖行, 菅波佑介, 鈴木一徳, 河島尚志, 宮島 祐, 星加明德  
東京医科大学病院小児科

P-037 軽症胃腸炎に伴うけいれんに対するフェノバルビタール静注療法

○高見勇一, 伴 紘文  
姫路赤十字病院小児科

- P-038 軽症胃腸炎に伴う無熱性けいれんを反復した 1 男児例**  
 ○浅田 稔<sup>1</sup>, 今村卓司<sup>1</sup>, 西村 章<sup>1</sup>, 佐久間悟<sup>2</sup>, 新宅治夫<sup>2</sup>  
 PL 病院小児科<sup>1</sup>, 大阪市立大学大学院発達小児医学<sup>2</sup>
- P-039 大阪乳児院におけるけいれん性疾患の検討**  
 ○三崎貴子<sup>1,2</sup>, 海老島優子<sup>1</sup>, 大和謙二<sup>1</sup>, 末廣 豊<sup>1,2</sup>  
 大阪府済生会中津病院小児科<sup>1</sup>, 大阪乳児院<sup>2</sup>
- P-040 Febrile myoclonus の 1 例**  
 ○鳥尾倫子<sup>1</sup>, 實藤雅文<sup>2</sup>  
 福岡赤十字病院小児科<sup>1</sup>, 九州大学病院小児科<sup>2</sup>
- P-041 憤怒けいれん (泣き入りひきつけ) の標準的診断治療法確立へ向けた試み**  
 ○加藤善一郎, 森本将敬, 折居建治, 近藤直実  
 岐阜大学大学院小児病態学
- P-042 発熱後に複雑部分発作が群発し, けいれん頓挫後も注意力低下, 衝動性の増加が遷延している抗グルタミン酸受容体抗体陽性の 1 男児例**  
 ○釜谷桂子<sup>1</sup>, 渡辺美緒<sup>1</sup>, 椎原 隆<sup>1</sup>, 高橋幸利<sup>2</sup>  
 群馬県立小児医療センター神経内科<sup>1</sup>, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科<sup>2</sup>
- P-043 乳児重症ミオクロニーてんかんの 1 剖検例**  
 ○遠藤彰一, 永井盛博, 松岡 舟, 桐野友子, 藤原由美  
 国立病院機構香川小児病院神経内科
- P-044 SCN1A のスプライシング変異を認め, 急性脳症を発症した乳児重症ミオクロニーてんかんの 1 例**  
 ○中村康子, 松本 浩  
 防衛医科大学病院小児科

17:45~18:30 てんかん・けいれん 2 ..... (S267)

座長 小林勝弘 (岡山大学病院小児神経科)  
 長澤哲郎 (都立府中療育センター小児科)

- P-045 乳児期発症の early-onset absence epilepsy の 1 例**  
 ○小林 悠<sup>1</sup>, 大橋 伯<sup>1</sup>, 赤坂紀幸<sup>1</sup>, 遠山 潤<sup>1</sup>, 斎藤伸治<sup>2</sup>  
 国立病院機構西新潟中央病院小児科<sup>1</sup>, 北海道大学病院小児科<sup>2</sup>
- P-046 Epileptic negative myoclonus (ENM) を来した症候性部分てんかんの 1 例**  
 ○岩田あや, 仁紙宏之  
 西神戸医療センター小児科
- P-047 図形過敏性発作を認める自閉症 4 歳男児例**  
 ○澁谷郁彦, 大矢崇志, 原 宗嗣, 永光信一郎, 山下裕史朗, 松石豊次郎  
 久留米大学小児科
- P-048 睡眠時随伴症との鑑別に睡眠脳波ビデオ同時記録が有用であった夜間前頭葉てんかんの 2 例**  
 ○藤田貴子, 友納優子, 児玉梨恵, 二之宮信也, 井原由紀子, 井手口博, 井上貴仁, 安元佐和, 廣瀬伸一  
 福岡大学小児科
- P-049 カルバマゼピン投与中に脳波所見の増悪を認めた 2 症例**  
 ○松岡 舟, 藤原由美, 永井盛博, 桐野友子, 遠藤彰一  
 国立病院機構香川小児病院
- P-050 小児神経集中治療における非けいれん性発作の脳波波形について**  
 ○丸山あずさ<sup>1</sup>, 中川 拓<sup>2</sup>, 藤田杏子<sup>1</sup>, 佐治洋介<sup>2</sup>, 永瀬裕朗<sup>1</sup>  
 兵庫県立こども病院脳神経内科<sup>1</sup>, 同 救急集中治療科<sup>2</sup>
- P-051 脳波上両側後頭部の棘徐波の多発を認める Rud 症候群の 1 例**  
 ○鶴澤礼実<sup>1</sup>, 井原由紀子<sup>1</sup>, 林 仁美<sup>1</sup>, チョン・ピンフィー<sup>2</sup>, 倉田佐和<sup>2</sup>, 廣瀬伸一<sup>3</sup>, 小川 厚<sup>1</sup>  
 福岡大学筑紫病院小児科<sup>1</sup>, 福岡徳洲会病院小児科<sup>2</sup>, 福岡大学小児科<sup>3</sup>
- P-052 Lennox-Gastaut 症候群患者のスパズムに対する脳波高周波成分の検討**  
 ○岡西 徹<sup>1</sup>, 横田卓也<sup>1</sup>, 藤本礼尚<sup>2</sup>, 榎日出夫<sup>1</sup>, 山本貴道<sup>2</sup>  
 聖隷浜松病院小児神経科<sup>1</sup>, 同 てんかんセンター<sup>2</sup>
- P-053 睡眠時脳波の持続性棘徐波における高周波振動に対するジアゼパム静注の影響に関する検討**  
 ○東田好広, 石崎裕美子, 井上拓志, 岡 牧郎, 小林勝弘, 大塚頌子  
 岡山大学大学院発達神経病態学

- 17:00~17:45 **脳性麻痺・療育 (実態・在宅・医療的ケア) …… (S270)**  
 座長 高田 哲 (神戸大学大学院保健学研究科)  
 三浦清邦 (豊田市子ども発達センター小児神経科)
- P-054 **宮城県の重症心身障害児者の実態調査**  
 ○田中総一郎<sup>1</sup>, 吉川秀人<sup>2</sup>, 小沢 浩<sup>3</sup>  
 宮城県拓桃医療療育センター地域・家族支援部<sup>1</sup>, 長岡療育園小児科<sup>2</sup>, 島田療育センター小児科<sup>3</sup>
- P-055 **重症心身障害児者施設長期入所者への医療的介入に関する意識調査 (第 1 報)**  
**— 家族からのアンケート調査報告 —**  
 ○安西有紀<sup>1,2</sup>, 麻生幸三郎<sup>2</sup>, 樋口和郎<sup>3</sup>, 佐藤倫子<sup>4</sup>, 津川 敏<sup>5</sup>, 大矢達男<sup>1</sup>  
 済生会横浜市東部病院重症心身障害児者施設サルビア<sup>1</sup>, 愛知県青い鳥医療福祉センター<sup>2</sup>, 済生会  
 明和病院なでしこ<sup>3</sup>, 済生会伊豆医療福祉センター<sup>4</sup>, 済生会西小樽病院みどりの里<sup>5</sup>
- P-056 **3 施設における超重症児のケアのタイムスタディ**  
 ○松葉佐正<sup>1,2</sup>, 木下裕俊<sup>3</sup>, 小西 徹<sup>4</sup>, 篠原 誠<sup>2</sup>  
 熊本大学附属病院重症心身障害児学寄附講座<sup>1</sup>, くまもと芦北療育医療センター<sup>2</sup>, くまもと江津湖  
 療育医療センター<sup>3</sup>, 長岡療育園<sup>4</sup>
- P-057 **神経学的基礎疾患を有する児に対する地域連携についての調査**  
 ○渡辺美緒, 椎原 隆  
 群馬県立小児医療センター
- P-058 **当院における重症心身障害児 (者) の在宅療養の実態**  
 ○中村幸介<sup>1,2</sup>, 加賀佳美<sup>1</sup>, 畑 園子<sup>1</sup>, 神谷裕子<sup>1</sup>, 金村英秋<sup>2</sup>, 杉田完爾<sup>2</sup>, 相原正男<sup>3</sup>  
 国立病院機構甲府病院小児科<sup>1</sup>, 山梨大学小児科<sup>2</sup>, 同 健康・生活支援看護学<sup>3</sup>
- P-059 **超重症心身障害児者の在宅の実態**  
 ○小沢 浩<sup>1</sup>, 岸 和子<sup>2</sup>, 武市知己<sup>3</sup>, 渡辺誠司<sup>4</sup>  
 島田療育センター小児科<sup>1</sup>, 島根大学小児科<sup>2</sup>, 国立病院機構高知病院小児科<sup>3</sup>, 静岡県立こども病  
 院神経科<sup>4</sup>
- P-060 **地域における医療的ケア浸透への試み**  
 ○村上貴孝  
 中野こども病院
- P-061 **特別支援学校における医療的ケアの現状—質問紙調査より—**  
 ○梶谷優貴, 古藤雄大, 北野千鶴, 永井利三郎  
 大阪大学大学院統合保健看護科学
- P-062 **千葉県の特別支援学校における重症心身障害児の動向と医療的ケアの内容**  
 ○石井光子  
 千葉県千葉リハビリテーションセンター小児神経科
- 17:45~18:30 **脳性麻痺・療育 (栄養・胃瘻) …… (S273)**  
 座長 小西 徹 (長岡療育園)  
 米山 明 (心身障害児総合医療療育センター小児科)
- ☆ P-063 **人工呼吸器装着した重症心身障害児者のエネルギー量はどのくらい必要か**  
 ○佐藤育子, 岩崎裕治, 村松かおる, 野口ひとみ, 大越優美, 井手秀平, 荒井康博, 益山龍雄,  
 有馬正高  
 都立東部療育センター小児科
- P-064 **重症心身障害児 (者) における適切な栄養管理の検討**  
 ○大越優美<sup>1</sup>, 佐藤育子<sup>1</sup>, 野口ひとみ<sup>1</sup>, 井手秀平<sup>1</sup>, 本澤志方<sup>1</sup>, 荒井康裕<sup>1</sup>, 益山龍雄<sup>1</sup>, 岩崎裕治<sup>1</sup>,  
 有馬正高<sup>1</sup>, 村松かおる<sup>2</sup>  
 都立東部療育センター小児科<sup>1</sup>, 同 栄養科<sup>2</sup>
- P-065 **重症心身障害児・者における PIVKA-II**  
 ○永江彰子, 阿部純子, 藤田泰之, 口分田政夫  
 びわこ学園医療福祉センター草津
- P-066 **ミキサー食摂取重症心身障害者におけるビタミン D 欠乏症**  
 ○小林康子, 大村 清  
 国立病院機構西多賀病院小児科
- P-067 **心身障害児 (者) におけるミキサー食を用いた半固形化栄養用手注入法の有用性**  
 ○遠藤雄策  
 浜松市発達医療総合福祉センター小児神経科

- P-068 一般病院小児科における重症心身障害児に対する胃ろう造設症例の検討  
○細田千佳<sup>1</sup>, 大野光洋<sup>1</sup>, 戸川雅美<sup>2</sup>  
鳥取県立中央病院小児科<sup>1</sup>, 鳥取大学脳神経小児科<sup>2</sup>
- P-069 重症障害児に対する消化管瘻への取り組み—栄養投与経路の選択からカテーテル交換まで—  
○草間龍一<sup>1</sup>, 吉野浩之<sup>2</sup>  
保健医療・福祉施設 あしかがの森足利病院<sup>1</sup>, 群馬大学教育学部障害児教育学<sup>2</sup>
- P-070 麻痺性イレウスや呑気による腹部膨満に対し、間欠的持続吸引法を施行した障害児(者) 8 症例の検討  
○大瀧 潮, 小沢 浩, 石塚丈弘, 上石晶子, 佐々木匡子, 中島末美, 片山綾子, 高橋有美, 有本 潔,  
木実谷哲史  
島田療育センター小児科
- P-071 重度心身障害児の胃瘻造設術および噴門形成術の術後抗てんかん剤等の管理方針  
—当センターにおける 26 例での経験から—  
○田中 学<sup>1</sup>, 浜野晋一郎<sup>1</sup>, 菊池健二郎<sup>1</sup>, 菅谷ことこ<sup>1</sup>, 中島絵梨花<sup>1</sup>, 松浦隆樹<sup>1</sup>, 南谷幹之<sup>2</sup>  
埼玉県立小児医療センター神経科<sup>1</sup>, 同 保健発達部<sup>2</sup>

17:00~17:45 発達障害の療育・支援 1..... (S276)

- 座長 杉江陽子 (浜松医科大学小児科)  
津田明美 (福井県こども療育センター小児科)
- P-072 3 歳未満で当院発達外来を初診した広汎性発達障害児の検討  
○中野加奈子  
六甲アイランド病院小児科
- P-073 特別支援教育における小児神経科医の役割—医療機関の立場から—  
○中村由紀子, 三輪真美, 島崎真希子, 宮田世羽, 小松祐美子, 岡 明  
杏林大学小児科
- P-074 学校で課題のあるケースに対する医療主導の支援会議の有用性についての検討  
○林 優子  
県立広島大学保健福祉学部附属診療センター小児科
- P-075 福井県における自閉症のきょうだい支援に関する実態調査  
○川谷正男<sup>1,4</sup>, 中井昭夫<sup>1</sup>, 大嶋勇成<sup>1</sup>, 平谷美智夫<sup>2,4</sup>, 津田明美<sup>3,4</sup>  
福井大学小児科<sup>1</sup>, 平谷こども発達クリニック<sup>2</sup>, 福井県こども療育センター小児科<sup>3</sup>, 福井県自閉  
症協会<sup>4</sup>
- P-076 大阪府：発達障がい療育等支援事業の効果検証に関する調査  
○奥野裕子<sup>1</sup>, 永井利三郎<sup>1,2</sup>, 玉田有希<sup>2</sup>, 鈴木典子<sup>3,4</sup>, 新澤伸子<sup>5</sup>  
大阪大学大学院連合小児発達学研究科こころの分子統御機構研究センター<sup>1</sup>, 同 保健学専攻<sup>2</sup>, 森  
之宮病院<sup>3</sup>, 田中北梅田クリニック<sup>4</sup>, 大阪府発達障がい者支援センターアクトおおさか<sup>5</sup>
- P-077 高機能広汎性発達障害児を持つ親の診断時期に対する評価と障害受容状況調査  
○宮地泰士  
名古屋市あけぼの学園
- P-078 発達障害児支援のための小集団外来の検討  
○津田明美, 坂後恒久  
福井県こども療育センター小児科
- P-079 発達障害に関する診断告知の実態—当事者と保護者へのアンケート調査から (1)—  
○小谷裕実<sup>1</sup>, 牛山道雄<sup>2</sup>  
花園大学社会福祉学部<sup>1</sup>, 京都教育大学発達障害学科<sup>2</sup>
- P-080 教育的支援の効果が乏しい自閉症スペクトラム障害症例の検討  
○鳥居深雪<sup>1,2</sup>, 杉田克生<sup>3</sup>  
植草学園大学発達教育学部<sup>1</sup>, 千の葉教育科学研究所<sup>2</sup>, 千葉大学教育学部基礎医科学<sup>3</sup>

17:45~18:30 発達障害の療育・支援 2..... (S279)

- 座長 脇口明子 (細木病院小児科)  
林 隆 (山口県立大学看護栄養学部看護学科)
- P-081 低年齢アスペルガー障害児への Play Therapeutic Approach (PTA) の適応  
○水島 栄, 中野三津子, 宮尾益知  
国立成育医療研究センターこころの診療部

- P-082 広汎性発達障害 (PDD) に対する作業療法の役割—作業療法対象児の特徴—**  
 ○篠川裕子<sup>1,2</sup>, 清水寿代<sup>2,3</sup>, 高田 哲<sup>1</sup>  
 神戸大学大学院保健学研究科<sup>1</sup>, 同 附属病院<sup>2</sup>, 大阪府立大学総合リハビリテーション部<sup>3</sup>
- P-083 思春期の発達障害児をもつ親のためのペアレント・トレーニングプログラムの実践**  
 ○松尾理沙, 大塚美菜子, 井上雅彦  
 鳥取大学大学院臨床心理学
- P-084 (第 1 報) 高機能広汎性発達障害児へのソーシャルスキルトレーニングの効果—子どもに関する指標—**  
 ○山本知加<sup>1</sup>, 辰巳愛香<sup>1</sup>, 奥野裕子<sup>1</sup>, 吉崎亜里香<sup>1</sup>, 酒井佐枝子<sup>2</sup>, 毛利育子<sup>1,2</sup>, 谷池雅子<sup>1,2</sup>  
 大阪大学大学院連合小児発達学研究科子どものこころの分子統御機構研究センター<sup>1</sup>, 同 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究科<sup>2</sup>
- P-085 (第 2 報) 高機能広汎性発達障害をもつ子どものソーシャルスキルトレーニングの有効性の検討—養育者への効果—**  
 ○奥野裕子<sup>1</sup>, 山本知加<sup>1</sup>, 辰巳愛香<sup>1</sup>, 吉崎亜里香<sup>1</sup>, 酒井佐枝子<sup>2</sup>, 毛利育子<sup>1</sup>, 谷池雅子<sup>1</sup>  
 大阪大学大学院連合小児発達学研究科子どものこころの分子統御機構研究センター<sup>1</sup>, 同 連合小児発達学研究科<sup>2</sup>
- P-086 児童相談所との連携が奏功した愛着障害を合併した高機能広汎性発達障害の兄弟例**  
 ○宮本 健  
 市立湖西病院小児科
- P-087 山梨県峡東地域の 1 市における 5 歳児健診とその後のフォロー—就学後のアンケート結果から—**  
 ○保坂裕美<sup>1,2,3</sup>, 山城 大<sup>1,2</sup>, 杉田完爾<sup>1</sup>, 相原正男<sup>3</sup>  
 山梨大学小児科<sup>1</sup>, 山梨厚生病院小児科<sup>2</sup>, 山梨大学大学院医学工学総合研究部<sup>3</sup>
- P-088 アリピプラゾールが有効であった, 二次障害を合併した自閉症スペクトラム障害の 1 例**  
 ○前田賢人<sup>1</sup>, 森田英雄<sup>1</sup>, 細川卓利<sup>2</sup>, 小谷治子<sup>3</sup>  
 高知県立安芸病院小児科<sup>1</sup>, 高知大学小児思春期医学<sup>2</sup>, 高知県立療育福祉センター小児科<sup>3</sup>
- P-089 広汎性発達障害児における援助行動の学習に関する客観的評価—事象関連電位 P300 の検討—**  
 ○軍司敦子<sup>1</sup>, 後藤隆章<sup>1</sup>, 佐久間隆介<sup>1,2</sup>, 北 洋輔<sup>1,3,4</sup>, 稲垣真澄<sup>1</sup>  
 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所<sup>1</sup>, 白百合女子大学大学院<sup>2</sup>, 東北大学大学院<sup>3</sup>, 日本学術振興会特別研究員<sup>4</sup>

17:00~17:45 画像 1 ..... (S282)

座長 藤井克則 (千葉大学大学院小児病態学)  
 青天目信 (国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科)

- P-090 健常小児における脳灰白質容量と WISC-III 下位検査の関係**  
 ○関あゆみ<sup>1,2,3</sup>, 内山仁志<sup>1,2,3</sup>, 田中大介<sup>1,3</sup>, 小枝達也<sup>1,2,3</sup>  
 鳥取大学地域学部地域教育学科<sup>1</sup>, 国立病院機構鳥取医療センター臨床研究部<sup>2</sup>, 科学技術振興機構社会技術研究開発センター Japan Children's Study Group<sup>3</sup>
- P-091 健常小児における灰白質容量の男女差と発達の变化—発達コホート研究からの検討—**  
 ○関あゆみ<sup>1,2,3</sup>, 内山仁志<sup>1,2,3</sup>, 田中大介<sup>1,3</sup>, 小枝達也<sup>1,2,3</sup>  
 鳥取大学地域学部地域教育学科<sup>1</sup>, 国立病院機構鳥取医療センター臨床研究部<sup>2</sup>, 科学技術振興機構社会技術研究開発センター Japan Children's Study Group<sup>3</sup>
- ☆ **P-092 Prader-Willi 症候群の異常食行動と脳局所血流**  
 ○小倉加恵子<sup>1,2</sup>, 藤井俊勝<sup>2</sup>, 阿部修士<sup>2</sup>, 細貝良行<sup>2</sup>, 森 悦朗<sup>2</sup>  
 国立障害者リハビリテーションセンター研究所発達障害情報センター<sup>1</sup>, 東北大学大学院高次機能障害学<sup>2</sup>
- P-093 海馬回旋異常症の 4 例**  
 ○島田姿野, 小国弘量, 大澤真木子  
 東京女子医科大学小児科
- P-094 大脳白質病変, 小脳扁桃の下垂を伴った大頭症を伴う先天性血管拡張様大理石斑症の MRI 所見**  
 ○二之宮信也<sup>1</sup>, 児玉梨恵<sup>1</sup>, 中村紀子<sup>1</sup>, 井原由紀子<sup>1</sup>, 藤田貴子<sup>1</sup>, 友納優子<sup>1</sup>, 井手口博<sup>1</sup>, 井上貴仁<sup>1</sup>, 安元佐和<sup>1</sup>, 高野浩一<sup>2</sup>, 宇都宮英綱<sup>3</sup>, 廣瀬伸一<sup>1</sup>  
 福岡大学小児科<sup>1</sup>, 同 放射線科<sup>2</sup>, ももち浜福岡山王病院放射線診断科<sup>3</sup>
- P-095 PLP1 遺伝子異常を伴わない X 連鎖性劣性遺伝形式の精神遅滞, 白質形成不全の兄弟例**  
 ○辻 恵<sup>1</sup>, 渡辺好宏<sup>1</sup>, 和田敬仁<sup>1</sup>, 井合瑞江<sup>1</sup>, 山下純正<sup>1</sup>, 小坂 仁<sup>1</sup>, 松本直道<sup>2</sup>  
 神奈川県立こども医療センター神経内科<sup>1</sup>, 横浜市立大学遺伝学<sup>2</sup>

- P-096 Transmantle heterotopia の 1 例—裂脳症 3 例との MRI 所見, 臨床所見の相違について—**  
 ○松藤まゆみ<sup>1</sup>, 大矢崇志<sup>2</sup>, 井上貴仁<sup>3</sup>, 二之宮信也<sup>3</sup>, 宇都宮英綱<sup>4,5</sup>, 高嶋幸男<sup>1,5</sup>  
 柳川療育センター小児科<sup>1</sup>, 久留米大学小児科<sup>2</sup>, 高木病院小児科<sup>3</sup>, ももち浜福岡山王病院放射線  
 診断科<sup>4</sup>, 国際医療福祉大学大学院<sup>5</sup>
- P-097 てんかん重積をきたし MRI 拡散強調画像で特異な信号異常を認めたミトコンドリア DNA 枯渇症候群の 1 例**  
 ○齊藤景子, 宮嶋智子, 熊田知浩, 小田 望, 下村英毅, 藤井達哉  
 滋賀県立小児保健医療センター小児科
- P-098 軟口蓋ミオクローヌスを示す乳児型アレクサンダー病の MRI 所見**  
 ○大府正治<sup>1</sup>, 矢崎 幸<sup>1</sup>, 南部隆亮<sup>1</sup>, 島袋智志<sup>2</sup>, 城間直秀<sup>3</sup>  
 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター小児神経科<sup>1</sup>, 大里こどもクリニック<sup>2</sup>, タカエス  
 クリニック<sup>3</sup>

17:45~18:30 画像 2 ..... (S285)

座長 宇都宮英綱 (ももち浜福岡山王病院放射線診断科)  
 森 雅人 (自治医科大学小児科)

- P-099 好酸球性関節炎・骨髄炎による歩行障害をきたした単純脳回型小頭症の 1 例**  
 ○中村和幸<sup>1</sup>, 菊池貴洋<sup>1</sup>, 清和ちづる<sup>2</sup>, 白幡恵美<sup>2</sup>, 伊東愛子<sup>2</sup>, 加藤光広<sup>1</sup>, 早坂 清<sup>1</sup>  
 山形大学小児科<sup>1</sup>, 山形県立総合療育訓練センター<sup>2</sup>
- P-100 乳酸による LCmodel と髄液での値の比較検討**  
 ○真野利之, 平田郁子, 山田桂太郎, 鳥邊泰久, 柳原恵子, 鈴木保宏  
 大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科
- P-101 頭皮脂肪腫を合併した脳梁脂肪腫の 1 例**  
 ○北村太郎<sup>1</sup>, 高柳 勝<sup>1</sup>, 山本克哉<sup>2</sup>, 大浦敏博<sup>1</sup>, 石井 清<sup>3</sup>, 白根礼造<sup>4</sup>  
 仙台市立病院小児科<sup>1</sup>, 南光台やまもと小児科<sup>2</sup>, 仙台市立病院放射線科<sup>3</sup>, 宮城県立こども病院脳  
 神経外科<sup>4</sup>
- P-102 白質病変を伴った high grade neuroepithelial tumor 例**  
 ○谷口祐子<sup>1</sup>, 長嶋雅子<sup>1</sup>, 森 雅人<sup>1</sup>, 森本 哲<sup>1</sup>, 門田行史<sup>1</sup>, 五味 玲<sup>2</sup>, 坂谷貴司<sup>3</sup>, 山形崇倫<sup>1</sup>,  
 桃井真里子<sup>1</sup>  
 自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児科<sup>1</sup>, 同 とちぎ子ども医療センター小児脳神経外  
 科<sup>2</sup>, 同 病理部<sup>3</sup>
- P-103 胸椎レベルの先天性皮膚洞を契機とした巨大脊髄髄内外類皮腫の 1 例**  
 ○岡本健太郎<sup>1</sup>, 渡部承平<sup>2</sup>, 林 正俊<sup>1</sup>  
 愛媛県立中央病院小児科<sup>1</sup>, 愛媛県立今治病院小児科<sup>2</sup>
- P-104 Chiari 1 型奇形を合併した神経線維腫症 II 型が疑われた 1 例**  
 ○折居建治<sup>1</sup>, 森本将敬<sup>1</sup>, 中川真子<sup>2</sup>, 加藤善一郎<sup>2</sup>, 近藤直実<sup>2</sup>  
 岐阜大学附属病院 NICU 設置準備室<sup>1</sup>, 同 大学院小児病態学<sup>2</sup>
- P-105 遅発性の深部白質異常を示すパレコウイルス 3 型新生児脳症の 2 例**  
 ○大府正治<sup>1</sup>, 水野裕美子<sup>2</sup>, 矢崎 幸<sup>1</sup>, 南部隆亮<sup>1</sup>  
 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター小児神経科<sup>1</sup>, 同 小児集中治療科<sup>2</sup>
- P-106 結核腫の脳 MRI 画像—paradoxical enlargement とその治療方針—**  
 ○藤井克則<sup>1</sup>, 大場 洋<sup>2</sup>, 水落弘美<sup>1</sup>, 須山麻衣子<sup>1</sup>, 内川英紀<sup>1</sup>, 河野陽一<sup>1</sup>  
 千葉大学大学院小児病態学<sup>1</sup>, 帝京大学放射線科<sup>2</sup>
- P-107 MRI 拡散強調画像で白質と脳梁の一過性高信号を伴う急性脳症を反復した複合型下垂体機能低下症の 1 例**  
 ○横山淳史<sup>1</sup>, 近藤章子<sup>2</sup>, 前垣義弘<sup>2</sup>, 大野耕策<sup>2</sup>  
 鳥根県立中央病院小児科<sup>1</sup>, 鳥取大学脳神経小児科<sup>2</sup>

17:00~17:40 急性脳炎・脳症 1 ..... (S288)

座長 長 和彦 (北海道立旭川肢体不自由児総合療育センター)  
 塩見正司 (石井記念愛染園附属愛染橋病院小児科)

- P-108 当院における予後良好な発熱に伴う意識障害患者の検討**  
 ○Keiji Soebijanto, 佐竹宏之, 権藤健二郎  
 福岡市立こども病院小児神経科

- P-109 入院時に急性脳症と診断された症例の検討—当院での 5 年間の経験—  
○宮田世羽, 島崎真希子, 三輪真美, 小松祐美子, 中村由紀子, 岡 明  
杏林大学付属病院小児科
- P-110 急性脳症 40 例の臨床的検討  
○井上元子, 山形崇倫, 門田行史, 英 雅世, 森 雅人, 福田冬季子, 野崎靖之, 長嶋雅子, 杉江秀夫,  
桃井真里子  
自治医科大学小児科
- P-111 急性脳症の短期的転帰に関する臨床的検討  
○菊池健二郎<sup>1,2</sup>, 浜野晋一郎<sup>1</sup>, 中島絵梨花<sup>1</sup>, 菅谷ことこ<sup>1</sup>, 松浦隆樹<sup>1,2</sup>, 田中 学<sup>1</sup>, 南谷幹之<sup>1</sup>,  
井田博幸<sup>2</sup>  
埼玉県立小児医療センター神経科<sup>1</sup>, 東京慈恵会医科大学小児科<sup>2</sup>
- P-112 急性脳症治療にエタラボンは有効か?  
○田沼直之<sup>1,2</sup>, 宮田理英<sup>2</sup>, 林 雅晴<sup>2</sup>, 小一原玲子<sup>3</sup>, 浜野晋一郎<sup>3</sup>, 星野英紀<sup>4</sup>, 久保田雅也<sup>4</sup>  
都立府中療育センター小児科<sup>1</sup>, 東京都神経科学総合研究所神経発達・再生<sup>2</sup>, 埼玉県立小児医療セ  
ンター神経科<sup>3</sup>, 国立成育医療研究センター神経内科<sup>4</sup>
- P-113 急性脳症後遺症に対するリハビリテーション—高次脳機能障害への対応の重要性—  
○栗原まな<sup>1,2</sup>, 吉橋 学<sup>1</sup>, 飯野千恵子<sup>1</sup>, 安西里恵<sup>1</sup>, 小萩沢利孝<sup>1,2</sup>, 井田博幸<sup>1,2</sup>  
神奈川県総合リハビリテーションセンター小児科<sup>1</sup>, 東京慈恵会医科大学小児科<sup>2</sup>
- ☆ P-114 インフルエンザ脳症の剖検脳にみられる *clasmotodendrosis* の検討  
○橋 雅弥<sup>1,2</sup>, 木村志保子<sup>1</sup>, 下野九理子<sup>1</sup>, 沖永剛志<sup>1</sup>, 毛利育子<sup>1,2</sup>, 大藪恵一<sup>1</sup>, 谷池雅子<sup>1,2</sup>  
大阪大学大学院小児科学<sup>1</sup>, 同 子どものこころの分子統御機構研究センター<sup>2</sup>
- P-115 急性脳症後に高次脳機能障害を残した 1 症例の日常生活における対応  
○安西里恵<sup>1</sup>, 栗原まな<sup>1,2</sup>, 吉橋 学<sup>1</sup>, 飯野千恵子<sup>1</sup>, 小萩沢利孝<sup>1,2</sup>, 井田博幸<sup>1,2</sup>  
神奈川県総合リハビリテーションセンター小児科<sup>1</sup>, 東京慈恵会医科大学小児科<sup>2</sup>
- 17:40~18:25 急性脳炎・脳症 2 ..... (S291)  
座長 豊田圭子 (帝京大学放射線科)  
奈倉道明 (埼玉医科大学総合医療センター小児科)
- P-116 耳下腺腫脹を認めなかったムンプス脳炎の 2 例  
○平井 香<sup>1</sup>, 水口浩一<sup>1</sup>, 館野昭彦<sup>2</sup>, 清水教一<sup>1</sup>  
東邦大学医療センター大橋病院小児科<sup>1</sup>, 同 佐倉病院小児科<sup>2</sup>
- P-117 中枢神経症状を伴った手足口病の 4 例  
○竹下佳弘, 松本貴子, 毎原敏郎  
兵庫県立塚口病院小児科
- P-118 *Bartonella henselae* 脳症後に可逆性白質病変をきたした 11 歳女児例  
○細川卓利<sup>1</sup>, 北村祐介<sup>1</sup>, 満田直美<sup>1</sup>, 久川浩章<sup>1</sup>, 高杉尚志<sup>1</sup>, 前田明彦<sup>1</sup>, 藤枝幹也<sup>1</sup>, 脇口 宏<sup>1</sup>,  
柳原正志<sup>2</sup>, 常岡英弘<sup>2</sup>  
高知大学小児思春期医学<sup>1</sup>, 山口大学保健学科<sup>2</sup>
- P-119 先天性副腎皮質過形成に合併した急性脳症の 1 例  
○池本 智<sup>1</sup>, 菊池健二郎<sup>2,3</sup>, 菊池麻沙美<sup>3</sup>, 浜野晋一郎<sup>2</sup>, 井田博幸<sup>3</sup>  
東京慈恵会医科大学附属青戸病院小児科<sup>1</sup>, 埼玉県立小児医療センター神経科<sup>2</sup>, 東京慈恵会医科大  
学小児科<sup>3</sup>
- P-120 特異な頭部 MRI 所見を示した溶血性尿毒性症候群脳症の 1 例  
○鈴木基正, 大野敦子, 糸見和也  
あいち小児保健医療総合センター神経科
- P-121 重症複合型免疫不全症 (SCID) に対する骨髄移植の 17 年後に辺縁系脳炎を発症した 1 例  
○松井照明<sup>1</sup>, 夏目 淳<sup>1</sup>, 石原尚子<sup>1</sup>, 横井摂理<sup>1</sup>, 山本啓之<sup>1</sup>, 根来民子<sup>1</sup>, 渡邊一功<sup>2</sup>  
名古屋大学附属病院小児科<sup>1</sup>, 愛知淑徳大学健康医療科学部医療貢献学科<sup>2</sup>
- P-122 EB ウイルス関連血球貪食性リンパ組織球症に合併し、頭部 MRI 上 bright tree appearance と視床基底核  
病変を呈した急性脳症の 1 例  
○横田卓也, 岡西 徹, 榎日出夫  
聖隷浜松病院小児神経科

P-123 基底核を中心に病変を認めたマイコプラズマ脳炎の 1 例  
○宇野奈菜子, 里 龍晴, 井上大嗣, 國場英雄, 森内浩幸  
長崎大学病院小児科

P-124 左右対称性に中脳黒質病変を認め, コクサッキーウイルス B2 髄膜脳炎が疑われた 1 例  
○今村卓司<sup>1</sup>, 浅田 稔<sup>1</sup>, 林 雅晴<sup>2</sup>, 高梨潤一<sup>3</sup>  
PL 病院小児科<sup>1</sup>, 東京都神経科学総合研究所神経発達・再生<sup>2</sup>, 亀田メディカルセンター小児科<sup>3</sup>

17:00~17:45 感染・免疫 1..... (S294)

座長 是松聖悟 (大分大学地域医療小児科)

高橋 寛 (東京大学附属病院小児科)

P-125 ヒトヘルペスウイルス 6 型感染に伴う急性小脳失調の 3 例  
○下郷幸子<sup>1</sup>, 一色史枝<sup>2</sup>, 高橋孝雄<sup>1</sup>  
慶應義塾大学小児科<sup>1</sup>, 日野市立病院小児科<sup>2</sup>

P-126 Epstein-Barr ウイルス (EBV) 感染に伴い神経合併症を呈した 2 例  
○五十嵐加弥乃, 梶野真弓, 白井 勝, 沖 潤一  
旭川厚生病院小児科

P-127 マイコプラズマ感染後両側線条体壊死の 1 例  
○龍神布紀子, 松分久美子, 吉岡誠一郎, 高野知行, 竹内義博  
滋賀医科大学小児科

P-128 急性脳炎・脳症を疑われた乳児ポツリヌス症の 1 例  
○實藤雅文, 李 守永, 鳥巢浩幸, 石崎義人, 吉川陽子, 山口 結, 吉良龍太郎, 原 寿郎  
九州大学大学院成長発達医学 (小児科)

P-129 不明熱・歩行障害で発症した Neuromyelitis Optica の幼児例  
○平田郁子, 真野利之, 鳥邊泰久, 柳原恵子, 鈴木保宏  
大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科

P-130 当科で経験した OMS 症候群 4 例の検討  
○樋口嘉久  
近畿大学奈良病院小児科

P-131 上肢の不随意運動, 体幹失調で発症した傍腫瘍性神経症候群の 1 男児例  
○高木篤史, 桑原健太郎, 藤野 修  
日本医科大学付属病院小児科

☆ P-132 小児眼筋型重症筋無力症例における末梢血制御性 T 細胞 (Treg) の動態  
○西村貴文<sup>1</sup>, 稲葉雄二<sup>1</sup>, 新美妙美<sup>1</sup>, 樋口 司<sup>2</sup>  
信州大学小児医学<sup>1</sup>, 長野県立須坂病院小児科<sup>2</sup>

P-133 塩化タリウムシンチが診断に有用と考えられた Tolosa-Hunt 症候群の 1 例  
○小林朋子, 植松 貢, 沼田有里佳, 柿坂庸介, 土屋 滋  
東北大学病院小児科

17:45~18:30 感染・免疫 2..... (S297)

座長 椎原弘章 (あしかがの森足利病院神経小児科)

桑島真理 (国際医療福祉リハビリテーションセンターなす療育園)

P-134 最近 8 年間の当院における小児細菌性髄膜炎の検討  
○高柳 勝<sup>1</sup>, 北村太郎<sup>1</sup>, 山本克哉<sup>2</sup>, 大浦敏博<sup>1</sup>  
仙台市立病院小児科<sup>1</sup>, 南光台やまもと小児科<sup>2</sup>

P-135 シクロフォスファミド大量静注療法, アザチオプリンおよび血漿交換が再発防止に有効と考えられた視神経脊髄炎スペクトラムの 1 例  
○大野敦子, 鈴木基正, 糸見和也  
あいち小児保健医療総合センター神経科

P-136 エンテロウイルス 68 感染および末梢神経障害を合併した横断性脊髄炎の 1 男児例  
○菊池貴洋, 中村和幸, 加藤光広, 早坂 清  
山形大学小児科

P-137 早期のステロイドパルス療法により良好な回復を認めた急性横断性脊髄炎の 1 例  
○高山 達, 植竹公明  
JA 北海道厚生連帯広厚生病院小児科

- P-138 後遺症を残した急性横断性脊髄炎の 2 症例  
○藤井裕士, 小林良行, 石川暢恒  
広島大学附属病院小児科
- P-139 抗アセチルコリン受容体抗体が陽性であった, イートン・ランバート症候群の女児例  
○池田俊郎, 中原彰彦, 長野理恵  
宮崎大学小児科
- P-140 中枢神経症状を主訴に来院した急性巣状細菌性腎炎の 3 例  
○齊藤勝也, 長谷川真紀, 荒川千賀子, 橋本光司, 藤田之彦, 淵上達夫, 稲毛康司, 麦島秀雄  
日本大学小児科
- P-141 RS ウィルスによる肺炎が重症化および遷延化した West 症候群の 1 例  
○藤松真理子, 藤田武久  
日本医科大学武蔵小杉病院小児科
- P-142 *Corynebacterium* による術後髄膜炎治療に難渋した pilotic astrocytoma の男児  
○矢野珠巨, 豊野美幸  
秋田大学大学院小児科学

17:00~17:50 代謝変性 1 ..... (S300)

座長 大竹 明 (埼玉医科大学小児科)  
八木麻理子 (神戸大学大学院小児科学)

- ☆ P-143 Effect of Copper and Disulfiram Therapy on the Macular Mouse, an Animal Model of Menkes Disease  
○Wattanaporn Bhadhprasit, 吉野美香, 藤澤千恵, 小川英伸, 児玉浩子  
帝京大学小児科
- P-144 骨折を繰り返す Menkes 病の 1 男児例  
○永井盛博<sup>1</sup>, 藤原由美<sup>1</sup>, 松岡 舟<sup>1</sup>, 桐野友子<sup>2</sup>, 遠藤彰一<sup>2</sup>  
国立病院機構香川小児病院小児科<sup>1</sup>, 同 神経内科<sup>2</sup>
- P-145 Menkes 病に伴うてんかんの特徴と治療の検討  
○松尾宗明<sup>1</sup>, 石井清久<sup>2</sup>, 土谷勝則<sup>3</sup>, 漢 由華<sup>2</sup>, 前田寿幸<sup>1</sup>, 田島大輔<sup>1</sup>, 小野晋康<sup>4</sup>, 古賀正啓<sup>5</sup>  
佐賀大学小児科<sup>1</sup>, 佐賀整肢学園こども発達医療センター<sup>2</sup>, 松本小児科<sup>3</sup>, 国立病院機構嬉野医療センター小児科<sup>4</sup>, 有田共立病院小児科<sup>5</sup>
- P-146 メンケス病に対するジスルフィラムの治療効果について  
○小川英伸, 児玉浩子, 藤澤千恵, 菊地 陽  
帝京大学小児科
- P-147 診断までに長期間を要したピルビン酸脱水素酵素複合体欠損症の 2 症例  
○糸見世子<sup>1</sup>, 生田岳人<sup>1</sup>, 菱川容子<sup>1</sup>, 夏目 淳<sup>2</sup>  
名古屋第一赤十字病院小児科<sup>1</sup>, 名古屋大学大学院小児科学/成長発達医学<sup>2</sup>
- P-148 脳梗塞様発作に先行し, 特異な視覚認知障害を示した MELAS の 1 例  
○八谷靖夫, 下田木の実, 神田祥子, 熊田聡子, 栗原栄二  
都立神経病院神経小児科
- P-149 ミトコンドリア DNA G14459A 変異を有する Leigh 脳症の 2 家系 3 症例の臨床像  
○白幡恵美<sup>1</sup>, 伊東愛子<sup>1</sup>, 清和ちづる<sup>1</sup>, 加藤光広<sup>2</sup>, 後藤雄一<sup>3</sup>, 早坂 清<sup>2</sup>  
山形県立総合療育訓練センター小児科<sup>1</sup>, 山形大学小児科<sup>2</sup>, 国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾患 2 部<sup>3</sup>
- P-150 ミトコンドリア病重症症例 3 例の臨床経過とその対応について  
○岩崎博之<sup>1</sup>, 内野俊平<sup>1</sup>, 水野葉子<sup>1</sup>, 高橋長久<sup>1</sup>, 高橋 寛<sup>1</sup>, 水口 雅<sup>2</sup>  
東京大学附属病院小児科<sup>1</sup>, 同 大学院発達医科学<sup>2</sup>
- P-151 新生児期に発症し在宅人工呼吸を導入したミトコンドリア呼吸鎖複合体異常症の 1 例  
○杉本真里<sup>1</sup>, 相場香織<sup>1</sup>, 加藤大典<sup>1</sup>, 小山典久<sup>1</sup>, 横地健治<sup>1</sup>, 村山 圭<sup>2</sup>, 大竹 明<sup>3</sup>  
豊橋市民病院小児科<sup>1</sup>, 千葉県こども病院代謝科<sup>2</sup>, 埼玉医科大学小児科<sup>3</sup>
- P-152 脳幹性ミオクローヌスが持続し原因不明の肺出血を合併した Leigh 脳症の 1 例  
○豊野美幸, 矢野珠巨, 久保田弘樹  
秋田大学大学院小児科

17:50~18:35 代謝変性 2 ..... (S303)

座長 櫻庭 均 (明治薬科大学分析化学)  
大橋十也 (東京慈恵会医科大学 DNA 医学研究所遺伝子治療研究部, 同 小児科)

- P-153 SLE を発症した Aicardi-Goutières 症候群の女児例**  
○赤坂真奈美<sup>1</sup>, 亀井 淳<sup>1</sup>, 曾我菜海<sup>1</sup>, 千田勝一<sup>1</sup>, 測向 透<sup>2</sup>  
岩手医科大学附属病院小児科<sup>1</sup>, 岩手県立大船渡病院小児科<sup>2</sup>
- P-154 若年型 DRPLA 兄弟例の経時的な神経画像的検討**  
○今村 淳<sup>1</sup>, 伊藤玲子<sup>1,2</sup>, 松尾直樹<sup>1</sup>, 岩井明日香<sup>1</sup>, 寺澤厚志<sup>1</sup>, 三浦良介<sup>1</sup>, 折居恒治<sup>1,3</sup>  
岐阜県総合医療センター小児科<sup>1</sup>, 国立成育医療研究センター消化器科<sup>2</sup>, 折居クリニック<sup>3</sup>
- P-155 空胞化リンパ球が診断の契機になったガラクトシアリドーシスの 1 例**  
○白井大介<sup>1</sup>, 高橋幸利<sup>1</sup>, 最上友紀子<sup>1</sup>, 高山留美子<sup>1</sup>, 池田浩子<sup>1</sup>, 今井克美<sup>1</sup>, 重松秀夫<sup>1</sup>, 酒井規夫<sup>2</sup>, 井上有史<sup>1</sup>  
国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター<sup>1</sup>, 大阪大学大学院小児科学<sup>2</sup>
- P-156 呼吸管理の重要性を再認識させられた 2 型 Gaucher 病の 1 例—剖検所見からの検討—**  
○宇野浩史, 大前禎毅, 長谷川雅文, 長村敏生  
京都第二赤十字病院小児科
- P-157 不随意運動に対し, 抑肝散が有効であった Gaucher 病 3 型の 1 例**  
○平岩里佳  
東部島根医療福祉センター小児科
- P-158 ムコ多糖症 II 型モデルマウスを用いたムコ多糖症 II 型の新規治療法の検討—I2S 脳室内酵素補充療法の効果に関する研究—**  
○樋口 孝<sup>1</sup>, 井田博幸<sup>1,2,3</sup>, 大橋十也<sup>1,2,3</sup>, 衛藤義勝<sup>1</sup>  
東京慈恵会医科大学遺伝病研究講座<sup>1</sup>, 同 小児科<sup>2</sup>, 同 DNA 医学研究所遺伝子治療研究<sup>3</sup>
- P-159 2 歳より治療を開始した重症型 Hunter 症候群の 1 例**  
○鈴木輝彦<sup>1</sup>, 遠藤雄策<sup>2</sup>, 松林朋子<sup>1</sup>, 平野浩一<sup>1</sup>  
浜松医科大学小児科<sup>1</sup>, 浜松市発達医療総合福祉センター小児神経科<sup>2</sup>
- P-160 Marinesco-Sjögren 症候群 22 歳女児の 1 剖検例**  
○二階堂弘輝<sup>1</sup>, 大屋一博<sup>1</sup>, 館 延忠<sup>2</sup>  
札幌医科大学小児科<sup>1</sup>, 同 保健医療学部<sup>2</sup>
- P-161 失調と不随意運動を主徴とした Glut-1 異常症の女児例**  
○稲葉雄二<sup>1</sup>, 原田由紀子<sup>2</sup>, 新美妙美<sup>1</sup>, 西村貴文<sup>1</sup>, 平林伸一<sup>3</sup>, 高橋 悟<sup>4</sup>  
信州大学小児医学<sup>1</sup>, 信濃医療福祉センター小児科<sup>2</sup>, 長野県立こども病院神経小児科<sup>3</sup>, 旭川医科大学小児科<sup>4</sup>

17:00~17:50 新生児 ..... (S306)

座長 長尾秀夫 (愛媛大学教育学部特別支援医学)  
大矢崇志 (久留米大学小児科)

- P-162 CASK 異常症に発症した spasms の臨床像**  
○福井美保<sup>1</sup>, 島川修一<sup>1</sup>, 岩越美恵<sup>2</sup>, 野村昇平<sup>1</sup>, 田辺卓也<sup>3</sup>, 玉井 浩<sup>1</sup>  
大阪医科大学附属病院小児科<sup>1</sup>, 西宮市立わかば園<sup>2</sup>, 田辺・門林こどもクリニック小児神経内科<sup>3</sup>
- P-163 FTSJ1 変異を有し難治性てんかん, 重度発達遅滞を認め, 脳梁離断術を施行した 1 男児例**  
○井原由紀子<sup>1</sup>, 藤田貴子<sup>1</sup>, 友納優子<sup>1</sup>, 井手口博<sup>1</sup>, 井上貴仁<sup>1</sup>, 竹下絵里<sup>2</sup>, 中川栄二<sup>2</sup>, 後藤雄一<sup>3</sup>, 安元佐和<sup>1</sup>, 廣瀬伸一<sup>1</sup>  
福岡大学小児科<sup>1</sup>, 国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科<sup>2</sup>, 同 神経研究所疾研 2 部<sup>3</sup>
- P-164 Menkes 病を早期診断するためのエビデンス**  
○顧 艶紅<sup>1</sup>, 児玉浩子<sup>2</sup>  
国立成育医療研究センター研究所成育政策科学研究部<sup>1</sup>, 帝京大学小児科<sup>2</sup>
- P-165 Joubert 症候群の MRI 所見**  
○相場佳織<sup>1</sup>, 杉本真里<sup>1</sup>, 加藤大典<sup>1</sup>, 小山典久<sup>1</sup>, 横地健治<sup>2</sup>, 辻 健史<sup>3</sup>  
豊橋市民病院小児科<sup>1</sup>, 聖隷三方原病院小児神経科<sup>2</sup>, 岡崎市民病院小児科<sup>3</sup>
- P-166 MRI 上広範な脳傷害を認めた高インスリン性低血糖症の 1 例**  
○波多野史子, 親里嘉展, 西山敦史, 足立昌夫  
加古川市民病院小児科

- P-167 **ベッドサイドにおける新生児の脳成熟度評価の試み**  
 ○大矢崇志, 岩田幸子, 永光信一郎, 山下裕史朗, 岩田欧介, 松石豊次郎  
 久留米大学小児科
- P-168 **両側基底核視床病変児の多様性—新生児期 MRI 所見も含めて—**  
 ○久保田哲夫, 深沢達也  
 安城更生病院小児科
- P-169 **携帯デバイスを用いた早産児の遷延性無呼吸に対する終夜睡眠ポリグラフ検査の検討**  
 ○河野敬子, 海野光昭, 大矢崇志, 岩田欧介, 松石豊次郎  
 久留米大学小児科・高次脳疾患研究所
- P-170 **新生児発作における病因と脳波所見の関連**  
 ○加藤 徹<sup>1</sup>, 辻 健史<sup>1</sup>, 早川文雄<sup>1</sup>, 谷口謙信<sup>1</sup>, 久保田哲夫<sup>2</sup>, 深沢達也<sup>2</sup>, 丸山幸一<sup>3</sup>, 林 直子<sup>3</sup>,  
 菱川容子<sup>4</sup>, 城所博之<sup>5</sup>, 夏目 淳<sup>6</sup>, 奥村彰久<sup>7</sup>, 渡邊一功<sup>8</sup>  
 岡崎市民病院脳神経小児科<sup>1</sup>, 安城更生病院小児科<sup>2</sup>, 愛知県心身障害者コロニー中央病院小児神経  
 科<sup>3</sup>, 名古屋第一赤十字病院小児科<sup>4</sup>, Washington University in St. Louis<sup>5</sup>, 名古屋大学大学院小児科  
 学/成長発達医学<sup>6</sup>, 順天堂大学小児科<sup>7</sup>, 愛知淑徳大学医療福祉学部医療貢献学科<sup>8</sup>
- P-171 **核黄疸 2 例の MR スペクトロスコピーによる解析と検討**  
 ○池野 充, 奥村彰久, 中原絵里, 北村裕梨, 安部信平, 斉藤雅子, 中澤友幸, 清水俊明  
 順天堂大学小児科

17:50~18:30 **血管障害** ..... (S310)

座長 **山形崇倫 (自治医科大学小児科)**  
**宮田理英 (東京北社会保険病院小児科)**

- P-172 **Wallenberg 症候群 (延髄外側症候群) を発症した遺伝性フィブリノーゲン異常症の 1 例**  
 ○木部哲也, 横地健治  
 聖隷三方原病院小児科
- P-173 **Sturge-Weber 症候群 2 例の中中枢神経画像および神経症状の検討**  
 ○池田尚広<sup>1,2</sup>, 山下信一郎<sup>1</sup>, 後藤珠子<sup>1</sup>, 市橋 光<sup>1</sup>, 森 雅人<sup>2</sup>, 山形崇倫<sup>2</sup>, 杉江秀夫<sup>2</sup>,  
 桃井真里子<sup>2</sup>  
 自治医科大学附属さいたま医療センター小児科<sup>1</sup>, 同 とちぎ子ども医療センター小児科<sup>2</sup>
- P-174 **頭痛を主訴に発見された脳血管障害の 3 例**  
 ○宮武千晴, 小泉慎也, 藤野 修  
 日本医科大学千葉北総病院小児科
- P-175 **外科的手術後の小児もやもや病患者における知能予後の検討**  
 ○井上菜穂<sup>1</sup>, 戸川雅美<sup>2</sup>, 成田 綾<sup>2</sup>, 前垣義弘<sup>2</sup>, 大野耕策<sup>2</sup>, 東保 肇<sup>3</sup>  
 鳥取大学大学院脳神経小児科<sup>1</sup>, 同 附属病院脳神経小児科<sup>2</sup>, 東保脳神経外科<sup>3</sup>
- P-176 **当院で経験した小児脳梗塞の 6 例**  
 ○井庭慶典, 柳田英彦, 竹村 司  
 近畿大学小児科
- P-177 **ヘミパリスズムで発症した中大脳動脈狭窄に起因する脳梗塞の 1 男子例**  
 ○岡野彩子, 福田冬季子, 森 雅人, 山形崇倫, 杉江秀夫, 桃井真里子  
 自治医科大学小児科
- P-178 **一過性の片麻痺症状から診断に至った水痘罹患後一過性脳虚血発作の 1 例**  
 ○小嶋瑛美子, 岩井明日香, 松尾直樹, 今村 淳  
 岐阜県総合医療センター小児科
- P-179 **類もやもや病を合併した神経線維腫症 1 型の兄弟例**  
 ○根岸 豊<sup>1</sup>, 濱口貴代<sup>1</sup>, 服部文子<sup>2</sup>, 安藤直樹<sup>2</sup>, 伊藤哲哉<sup>2</sup>, 戸苅 創<sup>2</sup>  
 岐阜県立多治見病院小児科<sup>1</sup>, 名古屋市立大学大学院新生児・小児医学<sup>2</sup>

第 2 日目 A 会場

8:00~9:00 モーニング教育セミナー 1 ..... (S130)

小児神経学会が支援する共同研究 (共同研究支援委員会主催)

座長 佐々木征行 (国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科)  
杉江秀夫 (自治医科大学小児科)

- 1) 日本人脆弱 X 症候群の遺伝子診断と病態の研究  
難波栄二 (鳥取大学生命機能研究支援センター遺伝子探索)
- 2) 難治類回部分発作重積型急性脳炎の診断基準作成のための疫学研究  
佐久間啓 (国立精神・神経医療研究センター神経研究所免疫研究部)
- 3) 自閉性症状の薬物治療を進めるための臨床研究の確立  
中川栄二 (国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科)
- 4) Menkes 病・occipital horn 症候群の実態調査, 早期診断基準確立, 治療法開発  
児玉浩子<sup>1</sup>, 小川英伸<sup>1</sup>, 藤澤千恵<sup>1</sup>, 新宅治夫<sup>2</sup>, 黒澤健司<sup>3</sup>, 顧 艶紅<sup>4</sup>  
(帝京大学小児科<sup>1</sup>, 大阪市立大学大学院発達小児医学<sup>2</sup>, 神奈川県立こども医療センター遺伝科<sup>3</sup>, 国立成育医療研究センター研究所成育政策科学研究部<sup>4</sup>)
- 5) 1p36 欠失症候群の実態把握と合併症診療ガイドライン作成  
山本俊至<sup>1</sup>, 平澤恭子<sup>2</sup>, 前垣義弘<sup>3</sup>, 松尾真理<sup>4</sup>, 佐藤康仁<sup>5</sup>, 星 佳芳<sup>6</sup>  
(東京女子医科大学統合医科学研究所<sup>1</sup>, 同 小児科<sup>2</sup>, 鳥取大学脳神経小児科<sup>3</sup>, 東京女子医科大学附属遺伝子医療センター<sup>4</sup>, 同 衛生学公衆衛生学 (二)<sup>5</sup>, 北里大学衛生学公衆衛生学<sup>6</sup>)

9:00~9:50 招待講演 2 ..... (S96)

The Various Aspects of Attention Deficit Hyperactivity Disorder and the Current Treatments in the USA

座長 山下裕史朗 (久留米大学小児科)

講演 Elias H Sarkis (Sarkis Family Psychiatry/Sarkis Clinical Trials/Clinical Associate Professor, University of Florida, Division of Child & Adolescent Psychiatry, Gainesville, FL, USA)

9:50~10:40 招待講演 3 ..... (S97)

Urea Cycle Disorders: a Model for Studying Developmental Disabilities

座長 廣瀬伸一 (福岡大学小児科)

講演 Mark L. Batshaw (Children's National Medical Center, Department of Pediatrics, The George Washington University School of Medicine and Health Sciences, Washington, NW, USA)

10:40~11:10 2011 JSCN Award for Asia Young Investigator ..... (S148)

The Role of Superior Sagittal Sinus Compression by the Occipital Bone in Neonatal Cerebral Sinovenous Thrombosis

座長 高橋孝雄 (慶應義塾大学小児科)

榊原洋一 (お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科)

講演 Marilyn A. Tan (Department of Pediatrics and Neurosciences, Section of Pediatric Neurology, Philippine General Hospital, Manila, Philippines)

11:10~11:40 アジア・オセアニア小児神経学国際教育プログラム ..... (S149)

Patients with Riboflavin-Responsive Multiple Acyl-CoA Dehydrogenase Deficiency in Taiwan

座長 高橋孝雄 (慶應義塾大学小児科)

榊原洋一 (お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科)

講演 Wen-Chen Liang (Department of Pediatrics, Kaohsiung Medical University Hospital, Kaohsiung, Taiwan)

12:15~13:15 ランチョンセミナー 7: グラクソ・スミスクライン株式会社 ..... (S157)

よりよいてんかん治療をもとめて一女性のライフステージや QOL の観点から一

座長 新島新一 (順天堂大学附属練馬病院小児科)

講演 大澤真木子 (東京女子医科大学小児科)

13:30~14:30 会員総会

14:30~15:00 日本小児神経学会優秀論文賞授賞式・受賞者ミニ講演  
座長 松石豊次郎 (久留米大学小児科)

15:00~17:00 シンポジウム 4 ..... (S119)

重症心身障害児—この子たちの 24 時間の医療と生活をどうケアし支えていくか—

座長 田中総一郎 (宮城県拓桃医療療育センター小児科)

小沢 浩 (島田療育センターはちおうじ神経小児科)

- 1) 医療の連携の視点から  
富田 直<sup>1</sup>, 小沢 浩<sup>2</sup> (東京都立小児総合医療センター神経内科<sup>1</sup>, 島田療育センターはちおうじ神経小児科<sup>2</sup>)
- 2) 成人の在宅医療の視点から  
難波玲子 (神経内科クリニックなんば)
- 3) 小児の在宅医療とレスパイトケア—地域の診療所の視点から—  
高橋昭彦 (ひばりクリニック重症障がい児者レスパイトケア施設うりずん)
- 4) 東京都在宅重症心身障害児 (者) 訪問事業について  
奥山典子<sup>1</sup>, 村松光子<sup>2</sup>, 高橋由紀子<sup>2</sup>, 鈴木絵美<sup>2</sup>  
(東京都福祉保健局障害者施策推進部居住支援課<sup>1</sup>, (社福) 全国重症心身障害児 (者) を守る会 西部訪問看護事業部<sup>2</sup>)
- 5) 在宅とケアホームの視点から  
宍倉啓子 (社会福祉法人「訪問の家」朋診療所)

第 2 日目 B 会場

8:00~8:50 モーニングセミナー 1: 日本ケミカルリサーチ株式会社 ..... (S150)

小児神経科医が知っておくべき脳外傷の合併症—てんかん・高次脳機能障害・下垂体機能低下症への対応—

座長 新島新一 (順天堂大学附属練馬病院小児科)

- 1) 脳外傷後のてんかん・高次脳機能障害  
栗原まな (神奈川県総合リハビリテーションセンター小児科)
- 2) 脳外傷 (虐待を含む) 後の下垂体機能低下症  
西 美和 (広島赤十字・原爆病院小児科)

9:10~10:00 てんかん・けいれん 3 ..... (S197)

座長 林 北見 (東京女子医科大学八千代医療センター発達小児科)

岩崎俊之 (北里大学小児科)

O-061 Topiramate が体組成, 安静時エネルギー消費に与える影響に関する検討 (第 2 報)

○今井由生, 藤田之彦, 木村育子, 石井和嘉子, 遠藤あゆみ, 荒川千賀子, 小平隆太郎, 瀧上達夫, 麦島秀雄

日本大学小児科

O-062 桂枝加芍薬湯は細胞内 Ca 濃度を制御することでラット温熱誘発けいれんを抑制する

○日野ひとみ<sup>1,2</sup>, 福田光成<sup>1</sup>, 鈴木由香<sup>1</sup>, 森本武彦<sup>3</sup>, 菊池知耶<sup>1</sup>

愛媛大学小児科<sup>1</sup>, 四国中央市国民健康保険新宮診療所<sup>2</sup>, 愛媛県立子ども療育センター<sup>3</sup>

O-063 慢性の潜因性・症候性部分てんかんの具体的な発作症状に基づく治療—前方視的検討—

○須貝研司, 中川栄二, 小牧宏文, 齋藤貴志, 齋藤義朗, 佐々木征行

国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科

O-064 結節性硬化症に合併した難治てんかんに対するラモトリギンの効果

○川脇 寿<sup>1</sup>, 岡崎 伸<sup>1</sup>, 九鬼一郎<sup>1</sup>, 温井めぐみ<sup>1</sup>, 井上岳司<sup>1</sup>, 服部妙香<sup>1</sup>, 長谷川結子<sup>1</sup>, 富和清隆<sup>1</sup>, 塩見正司<sup>2</sup>

大阪市立総合医療センター小児神経内科<sup>1</sup>, 同 感染症センター<sup>2</sup>

O-065 小児におけるホスフェニトイン静脈内投与時の安全性, 有効性および薬物動態の検討 (共同研究)

○中川栄二

国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科 (NPC-06-2 共同研究治験責任医師代表)

- 10:00~11:00 てんかん・けいれん 4 ..... (S198)  
 座長 椎原 隆 (群馬県立小児医療センター神経内科)  
 鳥巢浩幸 (九州大学病院総合周産期母子医療センター)
- O-066 Dravet 症候群軽症例から検討した発熱過敏性を持つてんかん症候群のスペクトラム  
 ○坂内優子, 小国弘量, 平野嘉子, 伊藤 康, 大澤真木子  
 東京女子医科大学小児科
- O-067 CDKL5 遺伝子異常に伴うてんかんの早期診断の手がかり  
 ○今井克美<sup>1</sup>, 高山留美子<sup>1</sup>, 美根 潤<sup>1,2</sup>, 那須裕郷<sup>1</sup>, 伊藤智城<sup>1</sup>, 池田浩子<sup>1</sup>, 最上友紀子<sup>1</sup>,  
 重松秀夫<sup>1</sup>, 高橋幸利<sup>1</sup>, 下島圭子<sup>3</sup>, 山本俊至<sup>3</sup>, 井上有史<sup>1</sup>  
 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター<sup>1</sup>, 島根大学小児科<sup>2</sup>, 東京女子医科大学統合医科学  
 研究所<sup>3</sup>
- O-068 本邦女児てんかん患者における PCDH19 遺伝子解析の現況  
 ○日暮憲道, 安元佐和, 廣瀬伸一  
 福岡大学小児科
- O-069 Rasmussen 症候群における髄液中抗グルタミン酸受容体抗体の推移の定量的検討  
 ○福山哲広, 高橋幸利, 最上友紀子, 高山留美子, 大谷英之, 池田浩子, 今井克美, 重松秀夫,  
 井上有史  
 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター
- O-070 小児けいれん重積患者における髄液アミノ酸およびアンモニア値の検討  
 ○荷見博樹<sup>1</sup>, 濱口冴香<sup>1</sup>, 神山八弓<sup>1</sup>, 中空真二郎<sup>1</sup>, 藤田之彦<sup>2</sup>  
 都立広尾病院小児科<sup>1</sup>, 日本大学附属板橋病院小児科<sup>2</sup>
- O-071 West 症候群における Interleukin-1 $\beta$  と Interleukin-1 receptor antagonist の検討  
 ○山中 岳, 石田 悠, 小穴信吾, 志村 優, 森地振一郎, 森島靖行, 石井知愛子, 河島尚志, 宮島 祐,  
 星加明德  
 東京医科大学小児科
- 11:00~11:45 教育講演 5 ..... (S102)  
 自閉症スペクトラムの早期診断と早期介入—最近の国内外の動向—  
 座長 宮尾益知 (国立成育医療研究センターこころの診療部発達心理科)  
 講演 神尾陽子 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所児童・思春期精神保健  
 研究部)
- 12:15~13:15 ランチョンセミナー 8 : 日本イーライリリー株式会社 ..... (S158)  
 AD/HD の包括的支援—障害の理解に基づく薬物療法—  
 座長 松石豊次郎 (久留米大学小児科)  
 講演 林 隆 (山口県立大学看護栄養学部看護学科)
- 15:10~15:55 教育講演 6 ..... (S103)  
 発達障害の子どもたちの思春期  
 座長 浜野晋一郎 (埼玉県立小児医療センター神経科)  
 講演 平岩幹男 (Rabbit Developmental Research)
- 15:55~16:40 教育講演 7 ..... (S104)  
 発達障害児診療と特別支援教育の連携  
 座長 三牧孝至 (山田病院小児神経科)  
 講演 藤井靖史 (帝京大学教職大学院教職研究科, 同 医学部小児科)
- 19:00~21:00 イブニングセミナー (夜間集会) 1 ..... (S137)  
 産科医療補償制度の現状と問題点 (産科医療補償制度検討委員会・日本医療機能評価機構共催)  
 座長 須貝研司 (国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科)  
 麻生幸三郎 (愛知県青い鳥医療福祉センター小児科)
- 1) 運営組織からみた現状, 問題点と対策  
 上田 茂 (日本医療機能評価機構産科医療補償制度事業管理者)
  - 2) 診断書作成医からみた現状・問題点と要望  
 松井 潔 (神奈川県立こども医療センター総合診療科・新生児科)

- 3) 診断医からみた現状と問題点  
木下 悟 (国立病院機構新潟病院小児科)
- 4) 補償審査委員からみた現状, 問題点と助言  
岡 明 (杏林大学小児科)
- 5) 産科医からみた現状と問題点  
前田津紀夫 (前田産婦人科医院)

第 2 日目 C 会場

- 9:00~10:00 発達障害一般 1 ..... (S200)  
座長 古荘純一 (青山学院大学教育人間科学部教育学科)  
小枝達也 (鳥取大学地域学部地域教育学科)
- O-072 AD/HD の薬物療法  
—メチルフェニデート徐放錠とアトモキセチンの使用経験から適切な薬物療法を考える—  
○大谷良子<sup>1,2</sup>, 吉富裕子<sup>2</sup>, 小池牧子<sup>1,2</sup>, 綾部敦子<sup>1,2</sup>, 島村圭一<sup>1,2</sup>, 村上信行<sup>1</sup>, 作田亮一<sup>2</sup>  
獨協医科大学越谷病院小児科<sup>1</sup>, 同 子どものこころ診療センター<sup>2</sup>
- O-073 注意欠陥/多動性障害 (AD/HD) および AD/HD 症状を伴った広汎性発達障害 32 例に対する atomoxetine 投与の有効性と副作用のまとめ  
○滝口慎一郎, 桑島真理, 下泉秀夫  
国際医療福祉リハビリテーションセンターなす療育園小児科
- O-074 AD/HD および AD/HD 症状をもつ PDD80 例のアトモキセチン治療の検討  
—メチルフェニデートとの使い分けについての考察—  
○洲鎌倫子, 石崎朝世  
社団法人発達協会王子クリニック
- O-075 ASD を伴った AD/HD 児におけるアトモキセチン塩酸塩服用開始前後の母親と教師の行動評価  
○鈴木直光  
つくば市立病院小児科
- O-076 Rett 症候群の過呼吸発作に気管切開と三環系抗うつ薬が奏功した 1 例  
○佐々木香織  
神鋼加古川病院小児科
- O-077 重症児の無気肺に対する選択的気管支送気術  
○田中総一郎, 小林 悟, 涌澤圭介, 萩野谷和裕  
宮城県拓桃医療療育センター小児神経科
- 10:00~11:00 発達障害の療育・支援 ..... (S202)  
座長 横山浩之 (山形大学看護学科)  
岩崎博之 (東京大学附属病院小児科)
- O-078 子育て支援センターにおける母親育児支援講座の試み  
○前田椰子<sup>1,2</sup>, 高山恵子<sup>3</sup>  
静岡医療福祉センター小児神経科<sup>1</sup>, 静岡市発達障害者支援センター<sup>2</sup>, えじそんくらぶ<sup>3</sup>
- O-079 支援重視の 5 歳児健診  
○永沢佳純<sup>1</sup>, 土屋裕子<sup>2</sup>, 鳥居深雪<sup>3</sup>, 柿沼宏明<sup>4</sup>, 多田弘子<sup>5</sup>  
千葉県千葉リハビリテーションセンター小児神経科<sup>1</sup>, 横芝光町役場健康管理課<sup>2</sup>, 植草学園短期大学発達教育学部<sup>3</sup>, 千葉市桜木園<sup>4</sup>, 済生会習志野病院小児科<sup>5</sup>
- O-080ペアレントトレーニングは一過性に母性意識尺度を悪化させる  
○横山浩之<sup>1,2</sup>, 富澤弥生<sup>3</sup>, 奈良千恵子<sup>2</sup>, 廣瀬三恵子<sup>2</sup>, 涌澤圭介<sup>2,4</sup>, 久保田由紀<sup>2</sup>, 萩野谷和裕<sup>4</sup>, 飯沼一字<sup>5</sup>  
山形大学看護学科<sup>1</sup>, 東北大学病院小児科<sup>2</sup>, 東北福祉大学健康科学部<sup>3</sup>, 宮城県拓桃医療療育センター小児神経科<sup>4</sup>, 石巻赤十字病院<sup>5</sup>
- O-081 小学校入学時におけるサポートブックの利用状況に関する研究  
○津島廣美, 高田 哲  
神戸大学大学院保健学研究科

- O-082 発達障害児の増加に関する研究—受診経緯からみた検討—**  
 ○青柳閣郎<sup>1</sup>, 畠山和男<sup>1</sup>, 石井佐綾香<sup>1</sup>, 反頭智子<sup>2</sup>, 金村英秋<sup>2</sup>, 杉田完爾<sup>2</sup>, 相原正男<sup>3</sup>  
 山梨県立あけぼの医療福祉センター小児科<sup>1</sup>, 山梨大学小児科<sup>2</sup>, 同 大学院医学工学総合研究部<sup>3</sup>
- O-083 14 番染色体母親性片親性ダイソミー女児の運動および知的発達**  
 ○高橋有美<sup>1</sup>, 小沢 浩<sup>1</sup>, 久保田雅也<sup>2</sup>, 齋藤伸治<sup>3</sup>, 有本 潔<sup>1</sup>, 木実谷哲史<sup>1</sup>  
 鳥田療育センター小児科<sup>1</sup>, 国立成育医療研究センター神経内科<sup>2</sup>, 北海道大学病院小児科<sup>3</sup>

**11:00~12:00 発達..... (S204)**

- 座長 高田栄子 (埼玉医科大学総合医療センター小児科)**  
**中井昭夫 (福井県こども療育センター・福井大学小児科)**
- O-084 当周産期センターにおける極低出生体重児の 3 歳における発達予後**  
 ○高田栄子, 奈倉道明, 長谷川朝彦, 田村正徳  
 埼玉医科大学総合医療センター小児科
- O-085 極低出生体重児の 6 歳時の発達とその支援**  
 ○平澤恭子<sup>1</sup>, 篁 倫子<sup>2,3</sup>, 楠田 聡<sup>2</sup>, 大澤真木子<sup>1</sup>  
 東京女子医科大学小児科<sup>1</sup>, 同 母子総合医療センター NICU 部門<sup>2</sup>, お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科<sup>3</sup>
- O-086 ヒトの四つ這いの動的接地力**  
 ○四津有人<sup>1,2</sup>  
 東京大学大学院感覚・運動機能医学講座リハビリテーション医学<sup>1</sup>, 日本学術振興会特別研究員<sup>2</sup>
- O-087 Prader-Willi 症候群の摂食の改善について**  
 ○高野亨子<sup>1</sup>, 小沢 浩<sup>1</sup>, 稲田 稔<sup>2</sup>, 上石晶子<sup>1</sup>, 有本 潔<sup>1</sup>, 木実谷哲史<sup>1</sup>, 久保田雅也<sup>3</sup>, 齋藤伸治<sup>4</sup>  
 鳥田療育センター小児科<sup>1</sup>, 同 歯科<sup>2</sup>, 国立成育医療研究センター神経内科<sup>3</sup>, 北海道大学病院小児科<sup>4</sup>
- O-088 視線追跡装置を用いた乳児の顔認知における視覚的行動の発達の变化について**  
 ○小西行彦<sup>1</sup>, 大久保賢介<sup>1</sup>, 小谷野薫<sup>1</sup>, 伊地知園子<sup>1</sup>, 西田智子<sup>2</sup>, 磯部健一<sup>1</sup>, 伊藤 進<sup>1</sup>  
 香川大学小児科<sup>1</sup>, 同 教育学部特別支援教育<sup>2</sup>
- O-089 絵本の読み聞かせが乳幼児の注意に及ぼす影響の発達の变化—視線検出器を用いた検討—**  
 ○中井昭夫<sup>1</sup>, 乙部貴幸<sup>2</sup>, 竹内恵子<sup>3</sup>, 高谷理恵子<sup>4</sup>, 森 俊之<sup>5</sup>, 谷出千代子<sup>6</sup>  
 福井大学小児科<sup>1</sup>, 仁愛女子短期大学幼児教育学科<sup>2</sup>, 福井大学教育地域科学部<sup>3</sup>, 福島大学人間発達文化学類<sup>4</sup>, 仁愛大学人間学部<sup>5</sup>, 同 人間生活学部<sup>6</sup>

**12:15~13:15 ランチョンセミナー 9 : 第一三共株式会社 ..... (S159)**

**重度痙縮の最新治療戦略**

- 座長 久保田雅也 (国立成育医療研究センター神経内科)**  
**講演 岩崎信明 (茨城県立医療大学付属病院小児科)**  
**井原 哲 (筑波大学附属病院脳神経外科)**

**15:00~17:00 B & D セミナー ..... (S146)**

**英語で論文を書こう! (B & D 編集委員会主催)**

- 座長 加我牧子 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)**  
**林 雅晴 (東京都神経科学総合研究所神経発達・再生)**

- 1) 英語で症例報告・臨床論文を書く  
 大野耕策 (鳥取大学脳神経小児科)
- 2) 小児科医がなぜ基礎研究, なぜ英語で論文?  
 Writing Articles in Basic Science And in English—Is It Our Business?—  
 高橋孝雄 (慶應義塾大学小児科)
- 3) 英語論文執筆の基礎  
 Melinda Hull (Cactus Communications K. K.)

第 2 日目 D 会場

- 9:10~10:00 末梢神経 ..... (S206)  
 座長 沖永剛志 (大阪大学大学院小児科学)  
 石垣景子 (東京女子医科大学小児科)
- O-090 脊髄性筋萎縮症の末梢神経障害に関する検討  
 ○米川貴博, 小牧宏文, 齋藤貴志, 齋藤義朗, 中川栄二, 須貝研司, 佐々木征行  
 国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科
- O-091 ポリオワクチン関連麻痺が疑われた乳児例  
 ○菅谷ことこ<sup>1</sup>, 菊池健二郎<sup>1</sup>, 中島絵梨花<sup>1</sup>, 松浦隆樹<sup>1</sup>, 田中 学<sup>1</sup>, 南谷幹之<sup>2</sup>, 浜野晋一郎<sup>1</sup>  
 埼玉県立小児医療センター神経科<sup>1</sup>, 同 保健発達部<sup>2</sup>
- O-092 脊髄造影 MRI にて急性期に異常を認めず, 亜急性期に馬尾に造影効果を認めた Guillain-Barré 症候群の 1 例  
 ○濱口冨香<sup>1</sup>, 荷見博樹<sup>1</sup>, 中空真二郎<sup>1</sup>, 神山八弓<sup>2</sup>, 藤田文彦<sup>2</sup>  
 都立広尾病院小児科<sup>1</sup>, 日本大学附属板橋病院小児科<sup>2</sup>
- O-093 シクロスポリンで長期寛解が得られた慢性炎症性脱髄性多発神経炎 (CIDP) の小児例  
 ○柳原恵子, 真野利之, 平田郁子, 鳥邊泰久, 鈴木保宏  
 大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科
- O-094 ステロイド療法が奏功した再発性の特発性外転神経麻痺の 1 例  
 ○山田桂太郎<sup>1,2</sup>, 鳥邊泰久<sup>1</sup>, 柳原恵子<sup>1</sup>, 真野利之<sup>1</sup>, 鈴木保宏<sup>1</sup>  
 大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科<sup>1</sup>, 愛知県心身障害者コロニー中央病院小児神経科<sup>2</sup>
- 10:00~10:50 筋疾患 1 ..... (S208)  
 座長 林由起子 (国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾研 1 部)  
 松岡太郎 (市立豊中病院小児科)
- O-095 CE-TOFMS および LC-TOFMS を用いた生検筋のメタボローム解析による代謝性ミオパチーの診断と応用  
 ○福田冬季子<sup>1</sup>, 杉江陽子<sup>2</sup>, 西野一三<sup>3</sup>, 杉江秀夫<sup>1</sup>  
 自治医科大学小児科<sup>1</sup>, 浜松医科大学小児科<sup>2</sup>, 国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾研 1 部<sup>3</sup>
- O-096 筋ジストロフィー患者と家族への望ましい病気の説明  
 ○井村 修<sup>1</sup>, 藤野陽生<sup>1</sup>, 齊藤利雄<sup>2</sup>, 神野 進<sup>3</sup>  
 大阪大学大学院人間科学研究科<sup>1</sup>, 国立病院機構刀根山病院神経内科・小児神経内科<sup>2</sup>, しんのクリニック<sup>3</sup>
- O-097 デュシェンヌ型筋ジストロフィー児への病気説明に関する医師への調査  
 ○藤野陽生<sup>1</sup>, 井村 修<sup>1</sup>, 齊藤利雄<sup>2</sup>, 神野 進<sup>3</sup>  
 大阪大学大学院人間科学研究科<sup>1</sup>, 国立病院機構刀根山病院神経内科・小児神経内科<sup>2</sup>, しんのクリニック<sup>3</sup>
- O-098 小児の筋疾患の治療に向けてアクチグラフを用いた治療の評価  
 ○木村重美, 小篠史郎, 野村恵子, 三ツ井弘一, 小菅浩史  
 熊本大学生命科学研究部小児発達学
- O-099 脊髄性筋萎縮症 (SMA) 患児の摂食嚥下機能障害  
 ○佐野のぞみ, 渡邊健二, 藤山りか, 吉留幸一  
 南九州病院小児科
- 10:50~12:00 筋疾患 2 ..... (S210)  
 座長 齋藤加代子 (東京女子医科大学附属遺伝子医療センター)  
 後藤雄一 (国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾研 2 部)
- O-100 マウス脳内 short isoform dystrophin の蛋白複合体解析—DMD の知的障害解明をめざして—  
 ○戸澤雄紀<sup>1,2</sup>, 伊東恭子<sup>1</sup>, 矢追 毅<sup>1</sup>, 森本昌史<sup>2</sup>, 伏木信次<sup>1</sup>  
 京都府立医科大学大学院分子病態病理学<sup>1</sup>, 同 小児発達医学<sup>2</sup>

- O-101 福山型先天性筋ジストロフィーにおける不眠の検討  
○佐藤孝俊, 石垣景子, 尾内幸子, 斎藤 崇, 村上てるみ, 大澤真木子  
東京女子医科大学小児科
- O-102 左室内径短縮率を用いた Duchenne 型筋ジストロフィーにおける心機能障害の早期発見  
○栗野宏之, 李 知子, 八木麻理子, 竹島泰弘, 松尾雅文  
神戸大学大学院小児科学
- O-103 Duchenne 型筋ジストロフィー患者における脊椎変形へのステロイド療法の効果  
○村上てるみ<sup>1,2</sup>, 石垣景子<sup>1</sup>, 斎藤 崇<sup>1</sup>, 佐藤孝俊<sup>1</sup>, 尾内幸子<sup>1</sup>, 大澤真木子<sup>1</sup>  
東京女子医科大学小児科<sup>1</sup>, 埼玉県済生会栗橋病院小児科<sup>2</sup>
- O-104 Duchenne 型筋ジストロフィー患者におけるステロイド療法の検討  
○後藤昌英<sup>1</sup>, 小牧宏文<sup>1</sup>, 斎藤貴志<sup>1</sup>, 斎藤義朗<sup>1</sup>, 中川栄二<sup>1</sup>, 須貝研司<sup>1</sup>, 佐々木征行<sup>1</sup>, 後藤雄一<sup>2</sup>, 桢中征哉<sup>1</sup>  
国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科<sup>1</sup>, 同 神経研究所疾研 2 部<sup>2</sup>
- O-105 ジストロフィン遺伝子エクソスキッピングを誘導する低分子化合物の同定と治療への応用  
○八木麻理子<sup>1</sup>, 李 知子<sup>1</sup>, 栗野宏之<sup>1</sup>, 伊東恭子<sup>2</sup>, 竹島泰弘<sup>1</sup>, 松尾雅文<sup>1</sup>  
神戸大学大学院小児科学<sup>1</sup>, 京都府立医科大学大学院分子病態病理学<sup>2</sup>
- O-106 ACTA1 遺伝子変異による乳児重症型先天性ミオパチーにおける筋外病変について  
○斎藤義朗<sup>1</sup>, 小牧宏文<sup>1</sup>, 斎藤貴志<sup>1</sup>, 中川栄二<sup>1</sup>, 須貝研司<sup>1</sup>, 佐々木征行<sup>1</sup>, 桢中征哉<sup>1,2</sup>, 西野一三<sup>2</sup>  
国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科<sup>1</sup>, 同 神経研究所疾研 1 部<sup>2</sup>

12:15~13:15 ランチョンセミナー 10: ジェンザイム・ジャパン株式会社 …………… (S160)  
ライソゾーム病の診断と治療—ゴーシェ病とポンペ病を中心に—  
座長 桢中征哉 (国立精神・神経医療研究センター病院名誉院長)  
講演 井田博幸 (東京慈恵会医科大学小児科)

15:20~16:00 急性脳症・脳炎 1 …………… (S212)  
座長 市山高志 (山口大学大学院小児科学)  
吉良龍太郎 (国立病院機構福岡東医療センター小児科)

- O-107 HHV-6 関連脳症重症例 3 例における血清サイトカインおよび CPT2 遺伝子解析  
○松本 浩, 中村康子, 野々山恵章  
防衛医科大学校小児科
- O-108 ベザフィブレードのミトコンドリア β 酸化異常症に対する治療—in vitro probe assay による評価—  
○山口清次  
島根大学小児科
- O-109 急性脳炎・脳症およびけいれん性疾患における S100β 蛋白の検討  
○小一原玲子<sup>1,2</sup>, 浜野晋一郎<sup>1</sup>, 田中 学<sup>1</sup>, 菊池健二郎<sup>1</sup>, 南谷幹之<sup>3</sup>, 松浦隆樹<sup>1</sup>, 菅谷ことこ<sup>1</sup>, 中島絵梨花<sup>1</sup>  
埼玉県立小児医療センター神経科<sup>1</sup>, 秩父市立病院小児科<sup>2</sup>, 埼玉県立小児医療センター保健発達部<sup>3</sup>
- O-110 日本人けいれん重積型急性脳症患者における遺伝的素因の検討  
○篠原麻由<sup>1</sup>, Nhut Tin Le Nguyen<sup>1</sup>, 斎藤真木子<sup>1</sup>, 久保田雅也<sup>2</sup>, 菊池健二郎<sup>3</sup>, 山中 岳<sup>4</sup>, 後藤知英<sup>5</sup>, 山内秀雄<sup>6</sup>, 高梨潤一<sup>7</sup>, 山形崇倫<sup>8</sup>, 豊島光雄<sup>9</sup>, 廣瀬伸一<sup>10</sup>, 水口 雅<sup>1</sup>  
東京大学大学院発達医科学<sup>1</sup>, 国立成育医療研究センター神経内科<sup>2</sup>, 埼玉県立小児医療センター神経科<sup>3</sup>, 東京医科大学小児科<sup>4</sup>, 都立小児総合医療センター神経内科<sup>5</sup>, 埼玉医科大学小児科<sup>6</sup>, 亀田メディカルセンター小児科<sup>7</sup>, 自治医科大学小児科<sup>8</sup>, 鹿児島大学小児科<sup>9</sup>, 福岡大学小児科<sup>10</sup>

16:00~17:00 急性脳症・脳炎 2 …………… (S213)  
座長 椎原 隆 (群馬県立小児医療センター神経内科)  
多田弘子 (千葉県済生会習志野病院小児科)

- O-111 新型インフルエンザ脳症における血清および髄液 HMGB1 の解析  
○松重武志, 井上裕文, 岡 桃子, 市山高志  
山口大学大学院小児科学
- O-112 新型インフルエンザ (H1N1) による神経症状のため入院した小児患者の臨床的検討  
○原田佳明  
大阪小児科医学会病院小児科ネットワーク, 小松病院小児科

- O-113** **ロタウイルス関連脳症における髄液・血清サイトカイン解析**  
 ○井上裕文<sup>1</sup>, 松重武志<sup>1</sup>, 遠山 潤<sup>2</sup>, 伊住浩史<sup>3,4</sup>, 伊予田邦昭<sup>5</sup>, 星野 愛<sup>6</sup>, 市山高志<sup>1</sup>  
 山口大学小児科<sup>1</sup>, 国立病院機構西新潟中央病院小児科<sup>2</sup>, 川崎医科大学小児科<sup>3</sup>, 鼓ヶ浦こども医療福祉センター小児科<sup>4</sup>, 広島市立広島市民病院小児科<sup>5</sup>, 心身障害児総合医療療育センター小児科<sup>6</sup>
- O-114** **難治頻回部分発作重積型急性脳症における免疫学的検査**  
 ○若本裕之<sup>1</sup>, 岡本健太郎<sup>2</sup>, 市山高志<sup>3</sup>, 高橋幸利<sup>4</sup>, 林 正俊<sup>2</sup>  
 愛媛県立子ども療育センター小児神経科<sup>1</sup>, 愛媛県立中央病院小児科<sup>2</sup>, 山口大学小児科<sup>3</sup>, 国立病院機構静岡てんかん神経・医療センター小児神経科<sup>4</sup>
- O-115** **小児急性脳症における早期尿中 β2 ミクログロブリン補正值の検討 (第 2 報)**  
 ○鳥巢浩幸<sup>1,2</sup>, 楠原浩一<sup>2,3</sup>, 李 守永<sup>1,2</sup>, 権藤健二郎<sup>2,4</sup>, 林 北見<sup>2,5</sup>, 平林伸一<sup>2,6</sup>, 島川修一<sup>2,7</sup>, 岩松浩子<sup>2,8</sup>, 前垣義弘<sup>2,9</sup>, 安元佐和<sup>2,10</sup>, 日高靖文<sup>2</sup>, 奥村彰久<sup>2</sup>, 高梨潤一<sup>2</sup>, 廣瀬伸一<sup>2,10</sup>, 原 寿郎<sup>1,2</sup>  
 九州大学大学院成長発達医学(小児科)<sup>1</sup>, ウイルス関連脳症の早期診断に関する多施設共同研究グループ<sup>2</sup>, 産業医科大学小児科<sup>3</sup>, 福岡市立こども病院小児神経科<sup>4</sup>, 東京女子医科大学八千代医療センター発達小児科<sup>5</sup>, 長野県立こども病院神経小児科<sup>6</sup>, 大阪医科大学小児科<sup>7</sup>, 大分県立病院小児科<sup>8</sup>, 鳥取大学脳神経小児科<sup>9</sup>, 福岡大学小児科<sup>10</sup>
- O-116** **Acute encephalopathy with biphasic seizures and late reduced diffusion (AESD) 早期診断に関する後方視的検討**  
 ○高梨潤一<sup>1,2</sup>, 浜野晋一郎<sup>3</sup>, 後藤知英<sup>4</sup>, 椎原 隆<sup>5</sup>, 柏木 充<sup>6</sup>, 児玉和彦<sup>7</sup>, 河野 剛<sup>8</sup>, 藤井克則<sup>9</sup>, 久保田雅也<sup>2</sup>, 廣瀬伸一<sup>2</sup>, 山形崇倫<sup>2</sup>, 奥村彰久<sup>2</sup>, 山内秀雄<sup>2</sup>, 斎藤義朗<sup>2</sup>, 水口 雅<sup>2,10</sup>  
 亀田メディカルセンター小児科<sup>1</sup>, 重症難治性急性脳症の病態解明と診療確立に向けた研究班・水口班<sup>2</sup>, 埼玉県立小児医療センター神経科<sup>3</sup>, 都立小児総合医療センター神経内科<sup>4</sup>, 群馬県立小児医療センター神経内科<sup>5</sup>, 市立枚方市民病院小児科<sup>6</sup>, 耳原総合病院小児科<sup>7</sup>, 聖マリア病院小児科<sup>8</sup>, 千葉大学大学院小児病態学<sup>9</sup>, 東京大学大学院発達医科学<sup>10</sup>

**19:00~20:00** **イブニングセミナー (夜間集会) 2..... (S140)**

**脳性麻痺のボツリヌス治療—問題症例検討会—(薬事委員会主催)**

座長 **根津敦夫 (横浜療育医療センター)**  
**足立昌夫 (加古川市民病院小児科)**

- 1) 小児脳性麻痺の上肢痙縮治療  
 根津敦夫 (横浜療育医療センター)
- 2) 小児の軽症下肢痙縮に対するボトックス投与  
 —幼少例に対する早期投与と併用リハビリテーションについての考察—  
 足立昌夫 (加古川市民病院小児科)
- 3) 重症心身障害および脳性麻痺における頸部・上肢帯・上肢へのボツリヌス治療の有用性  
 吉田菜穂子<sup>1</sup>, 廣田陽代<sup>1</sup>, 岩見美香<sup>1</sup>, 小島保二<sup>2</sup>  
 (聖ヨゼフ医療福祉センター小児神経科<sup>1</sup>, 同 整形外科<sup>2</sup>)

**第 2 日目 E 会場**

**8:00~8:50** **モーニングセミナー 2: 日本光電工業株式会社 ..... (S151)**

**ディベート: VNS による難治性てんかんの治療**

座長 **田中達也 (やまびこ医療福祉センター)**

- 1) VNS による難治性てんかんの治療—“VNS Yes” の立場から—  
 若井周治 (中の島診療所)
- 2) VNS による難治性てんかんの治療—“VNS No” の立場から—  
 山本貴道 (聖隷浜松病院てんかんセンター)

9:10~10:00 急性脳症・脳炎 3 ..... (S215)

座長 早川文雄 (岡崎市民病院脳神経小児科)  
 浜野晋一郎 (埼玉県立小児医療センター神経科)

- O-117 小児急性脳症・脳炎に対する脳低温療法の多施設共同研究に向けて  
 ○河野 剛<sup>1</sup>, 岩田欧介<sup>2,3</sup>, 武内俊樹<sup>4</sup>, 山内秀雄<sup>5</sup>, 松石豊次郎<sup>2,3</sup>  
 聖マリア病院小児科<sup>1</sup>, 久留米大学高次脳疾患研究所<sup>2</sup>, 同 小児科<sup>3</sup>, 慶應義塾大学地域小児医療調査研究寄附講座<sup>4</sup>, 埼玉医科大学小児科<sup>5</sup>
- O-118 激しい不随意運動を呈した抗 NMDA 受容体脳炎 3 歳男児例  
 ○池田ちづる<sup>1</sup>, 石津棟暎<sup>1</sup>, 高橋幸利<sup>2</sup>  
 国立病院機構熊本再春荘病院小児科<sup>1</sup>, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科<sup>2</sup>
- O-119 抗 NMDA 受容体抗体脳炎と難治頻回部分発作重積型急性脳炎 (AERRPS) の鑑別に関する検討  
 ○堀野朝子<sup>1</sup>, 塩見正司<sup>2</sup>, 服部妙香<sup>1</sup>, 長谷川結子<sup>1</sup>, 井上岳司<sup>1</sup>, 九鬼一郎<sup>1</sup>, 岡崎 伸<sup>1</sup>, 川脇 壽<sup>1</sup>  
 大阪市立総合医療センター小児神経内科<sup>1</sup>, 同 感染症センター<sup>2</sup>
- O-120 発症から 1 年 7 ヶ月後より急速な回復をみせている抗 NMDA 受容体脳炎の女児例  
 ○小俣 卓<sup>1</sup>, 高梨潤一<sup>2</sup>, 高橋幸利<sup>3</sup>, 新井ひでえ<sup>1</sup>, 田邊雄三<sup>1,4</sup>, 本島敏乃<sup>1,5</sup>  
 千葉県こども病院神経科<sup>1</sup>, 亀田メディカルセンター小児科<sup>2</sup>, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科<sup>3</sup>, そがこどもクリニック<sup>4</sup>, 本島総合病院小児科<sup>5</sup>
- O-121 脳炎・脳症後てんかんと抗てんかん薬の副作用—第 2 報: 眠気—  
 ○最上友紀子, 高橋幸利, 村上智彦, 福山智広, 高山留美子, 大谷英之, 池田浩子, 今井克美, 重松秀夫, 井上有史  
 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科

10:00~11:00 急性脳症・脳炎 4 ..... (S217)

座長 山内秀雄 (埼玉医科大学病院小児科)  
 奥村彰久 (順天堂大学小児科・思春期科)

- O-122 経過中に精神症状を認めた急性脳炎の検討  
 ○温井めぐみ<sup>1</sup>, 川脇 壽<sup>1</sup>, 堀野朝子<sup>1</sup>, 服部妙香<sup>1</sup>, 長谷川結子<sup>1</sup>, 井上岳司<sup>1</sup>, 九鬼一郎<sup>1</sup>, 岡崎 伸<sup>1</sup>, 富和清隆<sup>1</sup>, 塩見正司<sup>2</sup>  
 大阪市立総合医療センター小児神経内科<sup>1</sup>, 同 感染症センター<sup>2</sup>
- O-123 小児の難治性熱性けいれん重積状態に対する管理方法はけいれん重積型脳症発生頻度に関連する  
 ○永瀬裕朗<sup>1</sup>, 中川 拓<sup>2</sup>, 藤田杏子<sup>1</sup>, 佐治洋介<sup>3</sup>, 丸山あずさ<sup>1</sup>  
 兵庫県立こども病院脳神経内科<sup>1</sup>, 同 総合診療科<sup>2</sup>, 同 救急集中治療科<sup>3</sup>
- O-124 AESD スペクトラムの脳波モニタリング所見  
 ○安部信平<sup>1</sup>, 奥村彰久<sup>1</sup>, 中原絵理<sup>1</sup>, 北村裕梨<sup>1</sup>, 池野 充<sup>1</sup>, 齋藤雅子<sup>1</sup>, 中澤友幸<sup>1,2</sup>, 清水俊明<sup>1</sup>  
 順天堂大学小児科<sup>1</sup>, 同 浦安病院小児科<sup>2</sup>
- O-125 インフルエンザ脳症 43 例のまとめ  
 ○英 雅世<sup>1</sup>, 山形崇倫<sup>1</sup>, 井上元子<sup>1</sup>, 門田行史<sup>1</sup>, 後藤珠子<sup>1,2</sup>, 桃井真理子<sup>1</sup>  
 自治医科大学小児科<sup>1</sup>, 同 附属さいたま医療センター小児科<sup>2</sup>
- O-126 急性散在性脳脊髄炎における髄液中タウ蛋白値の検討  
 ○岡 桃子<sup>1,2</sup>, 井上裕文<sup>1</sup>, 松重武志<sup>1</sup>, 梶本まどか<sup>1,3</sup>, 石川尚子<sup>1,3</sup>, 伊住浩史<sup>1,3</sup>, 市山高志<sup>1</sup>  
 山口大学小児科<sup>1</sup>, 長門総合病院小児科<sup>2</sup>, 鼓ヶ浦こども医療福祉センター小児科<sup>3</sup>
- O-127 MRI 所見が微細であった遅発性拡散低下をともなう急性脳症の 4 例  
 ○辻 健史<sup>1</sup>, 谷口顕信<sup>1</sup>, 横井摂理<sup>2</sup>, 杉本真里<sup>3</sup>, 久保田哲夫<sup>4</sup>, 加藤 徹<sup>1</sup>, 梶田光春<sup>5</sup>, 早川文雄<sup>1</sup>, 安藤直樹<sup>6</sup>, 奥村彰久<sup>7</sup>, 夏目 淳<sup>2</sup>, 東海小児神経研究会  
 岡崎市民病院小児科<sup>1</sup>, 名古屋大学小児科<sup>2</sup>, 豊橋市民病院小児科<sup>3</sup>, 安城更生病院小児科<sup>4</sup>, 豊田厚生病院小児科<sup>5</sup>, 名古屋市立大学小児科<sup>6</sup>, 順天堂大学小児科<sup>7</sup>

11:00~12:00 急性脳症・脳炎 5 ..... (S219)

座長 高梨潤一 (亀田メディカルセンター小児科)  
 今高城治 (獨協医科大学小児科)

- O-128 二相性けいれんと遅発性拡散能低下を伴う急性脳症に合併する深部灰白質病変の臨床像  
 ○林 直子<sup>1</sup>, 辻 健史<sup>2</sup>, 久保田哲夫<sup>3</sup>, 安藤直樹<sup>4</sup>, 奥村彰久<sup>5</sup>, 夏目 淳<sup>6</sup>  
 愛知県心身障害者コロニー中央病院小児科<sup>1</sup>, 岡崎市民病院小児科<sup>2</sup>, 安城更生病院小児科<sup>3</sup>, 名古屋市立大学小児科<sup>4</sup>, 順天堂大学小児科・思春期科<sup>5</sup>, 名古屋大学大学院小児科学/成長発達医学<sup>6</sup>

- O-129 インフルエンザによるせん妄を呈した 17 症例の画像と脳波所見の検討**  
 ○柏木 充<sup>1</sup>, 田辺卓也<sup>2</sup>, 島川修一<sup>3</sup>, 福井美保<sup>3</sup>, 東川幸嗣<sup>4</sup>, 若宮英司<sup>5</sup>, 玉井 浩<sup>3</sup>  
 市立枚方市民病院小児科<sup>1</sup>, 田辺・門林こどもクリニック小児神経内科<sup>2</sup>, 大阪医科大学小児科<sup>3</sup>, 清  
 恵会病院小児科<sup>4</sup>, 藍野大学医療保健学部看護学科<sup>5</sup>
- O-130 2009 Pandemic Flu A (H1N1) による急性脳症死亡例の臨床像**  
 ○奥村彰久<sup>1</sup>, 河島尚志<sup>2</sup>, 清水俊明<sup>1</sup>, 近藤直実<sup>3</sup>, 新型インフルエンザ死亡例調査グループ<sup>4,5</sup>  
 順天堂大学小児科<sup>1</sup>, 東京医科大学小児科<sup>2</sup>, 岐阜大学大学院小児病態学<sup>3</sup>, 厚労省森島班<sup>4</sup>, 厚労省  
 近藤班<sup>5</sup>
- O-131 拡散強調像で Bright Tree Pattern を呈する急性脳炎・脳症における, Central Sparing の有無と臨床像の  
 相関**  
 ○深沢達也<sup>1</sup>, 久保田哲夫<sup>1</sup>, 辻 健史<sup>2</sup>, 安藤直樹<sup>3</sup>, 奥村彰久<sup>4</sup>, 夏目 淳<sup>5</sup>  
 安城更生病院小児科<sup>1</sup>, 岡崎市民病院小児科<sup>2</sup>, 名古屋市立大学大学院新生児・小児医学<sup>3</sup>, 順天堂大  
 学小児科<sup>4</sup>, 名古屋大学大学院小児科学/成長発達医学<sup>5</sup>
- O-132 MRI 異常を認めない急性脳症の検討**  
 ○小林 悟<sup>1</sup>, 奥村彰久<sup>2</sup>, 辻 健史<sup>3</sup>, 安藤直樹<sup>1</sup>, 久保田哲夫<sup>4</sup>, 夏目 淳<sup>5</sup>  
 名古屋市立大学小児科<sup>1</sup>, 順天堂大学小児科<sup>2</sup>, 岡崎市民病院小児科<sup>3</sup>, 安城更生病院小児科<sup>4</sup>, 名古  
 屋大学大学院小児科学/成長発達医学<sup>5</sup>
- O-133 急性脳症 ABC 分類における A 型脳症の重症度**  
 ○早川文雄<sup>1</sup>, 辻 健史<sup>1</sup>, 加藤 徹<sup>1</sup>, 奥村彰久<sup>2</sup>  
 岡崎市民病院脳神経小児科<sup>1</sup>, 順天堂大学小児科<sup>2</sup>

12:15~13:15 ランチョンセミナー 11: ネスレ日本株式会社 ..... (S160)  
 小児の栄養管理—さらなる一歩—

座長 福島亮治 (帝京大学外科)  
 講演 田中芳明 (久留米大学外科学講座小児外科学部門)

15:10~16:00 発達障害一般 2 ..... (S221)  
 座長 石崎朝世 (社団法人発達協会王子クリニック)

佐々木征行 (国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科)

- O-134 乳幼児健診における外国人自閉症児の早期発見について**  
 ○三浦清邦, 高橋 修  
 豊田市こども発達センター小児神経科
- O-135 運動発達の遅れを伴う高機能広汎性発達障害児について**  
 ○小寺澤敬子, 竹中佳奈栄, 岡田由香, 宮田広善  
 姫路市総合福祉通園センター
- O-136 22q11.21 欠失症候群における認知機能—ウィリアムズ症候群との比較のもとに—**  
 ○中村みほ<sup>1</sup>, 早川文雄<sup>2</sup>, 辻 健史<sup>2</sup>, 加藤 徹<sup>2</sup>, 村松友佳子<sup>1</sup>, 平井真洋<sup>3</sup>  
 愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所機能発達学部<sup>1</sup>, 岡崎市民病院脳神経小児科<sup>2</sup>, クイーン  
 ズ大学心理学部<sup>3</sup>
- O-137 アスペルガー症候群における成人期の非社会的問題行動の検討**  
 ○古荘純一<sup>1,2</sup>, 横山章光<sup>3</sup>  
 青山学院大学教育人間科学部教育学科<sup>1</sup>, 昭和大学精神科<sup>2</sup>, 帝京科学大学生命環境学部アニマルサ  
 イエンス学科<sup>3</sup>
- O-138 当院における障害児の睡眠障害に対するメラトニン療法の効果と副作用**  
 ○平野恵子, 渡邊誠司, 愛波秀男, 奥村良法, 飯田ちひろ  
 静岡県立こども病院神経科

16:00~17:00 発達障害一般 3 ..... (S223)  
 座長 安原昭博 (安原こどもクリニック)

洲鎌倫子 (社団法人発達協会王子クリニック)

- O-139 塩酸メチルフェニデート徐放剤速効事例の検討**  
 ○久場川哲二<sup>1</sup>, 平野嘉子<sup>1</sup>, 古荘純一<sup>2</sup>, 土屋節子<sup>1</sup>, 丸山 博<sup>1</sup>  
 松戸クリニック<sup>1</sup>, 青山学院大学教育人間科学部教育学科<sup>2</sup>

- O-140 AD/HD を伴った広汎性発達障害へのアトモセチンの効果  
○橋本俊顕, 島川清司, 内藤悦雄, 里村茂子  
徳島赤十字ひのみね総合療育センター小児科
- O-141 てんかんを合併した AD/HD 児への長時間作用型メチルフェニデートの使用経験  
○平野嘉子<sup>1,2</sup>, 古荘純一<sup>3</sup>, 土屋節子<sup>2</sup>, 久場川哲二<sup>2</sup>, 丸山 博<sup>2</sup>, 大澤真木子<sup>1</sup>  
東京女子医科大学小児科<sup>1</sup>, 松戸クリニック<sup>2</sup>, 青山学院大学教育人間科学部教育学科<sup>3</sup>
- O-142 広汎性発達障害における精神的症状と治療介入の検討  
○直井高歩, 山内裕子, 舟橋敬一, 宮尾益知, 奥山真紀子  
国立成育医療研究センターこころの診療部
- O-143 自閉症スペクトラム障害児の出生時の両親年齢と行動評価との関連  
○杉江陽子<sup>1</sup>, 福田冬季子<sup>2</sup>, 遠藤雄策<sup>1</sup>, 河野由美<sup>2</sup>, 小黒範子<sup>3</sup>, 清水 純<sup>3</sup>, 杉江秀夫<sup>2</sup>  
浜松医科大学小児科<sup>1</sup>, 自治医科大学小児科<sup>2</sup>, とちぎリハビリテーション病院小児科<sup>3</sup>
- O-144 強さと困難さの質問票 (SDQ) を用いた広汎性発達障害児の行動特徴に関する検討  
○堀内史枝<sup>1</sup>, 岡 靖哲<sup>2</sup>  
愛媛大学大学院脳とこころの医学<sup>1</sup>, 同 睡眠医学<sup>2</sup>

第 2 日目 F 会場

- 8:00~8:50 モーニングセミナー 3: アジレント・テクノロジー株式会社 ..... (S152)  
精神遅滞の遺伝学的研究の現状と課題  
司会 近藤 孝 (アジレント・テクノロジー株式会社)  
1) 精神遅滞の遺伝学的研究の現状と課題  
後藤雄一 (国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾患研 2 部)  
2) 疾患研究におけるソリューション アレイ CGH による染色体異常の検出  
澤田裕子 (アジレント・テクノロジー株式会社)
- 9:50~10:50 不随意運動・基底核 ..... (S225)  
座長 荒井 洋 (森ノ宮病院小児神経科)  
斎藤義朗 (国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科)
- O-145 発作性運動誘発性ジスキネジアの 1 家族例  
○保科めぐみ, 早川幸代, 前田椰子  
静岡医療福祉センター
- O-146 小児レストレスレッグス症候群の臨床的検討  
○岡 靖哲<sup>1</sup>, 堀内史枝<sup>2</sup>  
愛媛大学大学院睡眠医学<sup>1</sup>, 同 脳とこころの医学<sup>2</sup>
- O-147 Gilles de la Tourette 症候群に対する少量 L-Dopa 療法の効果  
○八森 啓, 長尾ゆり, 野村芳子, 木村一恵, 瀬川昌也  
瀬川小児神経学クリニック
- O-148 発作性に震えと姿勢保持障害を呈した Angelman 症候群 (AS) の 1 例  
○木村一恵<sup>1</sup>, 長尾ゆり<sup>1</sup>, 八森 啓<sup>1</sup>, 林 雅晴<sup>1,2</sup>, 後藤昌英<sup>3</sup>, 須貝研司<sup>3</sup>, 野村芳子<sup>1</sup>, 瀬川昌也<sup>1</sup>  
瀬川小児神経学クリニック<sup>1</sup>, 東京都神経科学総合研究所神経発達・再生<sup>2</sup>, 国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科<sup>3</sup>
- O-149 難治性の筋緊張に対して持続的バクロフェン髄注療法 (ITB) を施行したジストニアの 2 例  
○星野英紀<sup>1</sup>, 寺嶋 宙<sup>1</sup>, 太田さやか<sup>1</sup>, 柏井洋文<sup>1</sup>, 久保田雅也<sup>1</sup>, 師田信人<sup>2</sup>  
国立成育医療研究センター神経内科<sup>1</sup>, 同 脳神経外科<sup>2</sup>
- O-150 グリシン作動性伝達系遺伝子異常が同定された驚愕病 12 例の臨床的特徴  
○美根 潤<sup>1</sup>, 竹谷 健<sup>1,2</sup>, 岸 和子<sup>1</sup>, 山口清次<sup>1</sup>  
鳥根大学小児科<sup>1</sup>, 同 附属病院輸血部<sup>2</sup>
- 10:50~12:00 てんかん・けいれん 5 ..... (S227)  
座長 吉良龍太郎 (国立病院機構福岡東医療センター小児科)  
田中政幸 (国立病院機構滋賀病院小児科)

- O-151 血栓症 4 乳児例におけるてんかん特性と基礎病態の検討**  
 ○清田今日子, 岡成和夫, 末延聡一, 泉 達郎  
 大分大学小児科学
- O-152 中大脳動脈領域に孔脳症を有する症候性局在関連てんかんは手術適応となる**  
 ○植田佑樹<sup>1</sup>, 中島 翠<sup>1</sup>, 大塚耕右<sup>1</sup>, 柳生一白<sup>1</sup>, 朝比奈直子<sup>1</sup>, 白石秀明<sup>1</sup>, 香坂 忍<sup>1</sup>, 中山東城<sup>2</sup>, 福與なおみ<sup>2</sup>, 植松 貢<sup>2</sup>, 須藤 章<sup>3</sup>, 斉藤伸治<sup>1</sup>  
 北海道大学大学院小児科学<sup>1</sup>, 東北大学小児科<sup>2</sup>, 市立札幌病院小児科<sup>3</sup>
- O-153 小児てんかんにおける lamotrigine の有用性と血中濃度測定の意味**  
 ○浜野晋一郎<sup>1</sup>, 菊池健二郎<sup>1,2</sup>, 田中 学<sup>1</sup>, 南谷幹之<sup>3</sup>, 菅谷ことこ<sup>1</sup>, 松浦隆樹<sup>1,2</sup>, 中島絵梨花<sup>1</sup>, 平田佑子<sup>2</sup>, 井田博幸<sup>2</sup>  
 埼玉県立小児医療センター神経科<sup>1</sup>, 東京慈恵会医科大学小児科<sup>2</sup>, 埼玉県立小児医療センター保健発達部<sup>3</sup>
- O-154 てんかん発作型別のラモトリギンの有効性**  
 ○渡邊年秀, 大柳玲嬉, 皆川公夫  
 北海道立子ども総合医療・療育センター小児科
- O-155 小児期発症の難治性てんかんに対するラモトリギンの臨床的検討**  
 ○石井和嘉子, 藤田之彦, 今井由生, 遠藤あゆみ, 荒川千賀子, 小平隆太郎, 測上達夫, 麦島秀雄  
 日本大学小児科
- O-156 点頭てんかんに対するラモトリギンと ACTH 併用療法の有効性**  
 ○伊藤昌弘, 玉木久光, 岡本圭祐, 羽生政子  
 都立墨東病院小児科
- O-157 West 症候群の ACTH 治療前後における酸化ストレスの検討**  
 ○小野浩明<sup>1</sup>, 福原里恵<sup>2</sup>  
 県立広島病院小児科<sup>1</sup>, 同 新生児科<sup>2</sup>

12:15~13:15 ランチョンセミナー 12: ノボ ノルディスク ファーマ株式会社…………… (S161)

SGA 性低身長児の成長発達における成長ホルモン・栄養の役割  
 座長 児玉浩子 (帝京大学小児科)  
 講演 位田 忍 (大阪府立母子保健総合医療センター消化器・内分泌科)

15:20~16:00 奇形・染色体…………… (S229)

- 座長 黒澤健司 (神奈川県立こども医療センター遺伝科)  
 山本俊至 (東京女子医科大学統合医科学研究所)
- O-158 1p36 欠失症候群の本邦における実態と欠失範囲の同定**  
 ○山本俊至<sup>1</sup>, 下島圭子<sup>1</sup>, 平澤恭子<sup>2</sup>, 前垣義弘<sup>3</sup>  
 東京女子医科大学統合医科学研究所<sup>1</sup>, 同 小児科<sup>2</sup>, 鳥取大学脳神経小児科<sup>3</sup>
- O-159 新生児期に緑内障で発症した神経線維腫症 1 型の 1 例**  
 ○原井朋美, 宮 一志, 倉本 崇, 藤木靖子, 田仲千秋, 宮脇利男  
 富山大学小児科
- O-160 クルーゾン病, アッパー症候群, ファイファー症候群における呼吸障害の長期予後**  
 ○岡崎 伸<sup>1</sup>, 松阪康弘<sup>2</sup>, 坂本博昭<sup>2</sup>, 長谷川結子<sup>1</sup>, 服部妙香<sup>1</sup>, 温井めぐみ<sup>1</sup>, 井上岳司<sup>1</sup>, 九鬼一郎<sup>1</sup>, 川脇 壽<sup>1</sup>, 富和清隆<sup>1</sup>, 塩見正司<sup>3</sup>  
 大阪市立総合医療センター小児医療センター小児神経内科<sup>1</sup>, 同 小児医療センター小児脳神経外科<sup>2</sup>, 同 感染症センター<sup>3</sup>
- O-161 ダイオキシン胎内曝露は p27<sup>Kip1</sup> を介して大脳皮質形成異常を生じる**  
 ○三橋隆行<sup>1</sup>, 小崎健次郎<sup>1</sup>, 高橋孝雄<sup>1</sup>  
 慶應義塾大学小児科<sup>1</sup>

16:00~17:00 腫瘍・脳外科領域…………… (S230)

- 座長 榎本貴夫 (つくばセントラル病院脳神経外科)  
 村上秀喜 (帝京大学溝口病院脳神経外科)
- O-162 スタージウエーバー症候群に対する手術成績**  
 ○中西 肇<sup>1</sup>, 菅野秀宣<sup>1</sup>, 山下進太郎<sup>2</sup>, 新島新一<sup>2</sup>  
 順天堂大学脳神経外科<sup>1</sup>, 同 附属練馬病院小児科<sup>2</sup>

- O-163 **Sturge-Weber 症候群の手術治療**  
 ○菅野秀宣<sup>1</sup>, 中西 肇<sup>1</sup>, 新島新一<sup>2</sup>  
 順天堂大学脳神経外科<sup>1</sup>, 同 練馬病院小児科<sup>2</sup>
- O-164 **初診時の症状が軽微であった背髄内星細胞腫の 2 例**  
 ○下田木の実<sup>1</sup>, 熊田聡子<sup>1</sup>, 神田祥子<sup>1</sup>, 八谷靖夫<sup>1</sup>, 栗原栄二<sup>1</sup>, 谷口 真<sup>2</sup>  
 都立神経病院神経小児科<sup>1</sup>, 同 脳神経外科<sup>2</sup>
- O-165 **急激な経過で発症した脊髄空洞症の 1 例**  
 ○橋本祐至<sup>1</sup>, 鈴木敏洋<sup>1</sup>, 安齋 聡<sup>1</sup>, 藤井克則<sup>2</sup>  
 千葉市立海浜病院小児科<sup>1</sup>, 千葉大学大学院小児病態学<sup>2</sup>
- O-166 **結節性硬化症に合併する腎血管筋脂肪腫に対する治療戦略**  
 ○田中秀明<sup>1</sup>, 北野良博<sup>1</sup>, 黒田達夫<sup>1</sup>, 宮寄 治<sup>2</sup>, 野坂俊介<sup>2</sup>, 星野英紀<sup>3</sup>, 久保田雅也<sup>3</sup>  
 国立成育医療研究センター外科<sup>1</sup>, 同 放射線診断科<sup>2</sup>, 同 神経内科<sup>3</sup>
- O-167 **難治性てんかんに対するレベチラセタム使用例の短期効果**  
 ○松尾光弘, 松坂哲應  
 長崎県立こども医療福祉センター

第 2 日目 ポスター会場

- 17:10~17:55 **てんかん・けいれん 4** ..... (S312)  
 座長 小西 徹 (長岡療育園)  
 高山留美子 (国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科)
- P-180 **酸化ストレスマーカー ヒドロキシリノール酸 (HODE) による抗てんかん薬投与中患者の酸化ストレス評価 (第 2 報)**  
 ○東川幸嗣<sup>1,2</sup>, 七里元督<sup>2,3</sup>, 吉田康一<sup>2</sup>, 二木鋭雄<sup>2</sup>, 玉井 浩<sup>3</sup>  
 清恵会病院小児科<sup>1</sup>, 産業技術総合研究所健康工学研究部門<sup>2</sup>, 大阪医科大学小児科<sup>3</sup>
- P-181 **バルプロ酸内服における低カルニチン血症**  
 ○加藤 聡  
 重症心身障害児施設鈴が峰
- P-182 **Gabapentin を 3 年間で内服した部分発作 20 例における血中濃度の有用性**  
 ○岩崎俊之<sup>1</sup>, 野々田豊<sup>1</sup>, 細田のぞみ<sup>1,2</sup>, 石井正浩<sup>1</sup>  
 北里大学小児科<sup>1</sup>, 相模原療育園<sup>2</sup>
- P-183 **先天性心疾患がありカルバマゼピン投与により洞不全症候群を来した小児例**  
 ○奥村良法, 飯田ちひろ, 平野恵子, 渡邊誠司, 愛波秀男  
 静岡県立こども病院神経科
- P-184 **Carbamazepine 投与中に不注意優勢型 AD/HD の症状を呈し, 断薬にて症状が著明に改善した 1 例**  
 ○百崎 謙, 前垣義弘, 大野耕策  
 鳥取大学脳神経小児科
- P-185 **当科におけるフェノバルビタール大量療法後の治療の検討**  
 ○高山留美子, 白井大介, 那須裕郷, 大谷英之, 池田浩子, 今井克美, 重松秀夫, 高橋幸利, 井上有史  
 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター
- P-186 **当院におけるけいれん重積に対する静注用フェノバルビタールの投与経験**  
 ○渡辺陽和, 木水友一, 土屋浩史, 松岡太郎  
 市立豊中病院小児科
- P-187 **重症心身障害児・者におけるフェノバルビタール静注薬の使用経験**  
 ○福水道郎, 田沼直之, 渥美 聡  
 都立府中療育センター小児科
- P-188 **メキシレチンが有効であった新生児期発症てんかんの 1 例**  
 ○中澤美賀<sup>1,2</sup>, 山下進太郎<sup>2</sup>, 奥村彰久<sup>1</sup>, 新島新一<sup>2</sup>, 清水俊明<sup>1</sup>  
 順天堂大学小児科<sup>1</sup>, 同 附属練馬病院小児科<sup>2</sup>
- 17:55~18:40 **てんかん・けいれん 5** ..... (S315)  
 座長 椎原弘章 (あしかがの森足利病院神経小児科)  
 森本昌史 (京都府立医科大学大学院小児発達医学)

- P-189 小児てんかん患者へのラモトリギン単剤療法の試み**  
 ○糸見和也, 鈴木基正, 大野敦子  
 あいち小児保健医療総合センター神経科
- P-190 良性乳児発作 (BIS) と初期診断したが幼児期以降に発作が再発した症例の臨床的検討**  
 ○沖永剛志<sup>1</sup>, 東 純史<sup>1</sup>, 池田 妙<sup>1</sup>, 岩谷祥子<sup>1</sup>, 富永康二<sup>1</sup>, 木村志保子<sup>1</sup>, 下野九理子<sup>1,2</sup>, 永井利三郎<sup>3</sup>, 大藪恵一<sup>1</sup>  
 大阪大学大学院小児科学<sup>1</sup>, 同 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究所<sup>2</sup>, 同 生命育成看護科学<sup>3</sup>
- P-191 West 症候群 (その類縁症候群) 後に症候性部分てんかんに変容した 6 例の長期臨床経過の検討**  
 ○藤井明子, 小国弘量, 大澤真木子  
 東京女子医科大学小児科
- P-192 West 症候群後の難治てんかんに対して全脳梁離断術が著効した 4 例**  
 ○佐藤優子<sup>1</sup>, 植松 貢<sup>1</sup>, 中山東城<sup>1</sup>, 福與なおみ<sup>1</sup>, 萩野谷和裕<sup>2</sup>, 岩崎真樹<sup>3</sup>  
 東北大学病院小児科<sup>1</sup>, 宮城県拓桃医療療育センター小児神経科<sup>2</sup>, 東北大学病院脳神経外科<sup>3</sup>
- P-193 脳梁離断術を施行した WEST 症候群の 2 例**  
 ○里 龍晴<sup>1</sup>, 国場英雄<sup>1</sup>, 井上大嗣<sup>1</sup>, 宇野奈菜子<sup>1</sup>, 森内浩幸<sup>1</sup>, 松尾光弘<sup>2</sup>, 松坂哲應<sup>2</sup>, 戸田圭介<sup>3</sup>, 馬場啓至<sup>3</sup>  
 長崎大学病院小児科<sup>1</sup>, 長崎県立こども医療福祉センター小児科<sup>2</sup>, 国立病院機構長崎医療センター脳神経外科<sup>3</sup>
- P-194 非典型的な CT 所見を示した小児交互性片麻痺の 1 例**  
 ○大山宜孝<sup>1</sup>, 森尾郁子<sup>1</sup>, 佐藤睦美<sup>1</sup>, 武下草生子<sup>1</sup>, 市川和志<sup>2</sup>  
 横浜市立大学附属市民総合医療センター小児総合医療センター<sup>1</sup>, 小田原市立病院小児科<sup>2</sup>
- P-195 Panayiotopoulos 症候群における重積発作の既往の有無と前頭野体積との関連—3-D MRI による前方視的検討—**  
 ○金村英秋<sup>1</sup>, 佐野史和<sup>1</sup>, 畠山和男<sup>1</sup>, 杉田完爾<sup>1</sup>, 相原正男<sup>2</sup>  
 山梨大学小児科<sup>1</sup>, 同 大学院医学工学総合研究部<sup>2</sup>
- P-196 けいれん重積型脳症後のてんかん発症は予測可能か**  
 ○平井聡里, 北井征宏, 荒井 洋  
 森之宮病院小児神経科
- P-197 てんかん発作時 SPECT 捕捉要因—発作頻度と減薬—**  
 ○丸山慎介, 須貝研司, 齋藤貴志, 齋藤義朗, 小牧宏文, 中川栄二, 佐々木征行  
 国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科
- 17:10~18:05 てんかん・けいれん 6..... (S318)**  
 座長 金澤 治 (埼玉医科大学神経精神科・心療内科)  
 夏目 淳 (名古屋大学大学院小児科学/成長発達医学)
- P-198 小児難治性てんかん患者における Lamotrigine (LTG) 血中濃度と有効性の検討**  
 ○東 純史<sup>1</sup>, 池田 妙<sup>1</sup>, 岩谷祥子<sup>1</sup>, 富永康仁<sup>1</sup>, 木村志保子<sup>1</sup>, 下野九理子<sup>1,2</sup>, 永井利三郎<sup>3</sup>, 沖永剛志<sup>1</sup>, 大藪恵一<sup>1</sup>  
 大阪大学大学院小児科学<sup>1</sup>, 同 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究所<sup>2</sup>, 同 生命育成看護科学<sup>3</sup>
- P-199 難治てんかん患者に対するレベチラセタムの使用経験—開始初期の効果と副作用—**  
 ○金子かおり, 黒澤真紀子, 筑丸ゆり, 岩本弘子, 唐澤久美子, 青山晴彦, 根津敦夫  
 横浜療育医療センター
- P-200 てんかん性スパズムの ACTH 無効例および治療後再発例に対する Topiramate 投与経験**  
 ○島川修一<sup>1</sup>, 田辺卓也<sup>2</sup>, 柏木 充<sup>3</sup>, 野村昇平<sup>1</sup>, 福井美保<sup>1</sup>, 岩越美恵<sup>4</sup>, 玉井 浩<sup>1</sup>  
 大阪医科大学附属病院小児科<sup>1</sup>, 田辺・門林こどもクリニック小児神経内科<sup>2</sup>, 市立枚方市民病院小児科<sup>3</sup>, 西宮市立わかば園<sup>4</sup>
- P-201 West 症候群に対する Topiramate の有効性の検討**  
 ○熊田知浩, 宮嶋智子, 小田 望, 下村英毅, 齊藤景子, 藤井達哉  
 滋賀県立小児保健医療センター小児科
- P-202 West 症候群の ACTH 無効例および再発例に対する治療法の検討**  
 ○松村 渉, 戸川雅美, 成田 綾, 近藤章子, 前垣義弘, 大野耕策  
 鳥取大学脳神経小児科

- P-203 **West 症候群における少量 ACTH 療法後の麻疹風疹混合ワクチンの接種時期と有効性・安全性の検討**  
 ○伊予田邦昭<sup>1</sup>, 小川和則<sup>1</sup>, 永井利三郎<sup>2</sup>, 宮崎千明<sup>3</sup>, 岡崎富男<sup>4</sup>  
 広島市立広島市民病院小児科<sup>1</sup>, 大阪大学大学院保健学専攻看護育成学<sup>2</sup>, 福岡市立西部療育センター<sup>3</sup>, 呉共済病院看護専門学校<sup>4</sup>
- P-204 **STXBP1 遺伝子異常を認めた乳児期早期発症のてんかん性脳症 3 症例の臨床的検討**  
 ○柏井洋文<sup>1</sup>, 寺嶋 宙<sup>1</sup>, 太田さやか<sup>1</sup>, 星野英紀<sup>1</sup>, 久保田雅也<sup>1</sup>, 加藤光広<sup>2</sup>, 才津浩智<sup>3</sup>  
 国立成育医療研究センター神経内科<sup>1</sup>, 山形大学小児科<sup>2</sup>, 横浜市立大学大学院遺伝学<sup>3</sup>
- ☆ P-205 **限局性皮質異型性 II 型における層特異的マーカー発現の違い—免疫組織化学的検討—**  
 ○榎原崇文<sup>1,4</sup>, 齋藤貴志<sup>1</sup>, 中川栄二<sup>1</sup>, 須貝研司<sup>1</sup>, 高橋章夫<sup>2</sup>, 齋藤祐子<sup>3</sup>, 大槻泰介<sup>2</sup>, 後藤雄一<sup>4</sup>, 佐々木征行<sup>1</sup>, 伊藤雅之<sup>4</sup>  
 国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科<sup>1</sup>, 同 病院脳神経外科<sup>2</sup>, 同 病院臨床検査部<sup>3</sup>, 同 神経研究所疾研 2 部<sup>4</sup>
- P-206 **DNA 合成阻害剤 Ara-C による皮質形成異常マウスにおけるグルタミン酸トランスポーターの変化**  
 ○赤堀史絵, 高野知行, 竹内義博  
 滋賀医科大学小児科
- P-207 **SDQ (strength and difficulties questionnaire) を用いたてんかん小児例の行動評価 (第 2 報)**  
 ○田辺卓也<sup>1</sup>, 柏木 充<sup>2</sup>, 島川修一<sup>3</sup>, 若宮英司<sup>4</sup>, 玉井 浩<sup>3</sup>  
 田辺・門林こどもクリニック小児神経内科<sup>1</sup>, 市立枚方市民病院小児科<sup>2</sup>, 大阪医科大学小児科<sup>3</sup>, 藍野大学医療保健学部看護学科<sup>4</sup>
- P-208 **Topiramate および Zonisamide 投与における代謝性アシドーシスと臨床症状の検討**  
 ○石原尚子<sup>1</sup>, 夏目 淳<sup>1</sup>, 山本啓之<sup>1</sup>, 横井摂理<sup>1</sup>, 根来民子<sup>1</sup>, 渡邊一功<sup>1,2</sup>  
 名古屋大学大学院小児科学/成長発達医学<sup>1</sup>, 愛知淑徳大学健康医療科学部医療貢献学科<sup>2</sup>
- 18:05~18:40 **学習障害** ..... (S322)  
 座長 藤井靖史 (帝京大学教職大学院教職研究科, 同 医学部小児科)  
 岩崎博之 (東京大学附属病院小児科)
- ☆ P-209 **読み習熟過程にある健常児の読みの神経基盤**  
 ○内山仁志<sup>1,2,3</sup>, 関あゆみ<sup>1,2,3</sup>, 田中大介<sup>1,2,3</sup>, 小枝達也<sup>1,2,3</sup>  
 鳥取大学地域学部地域教育学科<sup>1</sup>, 国立病院機構鳥取医療センター臨床研究部<sup>2</sup>, 科学技術振興機構社会技術研究開発センター<sup>3</sup>
- P-210 **読み書きのつまずきに関する全国調査 (その 1)—担任教師の視点—**  
 ○稲垣真澄<sup>1</sup>, 小林朋佳<sup>1,2</sup>, 北 洋輔<sup>1</sup>, 井上祐紀<sup>1</sup>, 加我牧子<sup>1</sup>, 神尾陽子<sup>3</sup>  
 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所知的障害研究部<sup>1</sup>, 社会保険中央総合病院小児科<sup>2</sup>, 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所児童・思春期精神保健研究部<sup>3</sup>
- P-211 **読み書きのつまずきに関する全国調査 (その 2) AD/HD 症状との関連—担任教師の視点—**  
 ○小林朋佳<sup>1,2</sup>, 稲垣真澄<sup>1</sup>, 北 洋輔<sup>1</sup>, 井上祐紀<sup>1</sup>, 加我牧子<sup>1</sup>, 田中康雄<sup>3</sup>, 神尾陽子<sup>4</sup>  
 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所知的障害研究部<sup>1</sup>, 社会保険中央総合病院小児科<sup>2</sup>, 北海道大学大学院教育学研究院附属子ども発達臨床研究センター<sup>3</sup>, 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所児童・思春期精神保健研究部<sup>4</sup>
- ☆ P-212 **Developmental Dyslexia 児におけるワーキングメモリ課題中の脳血流応答特性に関する研究**  
 ○後藤隆章<sup>1</sup>, 北 洋輔<sup>1,2,3</sup>, 小池敏英<sup>4</sup>, 稲垣真澄<sup>1</sup>  
 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所知的障害研究部<sup>1</sup>, 東北大学大学院教育学研究科<sup>2</sup>, 日本学術振興会特別研究員<sup>3</sup>, 東京学芸大学特別支援科学講座<sup>4</sup>
- P-213 **VIQ が PIQ に比して比較的高値であった PVL の 1 例における認知処理と言語能力に関する検討**  
 ○村松友佳子<sup>1,2</sup>, 中村みほ<sup>1</sup>, 夏目 淳<sup>2</sup>  
 愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所機能発達学部<sup>1</sup>, 名古屋大学大学院小児科学<sup>2</sup>
- P-214 **長野県の長期入院時支援事業について**  
 ○河野千夏<sup>1</sup>, 笛木 昇<sup>2</sup>, 平野 悟<sup>2</sup>, 平林伸一<sup>2</sup>, 原田由紀子<sup>3</sup>  
 長野県立こども病院患者・地域支援室<sup>1</sup>, 同 神経科<sup>2</sup>, 同 リハビリテーション科<sup>3</sup>
- P-215 **急性リンパ性白血病児への音楽療法の試み**  
 ○市田幸子, 奥村彰久, 清水俊明  
 順天堂大学小児科

17:10~17:55 脳性麻痺・療育 ..... (S324)

座長 江川文誠 (重症心身障害児施設ソレイユ川崎)  
 畠山和男 (山梨県立あけぼの医療福祉センター小児科)

- P-216 沖縄県における脳性麻痺の発生率について  
 ○當山 潤<sup>1</sup>, 當山真弓<sup>1</sup>, 金城陽子<sup>1</sup>, 仲田行克<sup>2</sup>  
 沖縄小児発達センター小児科<sup>1</sup>, 沖縄整肢療護園<sup>2</sup>
- P-217 沖縄県における脳性麻痺の生存率について  
 ○當山真弓<sup>1</sup>, 當山 潤<sup>1</sup>, 金城陽子<sup>1</sup>, 仲田行克<sup>2</sup>  
 沖縄小児発達センター小児科<sup>1</sup>, 沖縄整肢療護園<sup>2</sup>
- P-218 当院にて長期入院管理を要する心身障害児 (者) の検討  
 ○三輪真美<sup>1</sup>, 中村由紀子<sup>1</sup>, 島崎真希子<sup>1</sup>, 宮田世羽<sup>1</sup>, 小松祐美子<sup>2</sup>, 岡 明<sup>1</sup>  
 杏林大学小児科<sup>1</sup>, 久我山病院小児科<sup>2</sup>
- P-219 重度の神経学的後遺症を残した溺水 13 症例の検討  
 ○稲見育大, 平山 一文, 澤石由記夫  
 秋田県立医療療育センター小児科
- P-220 横紋筋融解症を生じた重症心身障害児 (者) 17 症例の臨床的特徴の検討  
 ○松井秀司<sup>1</sup>, 武田さおり<sup>1</sup>, 奈須康子<sup>1</sup>, 武井理子<sup>1</sup>, 松田光展<sup>1</sup>, 武智信幸<sup>1</sup>, 牧野道子<sup>1</sup>, 和田恵子<sup>1</sup>,  
 赤星恵子<sup>1</sup>, 椎木俊秀<sup>1</sup>, 舟橋満寿子<sup>1</sup>, 鈴木康之<sup>1</sup>, 重松陽介<sup>2</sup>  
 東京小児療育病院小児科<sup>1</sup>, 福井大学病院小児科<sup>2</sup>
- P-221 脳性麻痺患者の痙性斜頸・過緊張に対するボツリヌス毒素療法 of 検討  
 ○河崎洋子<sup>1</sup>, 西村美緒<sup>1</sup>, 今西宏之<sup>1</sup>, 水戸 敬<sup>1</sup>, 足立昌夫<sup>2</sup>  
 にこにこハウス療育センター<sup>1</sup>, 加古川市民病院小児科<sup>2</sup>
- P-222 脳性麻痺児の下肢へのボツリヌス毒素 A 治療 (以下 B 治療) の際の股関節への影響  
 ○神田豊子<sup>1,2</sup>, 朝貝芳美<sup>3</sup>  
 京都民医連中央病院リハビリテーション科<sup>1</sup>, 聖ヨゼフ医療福祉センター小児神経科<sup>2</sup>, 信濃医療福祉センターリハビリテーション科<sup>3</sup>
- P-223 重症心身障害児者の難治性てんかん治療におけるラモトリギンの特性  
 ○足立昌夫<sup>1</sup>, 親里嘉展<sup>1</sup>, 西山敦史<sup>1</sup>, 河崎洋子<sup>2</sup>, 今西宏之<sup>2</sup>  
 加古川市民病院小児科<sup>1</sup>, 神戸重症心身障害児者療育センターにこにこハウス小児科<sup>2</sup>
- P-224 重症心身障害児の難治性てんかんに対するラモトリギンの使用経験  
 ○古山晶子, 星野 愛, 由井崇子, 大日向純子, 石川直子, 長瀬美香, 中谷勝利, 米山 明,  
 児玉真理子, 北住映二  
 心身障害児総合医療療育センター小児科

17:55~18:20 脳性麻痺・療育 (呼吸管理・摂食) ..... (S327)

座長 下泉秀夫 (国際医療福祉リハビリテーションセンター)  
 田沼直之 (都立府中療育センター小児科)

- P-225 気管切開された脳性麻痺例の臨床的特徴  
 ○尾上幸子, 渡邊 誠  
 重症心身障害児施設枚方総合発達医療センター
- P-226 重症心身障害児者に対する急性期非侵襲的換気療法の有用性について  
 ○下村英毅, 藤井達哉, 宮嶋智子, 熊田知浩, 小田 望, 齊藤景子  
 滋賀県立小児保健医療センター小児科
- P-227 誤嚥を繰り返し肺放線菌症を呈した重症心身障害者の 1 剖検例  
 ○吉橋 学, 栗原まな, 小萩沢利孝, 飯野千恵子, 安西里恵  
 神奈川県総合リハビリテーションセンター小児科
- P-228 地域基幹病院小児科外来での摂食指導の有効性について  
 ○矢野喜昭  
 住友別子病院小児科
- P-229 長期経管栄養中にセレン欠乏による完全房室ブロックをきたした 1 例  
 ○立岡祐司, 佐竹宏之, Keiji Soebijanto, 権藤健二郎  
 福岡市立こども病院・感染症センター

- 18:20~18:40      **自律神経・頭痛** ..... (S329)
- 座長    金子衣野 (帝京大学小児科)  
                                    田中 学 (埼玉県立小児医療センター神経科)
- P-230    身体症状, 行動力低下に対するアリビプラゾールの有効性  
            ○中野三津子, 宮尾益知  
                    国立成育医療研究センターこころの診療部発達心理科
- P-231    Neurotrophin が奏効した小児難治性慢性頭痛の 2 例  
            ○斎藤義朗, 福村 忍, 中川栄二, 齋藤貴志, 小牧宏文, 須貝研司, 佐々木征行  
                    国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科
- ☆ P-232    Sumatriptan による周期性嘔吐症候群の発作時治療の検討  
            ○疋田敏之, 児玉浩子, 金子衣野, 天方かおり, 荻田佳織, 望月大史, 加賀文彩, 仲本なつ恵,  
                    藤井靖史, 菊地 陽  
                    帝京大学小児科
- P-233    脳脊髄液リンパ球増加症候群による一過性の頭痛と神経学的欠損の 1 例  
            ○安齋 聡<sup>1,2</sup>, 鈴木敏洋<sup>1</sup>, 橋本祐至<sup>1,2</sup>, 藤井克則<sup>2</sup>  
                    千葉県立海浜病院小児科<sup>1</sup>, 千葉大学大学院小児病態学<sup>2</sup>
- 17:10~17:55      **精神障害・行動異常** ..... (S330)
- 座長    米山 明 (心身障害児総合医療療育センター小児科)  
                                    永光信一郎 (久留米大学小児科)
- P-234    ナルコレプシーを発症した脊髄髄膜瘤を有する 10 歳男児例  
            ○大柳玲嬉<sup>1</sup>, 渡邊年秀<sup>1</sup>, 皆川公夫<sup>1</sup>, 伊藤希美<sup>2</sup>  
                    北海道立子ども総合医療・療育センター小児科<sup>1</sup>, 札幌社会保険総合病院小児科<sup>2</sup>
- P-235    発達障害に発症した摂食障害の 2 例  
            ○荒川千賀子, 藤田之彦, 今井由生, 石井和嘉子, 遠藤あゆみ, 小平隆太郎, 淵上達夫, 麦島秀雄  
                    日本大学小児科
- P-236    小児の不安障害における睡眠調査  
            ○岩垂喜貴  
                    国立国際医療研究センター国府台病院児童精神科
- P-237    小児の OSAS に対する扁桃/アデノイド摘出術の治療効果の検討  
            ○木村志保子<sup>1</sup>, 加藤久美<sup>1</sup>, 東 純史<sup>1</sup>, 池田 妙<sup>1</sup>, 岩谷祥子<sup>1</sup>, 橘 雅弥<sup>1</sup>, 富永康仁<sup>1</sup>, 下野九理子<sup>1</sup>,  
                    沖永剛志<sup>1</sup>, 毛利育子<sup>2</sup>, 大藪恵一<sup>1</sup>, 谷池雅子<sup>2</sup>  
                    大阪大学大学院小児科学<sup>1</sup>, 同 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究科<sup>2</sup>
- P-238    塩酸ドネペジル療法により生活能力改善がみられたダウン症候群の 1 幼児例  
            ○大坪善数<sup>1</sup>, 森内浩幸<sup>2</sup>  
                    佐世保市立総合病院小児科<sup>1</sup>, 長崎大学病院小児科<sup>2</sup>
- ☆ P-239    重症心身障害児における自傷行為の基礎病態とその臨床的意義  
            ○松塚敦子<sup>1,2</sup>, 井上久子<sup>2</sup>, 泉 達郎<sup>1</sup>  
                    大分大学小児科<sup>1</sup>, 別府発達医療センター小児科<sup>2</sup>
- P-240    自閉性障害患者に見出された変異蛋白による小胞体ストレスと分子病態との関係  
            ○神保恵理子<sup>1,2</sup>, 山形崇倫<sup>1</sup>, 桃井真里子<sup>1</sup>  
                    自治医科大学小児科<sup>1</sup>, 国際医療福祉大学基礎医学センター<sup>2</sup>
- P-241    アンジェルマン症候群原因遺伝子 UBE3A トランスジェニックマウスによる Ube3a ノックアウトマウス  
            レスキュー  
            ○木住野達也  
                    長崎大学先導生命科学研究支援センターゲノム機能解析
- P-242    児童虐待における小児神経科医の役割  
            ○毎原敏郎, 野中路子, 木村祐次郎  
                    兵庫県立塚口病院小児科
- 17:55~18:40      **発達** ..... (S333)
- 座長    岩崎信明 (茨城県立医療大学付属病院小児科)  
                                    南谷幹之 (埼玉県立小児医療センター保健発達部)

- P-243 乳児期における腹臥位遊びと運動発達との関係に関するアンケート調査 (第 2 報)  
 ーパンフレット配布の効果ー  
 ○田中 肇, 福田郁江, 宮本晶恵, 岡 隆治, 長 和彦  
 北海道立旭川肢体不自由児総合療育センター小児科
- P-244 尖足歩行を示す小児の臨床的検討  
 ○佐竹宏之<sup>1</sup>, Keiji Soebijanto<sup>1</sup>, 権藤健二郎<sup>1</sup>, 花井敏男<sup>2</sup>  
 福岡市立こども病院小児神経科<sup>1</sup>, 福岡市立心身障がい福祉センター<sup>2</sup>
- ☆ P-245 乳幼児期の母親の養育行動が学童期の子どもの行動に与える影響  
 ー豊かな出産経験の効果に関する出生コホート調査ー  
 ○鈴木浩太<sup>1,2</sup>, 北 洋輔<sup>1,3,4</sup>, 井上祐紀<sup>1</sup>, 加我牧子<sup>5</sup>, 稲垣真澄<sup>1</sup>  
 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所知的障害研究部<sup>1</sup>, 立正大学大学院心理学研究科<sup>2</sup>,  
 東北大学大学院教育学研究科<sup>3</sup>, 日本学術振興会特別研究員<sup>4</sup>, 国立精神・神経医療研究センター精  
 神保健研究所<sup>5</sup>
- P-246 語の流暢性課題遂行中の前頭前野ヘモグロビン濃度の発達変化  
 ー近赤外線スペクトロスコピー (NIRS) による検討ー  
 ○反頭智子, 加賀佳美, 石井佐綾香, 青柳閣郎, 金村英秋, 杉田完爾, 相原正男  
 山梨大学小児科
- ☆ P-247 ヒト大脳成熟に伴う glutamate 濃度の低下ー<sup>1</sup>H-MRS を用いた研究ー  
 ○清水満美<sup>1</sup>, 鈴木雄治<sup>1,2</sup>, 山田謙一<sup>1</sup>, 中田 力<sup>1</sup>  
 新潟大学脳研究所統合脳機能研究センター<sup>1</sup>, 国立病院機構新潟病院<sup>2</sup>
- P-248 PC を利用した知覚・認知課題による乳幼児発達検査プログラムー周産期異常のあった児の検討ー  
 ○城戸康宏<sup>1</sup>, 大谷良子<sup>2</sup>, 山口真美<sup>3</sup>, 金沢 創<sup>4</sup>, 作田亮一<sup>2</sup>  
 獨協医科大学越谷病院小児科<sup>1</sup>, 同 子どものこころ診療センター<sup>2</sup>, 中央大学文学部心理学<sup>3</sup>, 日  
 本女子大学人間社会学部心理学科<sup>4</sup>
- P-249 発達遅滞を残したいざり児の臨床的特徴  
 ○田中竜太<sup>1</sup>, 大戸達之<sup>1</sup>, 岩崎信明<sup>2</sup>  
 筑波大学小児科<sup>1</sup>, 茨城県立医療大学付属病院小児科<sup>2</sup>
- P-250 幼児の人物画描画発達と障害児や気になる子の描画ーグッドイナフ人物画検査を用いた検討ー  
 ○郷間英世<sup>1</sup>, 小谷裕実<sup>2</sup>, 池田友美<sup>3</sup>, 落合利佳<sup>4</sup>  
 京都教育大学発達障害学科<sup>1</sup>, 花園大学社会福祉学部<sup>2</sup>, 兵庫大学健康科学部<sup>3</sup>, 大阪大谷大学教育  
 福祉学部<sup>4</sup>
- P-251 歩行障害を主訴に受診し転換性障害と診断した 6 例の検討  
 ○小林 悟, 中島葉子, 安藤直樹, 伊藤哲哉  
 名古屋市立大学大学院新生児・小児医学
- 17:10~17:55 発達障害検査…………… (S336)  
 座長 松坂哲應 (長崎県立こども医療福祉センター小児神経科)  
 仲本なつ恵 (目白大学保健医療学部)
- P-252 小学校通常学級担任用子どもの行動チェックリストの開発  
 ○宇野宏幸  
 兵庫教育大学臨床・健康教育学系
- P-253 広汎性発達障害における CARS スコアの検討  
 ○稲田恵美, 岩崎信明, 新 健治, 中山純子, 絹笠英世, 佐藤秀郎  
 茨城県立医療大学付属病院小児科
- P-254 Developmental Coordination Disorder Questionnaire (DCDQ) 日本語版の心理測定特性の検討  
 ○中井昭夫<sup>1</sup>, 川谷正男<sup>1</sup>, 三橋美典<sup>2</sup>, 吉澤正尹<sup>2</sup>, Brenda Wilson<sup>3</sup>  
 福井大学小児科学<sup>1</sup>, 同 教育地域科学部<sup>2</sup>, Alberta Health Services and University of Calgary, Canada<sup>3</sup>
- P-255 注意欠陥/多動性障害の併存がみられる広汎性発達障害の WISC-III のプロフィール特性  
 ○加戸陽子<sup>1</sup>, 眞田 敏<sup>2</sup>, 柳原正文<sup>2</sup>, 荻野竜也<sup>3</sup>, 大野 繁<sup>4</sup>, 渡邊聖子<sup>5</sup>, 中野広輔<sup>6</sup>, 諸岡輝子<sup>7</sup>,  
 竹内章人<sup>7</sup>, 岡 牧郎<sup>7</sup>, 大塚頌子<sup>7</sup>  
 関西大学文学部心理学専修<sup>1</sup>, 岡山大学教育学研究科<sup>2</sup>, 中国学園大学子ども学部子ども学科<sup>3</sup>, 大  
 野小児科医院<sup>4</sup>, 総合川崎臨港病院小児科<sup>5</sup>, 松山赤十字病院小児科<sup>6</sup>, 岡山大学大学院発達神経病  
 態学<sup>7</sup>

- ☆ P-256 **AD/HD 症状・PDD 症状と実行機能との関係**  
 ○竹内章人<sup>1</sup>, 花房 香<sup>1</sup>, 諸岡輝子<sup>1</sup>, 岡 牧郎<sup>1</sup>, 荻野竜也<sup>2</sup>, 大塚頌子<sup>1</sup>  
 岡山大学大学院発達神経病態学<sup>1</sup>, 中国学園大学子ども学部子ども学科<sup>2</sup>
- P-257 **DN-CAS からみた PDD 児の認知の特徴**  
 ○成田有里<sup>1</sup>, 浜野晋一郎<sup>2</sup>, 黒田 舞<sup>1</sup>, 南谷幹之<sup>3</sup>, 田中 学<sup>2</sup>, 菊池健二郎<sup>2</sup>  
 埼玉県立小児医療センター保健発達部心理<sup>1</sup>, 同 神経科<sup>2</sup>, 同 保健発達部<sup>3</sup>
- P-258 **自閉性障害における神経生理学的検査を用いた薬物反応性の検討**  
 ○森 雅人<sup>1</sup>, 福田冬季子<sup>1</sup>, 小黒範子<sup>2</sup>, 山形崇倫<sup>1</sup>, 杉江秀夫<sup>1</sup>, 桃井真里子<sup>1</sup>  
 自治医科大学小児科<sup>1</sup>, 同 とちぎリハビリテーションセンター小児科<sup>2</sup>
- P-259 **近赤外線スペクトロスコピーを用いた小児注意欠陥/多動性障害に対する塩酸メチルフェニデート治療効果の検討**  
 ○門田行史<sup>1</sup>, 檀一平太<sup>2</sup>, 長嶋雅子<sup>1</sup>, 渡辺英寿<sup>3</sup>, 山形崇倫<sup>1</sup>, 桃井真里子<sup>1</sup>  
 自治医科大学小児科学<sup>1</sup>, 同 先端医療技術開発センター脳機能研究部門<sup>2</sup>, 同 脳神経外科<sup>3</sup>
- P-260 **コンピューターを用いた分子構造解析により機能異常が推察できた先天性グルコシル化異常症の 1 例**  
 ○野村昇平  
 大阪医科大学附属病院小児科
- 17:55~18:40 **発達障害一般 3** ..... (S339)  
 座長 松坂哲應 (長崎県立こども医療福祉センター小児神経科)  
 汐田まどか (鳥取県立総合療育センター小児科)
- P-261 **鳥取県米子市における知的障害をともなう自閉症児の実数調査**  
 ○野村和代<sup>1</sup>, 汐田まどか<sup>2</sup>, 井上雅彦<sup>3</sup>, 前垣義弘<sup>1</sup>, 大野耕策<sup>1</sup>  
 鳥取大学脳神経小児科<sup>1</sup>, 鳥取県立総合療育センター小児科<sup>2</sup>, 鳥取大学大学院臨床心理学<sup>3</sup>
- P-262 **総合病院小児科における心理検査の現状**  
 ○南風原明子, 渡辺章充, 永吉 亮, 馬場信平, 山本陽子, 広田千織  
 総合病院土浦協同病院小児科
- P-263 **こころの診療科 (児童精神科) 初診時に虐待が判明した症例における虐待の種類と症状の関連についての検討**  
 ○末田慶太郎, 山崎 透  
 静岡県立こども病院こころの診療科
- P-264 **島根大学附属病院子どもこころ診療部における臨床心理士の診療状況—3 年 5 ヶ月間 52 例の検討—**  
 ○岸 和子<sup>1</sup>, 美根 潤<sup>1</sup>, 山口清次<sup>1</sup>, 内田由里<sup>2</sup>, 瀬島 齊<sup>2</sup>  
 島根大学附属病院小児科<sup>1</sup>, 松江赤十字病院小児科<sup>2</sup>
- P-265 **知的障害者入所更生施設利用者における強度行動障害とその問題行動の特性に関する分析**  
 ○井上雅彦, 野村和代  
 鳥取大学大学院臨床心理学
- P-266 **精神遅滞をともなう自閉症児における要求言語の獲得を目指した ABA 介入効果の検討—二次元評価尺度を用いて—**  
 ○佐久間隆介<sup>1</sup>, 加我牧子<sup>1</sup>, 小笠原恵<sup>2</sup>, 軍司敦子<sup>1</sup>, 後藤隆章<sup>1</sup>, 稲垣真澄<sup>1</sup>  
 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所知的障害研究部<sup>1</sup>, 東京学芸大学<sup>2</sup>
- P-267 **自閉症児における必須ミネラル不足と有害金属の蓄積**  
 ○安田 寛  
 ら・べるびい予防医学研究所
- P-268 **保育士を対象とした発達障害研修プログラムの有用性の検討**  
 ○北野千鶴<sup>1</sup>, 奥野裕子<sup>2</sup>, 梶谷優貴<sup>1</sup>, 古藤雄大<sup>1</sup>, 永井利三郎<sup>1</sup>  
 大阪大学大学院統合保健看護科学<sup>1</sup>, 同 連合小児発達学研究所子どもこころの分子統御機構研究センター<sup>2</sup>
- ☆ P-269 **fMRI を用いた, 状況適応に関わる脳賦活部位の検討**  
 ○浦澤圭介<sup>1,2</sup>, 横山浩之<sup>3</sup>, 奈良千恵子<sup>4</sup>, 久保田由紀<sup>4</sup>, 土屋 滋<sup>4</sup>  
 宮城県拓桃医療療育センター小児科<sup>1</sup>, 東北大学加齢医学研究所脳機能開発研究分野<sup>2</sup>, 山形大学看護学科臨床看護学<sup>3</sup>, 東北大学病院小児病態学<sup>4</sup>
- 17:10~17:55 **急性脳炎・脳症 3** ..... (S342)  
 座長 愛波秀男 (静岡県立こども病院地域医療連携室, 神経科)  
 佐久間啓 (国立精神・神経医療研究センター神経研究所免疫研究部)

- P-270 四肢体幹の一過性の筋緊張低下と頭部 MRI で可逆性の拡散能低下を認めた急性脳症の 3 例  
 ○後藤裕介<sup>1,2</sup>, 佐野史和<sup>1,2</sup>, 金村英秋<sup>2</sup>, 杉田完爾<sup>2</sup>, 相原正男<sup>3</sup>  
 山梨県立中央病院小児科<sup>1</sup>, 山梨大学小児科<sup>2</sup>, 同 大学院医学工学総合研究部<sup>3</sup>
- P-271 経時的な画像変化を呈した急性脳炎の 1 例  
 ○北村綾香<sup>1</sup>, 松下浩子<sup>1</sup>, 岡野創造<sup>1</sup>, 吉田昌子<sup>2</sup>, 早川克己<sup>2</sup>  
 京都市立病院小児科<sup>1</sup>, 同 放射線科<sup>2</sup>
- P-272 病初期より MR spectroscopy で脳代謝を評価し得た, 二相性脳症 (AESD) の 1 例  
 ○湯浅正太, 戸田壮一郎, 高梨潤一  
 亀田メディカルセンター小児科
- P-273 二相性けいれんと遅発性拡散能低下を伴う急性脳症を発症した重度皮質形成異常症の 1 例  
 ○吉岡誠一郎, 龍神布紀子, 松分久美子, 高野知行, 竹内義博  
 滋賀医科大学小児科
- P-274 急性壊死性脳症として発症しその後けいれん重積型急性脳症の経過をとった 1 例  
 ○吉富晋作<sup>1</sup>, 奥野慈雨<sup>1</sup>, 花村真由<sup>2</sup>, 石田修一<sup>2</sup>, 平野 悟<sup>1</sup>, 笛木 昇<sup>1</sup>, 平林伸一<sup>1</sup>  
 長野県立こども病院神経小児科<sup>1</sup>, 国立病院機構松本医療センター中信松本病院<sup>2</sup>
- P-275 急性壊死性脳症と二相性けいれんと遅発性拡散能低下を呈する急性脳症を反復した女児例  
 ○米衛ちひろ<sup>1</sup>, 豊島光雄<sup>1</sup>, 齊藤真木子<sup>2</sup>, 水口 雅<sup>2</sup>  
 鹿児島大学小児科<sup>1</sup>, 東京大学大学院発達医科学<sup>2</sup>
- P-276 けいれん重積型急性脳症の臨床的検討  
 ○白神浩史  
 国立病院機構岡山医療センター小児科
- ☆ P-277 けいれん重積型急性脳症 5 例の遺伝的素因について  
 ○藤野美佳<sup>1</sup>, 山中 岳<sup>1</sup>, 石田 悠<sup>1</sup>, 小穴信吾<sup>1</sup>, 森島靖行<sup>1</sup>, 河島尚志<sup>1</sup>, 宮島 祐<sup>1</sup>, 星加明德<sup>1</sup>,  
 齋藤真木子<sup>2</sup>, 水口 雅<sup>2</sup>  
 東京医科大学病院小児科<sup>1</sup>, 東京大学大学院発達医科学<sup>2</sup>
- P-278 運動障害を認めない AESD 児の 3 歳時の発達予後  
 ○中原絵理<sup>1,2</sup>, 奥村彰久<sup>1</sup>, 田中恭子<sup>1</sup>, 細澤麻里子<sup>1</sup>, 安部信平<sup>1</sup>, 池野 充<sup>1</sup>, 清水俊明<sup>1</sup>  
 順天堂大学小児科<sup>1</sup>, 同 静岡病院小児科<sup>2</sup>
- 17:55~18:25 急性脳炎・脳症 4 ..... (S345)  
 座長 高橋幸利 (国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科)  
 糸数直哉 (よしき会どんぐりこども診療所)
- P-279 診断に苦慮した Bickerstaff 脳幹脳炎の 3 歳女児例  
 ○伊藤貴美子, 鹿野博明, 藤井秀比古  
 大垣市民病院小児科
- ☆ P-280 経過中に全身性エリテマトーデス類似の特徴を呈した自己免疫介在性脳炎の 1 例  
 ○吉田健司<sup>1,2</sup>, 高橋幸利<sup>2</sup>  
 神戸市立医療センター中央市民病院小児科<sup>1</sup>, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科<sup>2</sup>
- P-281 SPECT で一過性の集積異常を認めた自己免疫性脳炎一患者血清による免疫組織学的検討一  
 ○服部妙香<sup>1</sup>, 九鬼一郎<sup>1</sup>, 岡崎 伸<sup>1</sup>, 長谷川結子<sup>1</sup>, 温井めぐみ<sup>1</sup>, 井上岳司<sup>1</sup>, 川脇 壽<sup>1</sup>, 富和清隆<sup>1</sup>,  
 塩見正司<sup>2</sup>, 林 雅晴<sup>3</sup>  
 大阪市立総合医療センター小児神経内科<sup>1</sup>, 同 感染症センター<sup>2</sup>, 東京都神経科学総合研究所神経発達・再生<sup>3</sup>
- P-282 インフルエンザ HA ワクチン接種数日後より, 非ヘルペス性急性辺縁系脳炎 (NHAE) 様の辺縁系症状を呈した 1 例  
 ○村井美輝<sup>1</sup>, 上野大蔵<sup>1</sup>, 鶴井 聡<sup>1</sup>, 高橋幸利<sup>2</sup>  
 聖隷沼津病院小児科<sup>1</sup>, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科<sup>2</sup>
- P-283 激しい不随意運動と情動興奮を来し髄液中の抗 GluRε2, δ2 抗体陽性であった非ヘルペス性急性辺縁系脳炎様経過を示した 12 歳女児例  
 ○白井謙太郎<sup>1</sup>, 金子節子<sup>1</sup>, 菅原祐之<sup>1</sup>, 荒木 聡<sup>1</sup>, 林 雅晴<sup>2</sup>, 高橋幸利<sup>3</sup>  
 東京医科歯科大学付属病院小児科<sup>1</sup>, 東京都神経科学総合研究所神経発達・再生<sup>2</sup>, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター小児科<sup>3</sup>

- P-284 非ヘルペス性辺縁系脳炎が疑われた 4 例の臨床的検討  
 ○森尾郁子, 佐藤睦美, 大山宣孝, 増田由香, 市川和志, 武下草生子  
 横浜市立大学附属市民総合医療センター小児総合医療センター

17:10~17:55 感染・免疫 3..... (S347)

座長 泉 達郎 (大分大学小児科学)  
 早川文雄 (岡崎市民病院脳神経小児科)

- P-285 インターフェロンと TRH の髄注療法で 17 年間生存し中止時に病期の進行を認めた SSPE の 1 例  
 ○加藤 敦, 赤池洋人, 近藤英輔  
 川崎医科大学小児科
- P-286 一方が重症・遷延化したムンプス髄膜炎の一卵性双生児例  
 ○瀬戸俊之<sup>1,2,3</sup>, 二宮英一<sup>1</sup>, 谷本和哉<sup>1</sup>, 新宅治夫<sup>2</sup>, 小倉 壽<sup>3</sup>  
 市立柏原病院小児科<sup>1</sup>, 大阪市立大学大学院発達小児医学<sup>2</sup>, 同 ウイルス学<sup>3</sup>
- P-287 発達障害児における予防接種の接種状況と接種困難事由に関する調査  
 ○古藤雄大, 梶谷優貴, 北野千鶴, 永井利三郎  
 大阪大学大学院保健学専攻生命育成看護学
- P-288 急性弛緩性麻痺の幼児例  
 ○阿部裕一<sup>1,2</sup>, 野田あみず<sup>2</sup>, 星野英紀<sup>3</sup>, 久保田雅也<sup>3</sup>, 山内秀雄<sup>4</sup>, 水口 雅<sup>1,5</sup>  
 東京大学大学院小児医学<sup>1</sup>, さいたま市民医療センター小児科<sup>2</sup>, 国立成育医療研究センター神経内科<sup>3</sup>, 埼玉医科大学小児科<sup>4</sup>, 東京大学大学院発達医科学<sup>5</sup>
- P-289 免疫グロブリンの反復投与を要している慢性炎症性脱髄性多発神経炎 (CIPD) の 1 例  
 ○藤田浩史<sup>1</sup>, 山本達也<sup>1</sup>, 品川友江<sup>2</sup>, 花田 勇<sup>1</sup>  
 弘前大学小児科<sup>1</sup>, 国立病院機構青森病院小児科<sup>2</sup>
- P-290 疼痛緩和に PSL 内服が有用であった遺伝性 neuralgic amyotrophy の女児例  
 ○古島わかかな<sup>1</sup>, 白井謙太朗<sup>1</sup>, 大澤由記子<sup>1</sup>, 川野 豊<sup>1</sup>, 宮田理英<sup>2</sup>, 田沼直之<sup>2</sup>, 林 雅晴<sup>2</sup>  
 横浜市立みなと赤十字病院小児科<sup>1</sup>, 東京都神経科学総合研究所神経発達・再生<sup>2</sup>
- P-291 繰り返す目眩, 嘔吐で発症し, ステロイドパルス治療が有効であった迷路炎の 1 例  
 ○服部有香<sup>1</sup>, 川脇 寿<sup>2</sup>, 外川正生<sup>1</sup>, 金 太章<sup>1</sup>, 岡崎 伸<sup>1,2</sup>, 九鬼一郎<sup>1,2</sup>, 井上岳司<sup>2</sup>,  
 温井めぐみ<sup>2</sup>, 長谷川結子<sup>2</sup>  
 大阪市立住吉市民病院小児科<sup>1</sup>, 大阪市立総合医療センター小児医療センター小児神経内科<sup>2</sup>
- P-292 Tumefactive multiple sclerosis の 2 女児例  
 ○岸 崇之<sup>1</sup>, 村上てるみ<sup>1</sup>, 齊藤聖子<sup>1</sup>, 佐藤孝俊<sup>1</sup>, 舟塚 真<sup>1</sup>, 藍原康雄<sup>2</sup>, 永木 茂<sup>1</sup>, 大澤真木子<sup>1</sup>  
 東京女子医科大学小児科<sup>1</sup>, 同 脳神経外科<sup>2</sup>
- P-293 感染性硬膜炎により左片側の眼瞼下垂を呈した 1 女児例  
 ○谷口顕信, 辻 健史, 加藤 徹, 早川文雄  
 岡崎市民病院脳神経小児科

17:55~18:40 急性脳炎・脳症 5..... (S350)

座長 吉川秀人 (長岡療育園小児神経科)  
 今高城治 (獨協医科大学小児科)

- P-294 インフルエンザ罹患時のけいれん重積と急性脳症における髄液酸化ストレスマーカー解析  
 ○宮田理英<sup>1,2</sup>, 中島啓介<sup>2</sup>, 田沼直之<sup>2</sup>, 林 雅晴<sup>2</sup>  
 東京北社会保険病院小児科<sup>1</sup>, 東京都神経科学総合研究所神経発達・再生<sup>2</sup>
- P-295 小児神経疾患における血清・髄液中バイオマーカーの検討 (第 4 報)  
 ○椎原 隆<sup>1</sup>, 渡辺美緒<sup>1</sup>, 澤浦法子<sup>1,2</sup>, 釜菡桂子<sup>1</sup>  
 群馬県立小児医療センター神経内科<sup>1</sup>, 群馬大学大学院小児科学<sup>2</sup>
- P-296 小児の急性神経疾患における髄液 GFAP の測定  
 ○中島啓介<sup>1</sup>, 柏井洋文<sup>2</sup>, 宮田理英<sup>3</sup>, 田沼直之<sup>3</sup>, 林 雅晴<sup>3</sup>  
 国立成育医療研究センター治験推進室<sup>1</sup>, 同 神経内科<sup>2</sup>, 東京都神経科学総合研究所神経発達・再生<sup>3</sup>
- P-297 急性脳症を発症し痙性四肢麻痺となった Dravet 症候群の 1 例  
 ○矢崎 幸<sup>1,2</sup>, 水野裕美子<sup>3</sup>, 南部隆亮<sup>1</sup>, 大府正治<sup>1</sup>  
 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター小児神経科<sup>1</sup>, 公立久米島病院小児科<sup>2</sup>, 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター小児集中治療科<sup>3</sup>

- P-298 急性脳症における遺伝性けいれん素因と SCN1A 遺伝子変異**  
 ○大守伊織<sup>1</sup>, 小林勝弘<sup>2</sup>, 大内田守<sup>3</sup>, 奥村彰久<sup>4</sup>, 前垣義弘<sup>5</sup>, 西山逸子<sup>2</sup>, 大塚頌子<sup>2</sup>  
 岡山大学大学院細胞生理学<sup>1</sup>, 同 附属病院小児神経科<sup>2</sup>, 同 大学院分子遺伝学<sup>3</sup>, 順天堂大学小児科<sup>4</sup>, 鳥取大学脳神経小児科<sup>5</sup>
- P-299 急性壊死性脳症における Cox 遺伝子解析**  
 ○星野 愛<sup>1,2</sup>, 齋藤真木子<sup>1</sup>, Nhít Tin Le Nguyen<sup>1</sup>, 篠原麻由<sup>1</sup>, 高梨潤一<sup>3</sup>, 久保田雅也<sup>4</sup>, 奥村彰久<sup>5</sup>, 熊倉 啓<sup>6</sup>, 田中 学<sup>7</sup>, 豊島光雄<sup>8</sup>, 安藤直樹<sup>9</sup>, 遠藤雄策<sup>10</sup>, 水口 雅<sup>1</sup>  
 東京大学大学院発達医学<sup>1</sup>, 心身障害児総合医療療育センター小児科<sup>2</sup>, 亀田メディカルセンター小児科<sup>3</sup>, 国立成育医療研究センター神経内科<sup>4</sup>, 順天堂大学小児科・思春期科<sup>5</sup>, 北野病院小児科<sup>6</sup>, 埼玉県立小児医療センター神経科<sup>7</sup>, 鹿児島大学小児科<sup>8</sup>, 名古屋市立大学大学院新生児・小児医学<sup>9</sup>, 浜松市発達医療総合福祉センター小児科<sup>10</sup>
- P-300 尿閉を伴った可逆性脳梁膨大部病変を有する脳炎の 1 例**  
 ○中川夏季, 西垣敏紀  
 大阪警察病院小児科
- P-301 急性脳炎の回復期に近赤外線分光法 (NIRS) により右前頭部の機能低下が検出された 1 例**  
 ○新美妙美, 西村貴文, 稲葉雄二  
 信州大学小児医学
- P-302 脳血流 SPECT にて血流増加を認めた HHV-6 脳症 3 例の検討**  
 ○木水友一, 渡辺陽和, 土屋浩史, 松岡太郎  
 市立豊中病院小児科

17:10~17:45 代謝変性・筋…………… (S353)

- 座長 久保田雅也 (国立成育医療研究センター神経内科)  
 齊藤利雄 (国立病院機構刀根山病院神経内科, 小児神経内科)
- P-303 色素性乾皮症の医療的介入**  
 ○松林朋子<sup>1</sup>, 平野浩一<sup>1</sup>, 鈴木輝彦<sup>1</sup>, 遠藤雄策<sup>2</sup>, 宮本 健<sup>3</sup>, 大関武彦<sup>1</sup>  
 浜松医科大学小児科<sup>1</sup>, 浜松市発達医療総合福祉センター小児神経科<sup>2</sup>, 共立湖西総合病院小児科<sup>3</sup>
- P-304 先天性喘鳴として経過観察されていた先天型 Pelizaeus-Merzbacher 病の 1 例**  
 ○井手口博<sup>1,2</sup>, 井上貴仁<sup>1</sup>, 二之宮信也<sup>1</sup>, 井原由紀子<sup>1</sup>, 友納優子<sup>1</sup>, 藤田貴子<sup>1</sup>, 小坂 仁<sup>2</sup>, 安元佐和<sup>1</sup>, 廣瀬伸一<sup>1</sup>  
 福岡大学小児科<sup>1</sup>, 神奈川県立こども医療センター神経内科<sup>2</sup>
- P-305 PLP1 遺伝子の重複を認めた Pelizaeus-Merzbacher 病の 3 例**  
 ○黒澤真紀子, 根津敦夫, 青山晴彦, 唐澤久美子, 岩本弘子, 筑丸ゆり, 金子かおり  
 横浜療育医療センター小児神経科
- P-306 新生児期に発症した L352R 変異型の Alexander 病の 1 例**  
 ○南部隆亮<sup>1,2</sup>, 當山 潤<sup>1</sup>, 大府正治<sup>2</sup>, 矢崎 幸<sup>2</sup>, 沢石由記夫<sup>3</sup>  
 沖縄県立中部病院小児科<sup>1</sup>, 同 南部医療センター・こども医療センター小児神経科<sup>2</sup>, 秋田県立医療療育センター小児科<sup>3</sup>
- P-307 発症早期に診断された, 新規 GFAP 遺伝子異常を伴う乳児型 Alexander 病の 1 男児例**  
 ○吉川陽子<sup>1</sup>, 鳥巢浩幸<sup>1</sup>, 實藤雅文<sup>1</sup>, 石崎義人<sup>1</sup>, 李 守永<sup>1</sup>, 山口 結<sup>1</sup>, 矢野珠巨<sup>2</sup>, 沢石由記夫<sup>3</sup>, 原 寿郎<sup>1</sup>  
 九州大学大学院成長発達医学 (小児科)<sup>1</sup>, 秋田大学小児科<sup>2</sup>, 秋田県立医療療育センター小児科<sup>3</sup>
- P-308 8 歳時 ACTH 不応症が疑われ 4 年後に副腎白質ジストロフィーと判明した 1 例**  
 ○石井雅宏<sup>1</sup>, 下野昌幸<sup>1</sup>, 千手絢子<sup>2</sup>, 塩田直樹<sup>1</sup>, 楠原浩一<sup>1</sup>  
 産業医科大学小児科<sup>1</sup>, 宇部興産株式会社健康管理センター<sup>2</sup>
- P-309 脳性塩類喪失症候群に対する ANP, BNP を指標にした 1 管理例**  
 ○大野光洋, 細田千佳  
 鳥取県立中央病院小児科

17:45~18:40 遺伝…………… (S356)

- 座長 下島圭子 (東京女子医科大学統合医科学研究所)  
 中山東城 (東北大学大学院小児病態学)

- P-310 本邦における Gorlin 症候群 157 例の臨床的検討**  
○遠藤真美子<sup>1</sup>, 藤井克則<sup>1</sup>, 水落弘美<sup>1</sup>, 須山麻衣子<sup>1</sup>, 内川英紀<sup>1</sup>, 宮下俊之<sup>2</sup>, 斎藤加代子<sup>3</sup>, 杉田克生<sup>4</sup>, 河野陽一<sup>1</sup>  
千葉大学大学院小児病態学<sup>1</sup>, 北里大学分子遺伝学<sup>2</sup>, 東京女子医科大学遺伝子医療センター<sup>3</sup>, 千葉大学教育学部基礎医科学<sup>4</sup>
- P-311 Alu 配列を介した PTCH1 遺伝子全欠失の Gorlin 症候群親子例**  
○本島敏乃<sup>1,2</sup>, 藤井克則<sup>2</sup>, 宮下俊之<sup>3</sup>, 引間昭夫<sup>1</sup>, 遠藤真美子<sup>2</sup>, 河野陽一<sup>2</sup>  
本島総合病院小児科<sup>1</sup>, 千葉大学大学院小児病態学<sup>2</sup>, 北里大学分子遺伝学<sup>3</sup>
- P-312 Nasal glioma を合併した Gorlin 症候群の 1 男児例**  
○内川英紀<sup>1</sup>, 藤井克則<sup>1</sup>, 大場 洋<sup>2</sup>, 宮下俊之<sup>3</sup>, 遠藤真美子<sup>1</sup>, 須山麻衣子<sup>1</sup>, 水落弘美<sup>1</sup>, 河野陽一<sup>1</sup>  
千葉大学大学院小児病態学<sup>1</sup>, 帝京大学放射線科<sup>2</sup>, 北里大学分子遺伝学<sup>3</sup>
- P-313 Gorlin 症候群と骨形成の検討—動物モデルと骨密度との関連—**  
○水落弘美<sup>1</sup>, 藤井克則<sup>1</sup>, 宮下俊之<sup>2</sup>, 須山麻衣子<sup>1</sup>, 遠藤真美子<sup>1</sup>, 内川秀紀<sup>1</sup>, 河野陽一<sup>1</sup>  
千葉大学大学院小児病態学<sup>1</sup>, 北里大学分子遺伝学<sup>2</sup>
- P-314 SCN2A 遺伝子変異を伴う難治性の新生児期発症てんかんの 1 例**  
○山下進太郎<sup>1</sup>, 奥村彰久<sup>2</sup>, 廣瀬伸一<sup>3</sup>, 新島新一<sup>1</sup>  
順天堂大学附属練馬病院小児科<sup>1</sup>, 順天堂大学小児科<sup>2</sup>, 福岡大学小児科<sup>3</sup>
- P-315 DCX 遺伝子変異と認めた皮質下帯状異所性灰白質症の男児例**  
○五十嵐愛子<sup>1</sup>, 川谷正男<sup>1</sup>, 中井昭夫<sup>1</sup>, 大嶋勇成<sup>1</sup>, 加藤光広<sup>2</sup>  
福井大学小児科<sup>1</sup>, 山形大学小児科<sup>2</sup>
- P-316 Multiplex ligation-dependent probe amplification (MLPA) の臨床応用**  
○黒澤健司<sup>1,3,4</sup>, 石川重貴<sup>1</sup>, 和田敬仁<sup>2,4</sup>, 小坂 仁<sup>2,3,4</sup>  
神奈川県立こども医療センター遺伝科<sup>1</sup>, 同 神経内科<sup>2</sup>, 神奈川県立がんセンター臨床研究所<sup>3</sup>, 神奈川県立こども医療センター臨床研究室<sup>4</sup>
- P-317 Dravet 症候群における SCN1A 遺伝子プロモーター領域の欠失**  
○中山東城<sup>1,2</sup>, 井上有史<sup>3</sup>, 藤原建樹<sup>3</sup>, 大谷英之<sup>3</sup>, 小坂 仁<sup>4</sup>, 植松 貢<sup>2</sup>, 萩野谷和裕<sup>2</sup>, 土屋 滋<sup>2</sup>, 山川和弘<sup>1</sup>  
理化学研究所脳科学総合研究センター神経遺伝研究チーム<sup>1</sup>, 東北大学大学院小児病態学<sup>2</sup>, 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター<sup>3</sup>, 神奈川県立こども医療センター神経内科<sup>4</sup>
- ☆ **P-318 精神遅滞患者における MECP2 遺伝子解析**  
○竹下絵里<sup>1,2</sup>, 中川栄二<sup>1</sup>, 齋藤貴志<sup>1</sup>, 斎藤義明<sup>1</sup>, 小牧宏文<sup>1</sup>, 須貝研司<sup>1</sup>, 佐々木征行<sup>1</sup>, 後藤雄一<sup>2</sup>  
国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科<sup>1</sup>, 同 神経研究所疾研 2 部<sup>2</sup>
- P-319 日本人結節性硬化症患者の TSC 遺伝子解析**  
○新井田要<sup>1</sup>, 黒田文人<sup>2</sup>, 脇坂晃子<sup>3</sup>, 辻 隆範<sup>3</sup>  
金沢大学子どものこころの発達研究センター<sup>1</sup>, 同 小児科<sup>2</sup>, 国立病院機構医王病院小児科<sup>3</sup>
- P-320 Comprehensive Genetic Analysis of Overlapping Syndromes of RAS/RAF/MEK/ERK Pathway**  
○Munkhtuya Tumurkhuu<sup>1</sup>, 齋藤真木子<sup>1</sup>, 佐藤敦志<sup>2</sup>, 高橋 寛<sup>2</sup>, 大和田啓峰<sup>3</sup>, 岡 明<sup>4</sup>, 水口 雅<sup>1</sup>  
東京大学大学院発達医科学<sup>1</sup>, 同 小児科<sup>2</sup>, 太田西ノ内病院小児科<sup>3</sup>, 杏林大学小児科<sup>4</sup>

17:10~17:55 筋…………… (S359)

座長 家島 厚 (茨城県立こども福祉医療センター)  
齋藤真木子 (東京大学大学院発達医科学)

- P-321 新しい小児期発症の自己貪食空胞性ミオパチー (AVM) の女児例**  
○石垣景子<sup>1</sup>, 圓谷理恵<sup>2</sup>, 小田絵里<sup>1,3</sup>, 奥山虎之<sup>3</sup>, 杉江秀夫<sup>4</sup>, 福田冬季子<sup>4</sup>, 村上てるみ<sup>1</sup>, 宍倉啓子<sup>1</sup>, 鈴木暁子<sup>1</sup>, 平山義人<sup>1</sup>, 林由起子<sup>2</sup>, 埜中征哉<sup>2</sup>, 西野一三<sup>2</sup>, 大澤真木子<sup>1</sup>  
東京女子医科大学小児科<sup>1</sup>, 国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾研 1 部<sup>2</sup>, 国立成育医療研究センターライソゾームセンター<sup>3</sup>, 自治医科大学小児科<sup>4</sup>
- P-322 リンパ球 mRNA による RT-PCR により遺伝子診断された Ullrich 型先天性筋ジストロフィー (UCMD) の 2 症例**  
○石川幸辰, 石川悠加  
国立病院機構八雲病院小児科, 小児神経科
- P-323 乳児重症型先天性ミオパチーの臨床経過**  
○内野俊平<sup>1</sup>, 高橋 寛<sup>1</sup>, 岩崎博之<sup>1</sup>, 高橋長久<sup>1</sup>, 水野葉子<sup>1</sup>, 齋藤真木子<sup>2</sup>, 水口 雅<sup>2</sup>  
東京大学附属病院小児科<sup>1</sup>, 同 大学院発達医科学<sup>2</sup>

- P-324 本邦における先天性筋無力症候群の臨床的特徴**  
 ○苛原 香<sup>1</sup>, 小牧宏文<sup>1</sup>, 本田涼子<sup>1</sup>, 池田ちづる<sup>1</sup>, 齋藤貴志<sup>1</sup>, 斎藤義朗<sup>1</sup>, 中川栄二<sup>1</sup>, 須貝研司<sup>1</sup>, 佐々木征行<sup>1</sup>, 奥村彰久<sup>2</sup>, 平野 悟<sup>3</sup>, 小林 悠<sup>4</sup>, 宇田川紀子<sup>5</sup>, 野村芳子<sup>6</sup>, 白石一浩<sup>7</sup>, 東 慶輝<sup>8</sup>, 中田智彦<sup>8</sup>  
 国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科<sup>1</sup>, 順天堂大学小児科・思春期科<sup>2</sup>, 長野県立こども病院神経科<sup>3</sup>, 西新潟中央病院小児科<sup>4</sup>, 聖マリアンナ医科大学小児科<sup>5</sup>, 瀬川小児神経学クリニック<sup>6</sup>, 国立病院機構宇多野病院小児科<sup>7</sup>, 名古屋大学大学院神経遺伝情報学<sup>8</sup>
- P-325 終板アセチルコリンエステラーゼ欠損による先天性筋無力症候群の 19 歳男性例**  
 ○向田壮一, 白石一浩  
 国立病院機構宇多野病院小児科
- ☆ **P-326 酵素補充療法に異なる治療反応性を示した小児型 Pompe 病 2 症例の臨床経過と画像所見の検討**  
 ○齊藤 崇, 石垣景子, 小田絵里, 村上てるみ, 佐藤孝俊, 尾内幸子, 吉川陽子, 大澤真木子  
 東京女子医科大学小児科
- P-327 幼児型ポンペ病の兄弟例に対する酵素補充療法の経過について**  
 ○守谷充司<sup>1</sup>, 萩野谷和裕<sup>2</sup>, 佐藤優子<sup>1</sup>, 中山東城<sup>1</sup>, 久保田由紀<sup>1</sup>, 小林朋子<sup>1</sup>, 植松 貢<sup>1</sup>, 坂本 修<sup>1</sup>, 土屋 滋<sup>1</sup>  
 東北大学病院小児科<sup>1</sup>, 宮城県拓桃医療療育センター小児神経科<sup>2</sup>
- P-328 重症心身障害児者・神経筋疾患患児の呼吸障害に対する外来呼吸リハビリテーション. 意義と限界. 長期追跡例の経過から**  
 ○村山恵子<sup>1,2</sup>, 金子断行<sup>3</sup>, 直井富美子<sup>3</sup>, 星野 愛<sup>1</sup>, 由井崇子<sup>1</sup>, 長瀬美香<sup>1</sup>, 中谷勝利<sup>1</sup>, 児玉真理子<sup>1</sup>, 榎本省子<sup>1</sup>, 北住映二<sup>1</sup>  
 心身障害児総合医療療育センター小児科<sup>1</sup>, げんきこどもクリニック<sup>2</sup>, 心身障害児総合医療療育センターリハビリテーション室<sup>3</sup>
- P-329 MELAS における血液脳関門を形成する細胞間のミトコンドリア変化の差異 (予報)**  
 ○松崎美保子<sup>1,2</sup>, 宍倉啓子<sup>1</sup>, 鈴木暁子<sup>1</sup>, 平山義人<sup>1</sup>, 大澤真木子<sup>1</sup>  
 東京女子医科大学小児科<sup>1</sup>, 東埼玉中川の郷療育センター<sup>2</sup>

17:55~18:35 末梢神経 ..... (S362)

座長 安元佐和 (福岡大学小児科)  
 下野昌幸 (産業医科大学小児科)

- P-330 Auditory Neuropathy が疑われる超低出生体重児の 1 例**  
 ○牧野道子, 武智信幸, 和田恵子, 椎木俊秀, 舟橋満寿子  
 東京小児療育病院
- P-331 Distal Hereditary Motor Neuropathy type VI の兄弟例**  
 ○中島正幸<sup>1,2</sup>, 山下裕史朗<sup>2</sup>, 永光信一郎<sup>2</sup>, 大矢崇志<sup>2</sup>, 原 宗嗣<sup>2</sup>, 渋谷郁彦<sup>2</sup>, 松石豊次郎<sup>2</sup>, 阿部 暁子<sup>3</sup>, 早坂 清<sup>3</sup>  
 聖マリア病院母子総合医療センター新生児科<sup>1</sup>, 久留米大学小児科<sup>2</sup>, 山形大学小児科<sup>3</sup>
- P-332 PMP22 遺伝子の変異を認め Déjérine Sottas syndrome が疑われる 2 歳男児例**  
 ○渡邊健二<sup>1</sup>, 佐野のぞみ<sup>1</sup>, 吉留幸一<sup>1</sup>, 藤山りか<sup>1</sup>, 園田至人<sup>2</sup>  
 国立病院機構南九州病院小児科<sup>1</sup>, 同 神経内科<sup>2</sup>
- P-333 Charcot-Marie-Tooth disease with pyramidal features の 1 家族例**  
 ○友納優子<sup>1</sup>, 藤田貴子<sup>1</sup>, 児玉梨恵<sup>1</sup>, 二之宮信也<sup>1</sup>, 井原由紀子<sup>1</sup>, 中村紀子<sup>1</sup>, 井手口博<sup>1</sup>, 井上貴仁<sup>1</sup>, 阿部暁子<sup>2</sup>, 早坂 清<sup>2</sup>, 安元佐和<sup>1</sup>, 廣瀬伸一<sup>1</sup>  
 福岡大学小児科<sup>1</sup>, 山形大学小児科<sup>2</sup>
- P-334 MADSAM neuropathy の 1 女児例—CIDP の病型分類とその治療法選択について—**  
 ○田辺 良<sup>1,2</sup>, 藤井克則<sup>1</sup>, 須山麻衣子<sup>1</sup>, 水落弘美<sup>1</sup>, 塩浜 直<sup>1</sup>, 遠藤真美子<sup>1</sup>, 内川英紀<sup>1</sup>, 河野陽一<sup>1</sup>  
 千葉大学大学院小児病態学<sup>1</sup>, 千葉県千葉リハビリテーションセンター<sup>2</sup>
- P-335 MRI で片側の馬尾神経に沿って線状の造影効果を認め単神経炎様の所見を呈した非典型的なギランバレー症候群の 1 例**  
 ○大見 剛<sup>1</sup>, 玉城邦人<sup>2</sup>, 大城あずさ<sup>1</sup>, 平安京美<sup>1</sup>, 大城 聡<sup>1</sup>, 仲田行克<sup>1</sup>  
 沖縄整肢療護園小児科<sup>1</sup>, 琉球大学小児科<sup>2</sup>
- P-336 小児レストレスレッグズ症候群 24 例の臨床および治療の検討**  
 ○毛利育子<sup>1</sup>, 加藤久美<sup>1</sup>, 下野九理子<sup>1</sup>, 木村志保子<sup>2</sup>, 立花直子<sup>3</sup>, 谷池雅子<sup>1</sup>  
 大阪大学大学院連合小児発達学研究所<sup>1</sup>, 同 小児科<sup>2</sup>, 関西電力病院睡眠関連疾患センター<sup>3</sup>

☆ P-337 不規則な異常眼球運動を呈した乳児 5 例の臨床的検討

○田島大輔<sup>1</sup>, 松尾宗明<sup>2</sup>  
佐賀大学地域医療支援学小児救急総合部門<sup>1</sup>, 同 小児科<sup>2</sup>

17:10~17:55 奇形・染色体異常 1 ..... (S365)

座長 福與なおみ (東北大学小児科)  
山田桂太郎 (愛知県心身障害者コロニー中央病院小児神経科)

P-338 てんかんを合併した致死性骨異形成症の長期生存例

○中村孝裕, 井上美沙子, 平井 香, 水口浩一, 清水教一, 関根孝司  
東邦大学医療センター大橋病院小児科

P-339 Pitt-Hopkins 症候群の 2 例

○沢石由記夫<sup>1</sup>, 平山 文<sup>1</sup>, 稲見育大<sup>1</sup>, 豊野美幸<sup>2</sup>, 矢野珠巨<sup>2</sup>  
秋田県立医療療育センター小児科<sup>1</sup>, 秋田大学小児科<sup>2</sup>

P-340 L1CAM 遺伝子変異を認めた CRASH 症候群の 1 家系

○本澤志方, 井手秀平, 益山龍雄, 大越優美, 佐藤育子, 野口ひとみ, 荒井康裕, 岩崎裕治, 有馬正高  
都立東部療育センター小児神経科

P-341 遅発進行性の水頭症を合併した MPPH-CM Syndrome の男児乳児例

○塩浜 直<sup>1,3</sup>, 富田美佳<sup>2</sup>, 大曾根義輝<sup>2</sup>, 藤井克則<sup>3</sup>, 河野陽一<sup>3</sup>, 加藤光広<sup>4</sup>  
君津中央病院小児科<sup>1</sup>, 同 新生児科<sup>2</sup>, 千葉大学大学院小児病態学<sup>3</sup>, 山形大学小児科<sup>4</sup>

P-342 MECP2 重複症候群の 1 例

○澤浦法子, 村松一洋, 荒川浩一  
群馬大学大学院小児科学

P-343 睡眠時無呼吸症候群を合併した 1p36 欠失症候群の 2 例

○北形 仁<sup>1</sup>, 百崎 謙<sup>1</sup>, 前垣義弘<sup>1</sup>, 大野耕策<sup>1</sup>, 下島圭子<sup>2</sup>, 山本俊至<sup>2</sup>  
鳥取大学脳神経小児科<sup>1</sup>, 東京女子医科大学統合医科学研究所<sup>2</sup>

P-344 2q23.1 欠失症候群におけるてんかんの合併についての検討

○本林光雄<sup>1,2</sup>, 稲葉雄二<sup>2</sup>, 新美妙美<sup>2</sup>, 西村貴文<sup>2</sup>  
国立病院機構長野病院小児科<sup>1</sup>, 信州大学小児科<sup>2</sup>

P-345 Angelman 様症状を呈したてんかんと 2q23.1 微細欠失

○伊藤 康<sup>1</sup>, 七字美延<sup>1,2</sup>, 下島圭子<sup>2</sup>, 中務秀嗣<sup>1</sup>, 岸 崇之<sup>1</sup>, 中川知亮<sup>3</sup>, 直井和之<sup>3</sup>, 坂内優子<sup>1</sup>,  
小国弘量<sup>1</sup>, 山本俊至<sup>2</sup>, 大澤真木子<sup>1</sup>  
東京女子医科大学小児科<sup>1</sup>, 同 統合医科学研究所<sup>2</sup>, 東邦大学医療センター大森病院小児科<sup>3</sup>

P-346 演題取り下げ

17:55~18:40 奇形・染色体異常 2 ..... (S368)

座長 中川栄二 (国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科)  
岡崎 伸 (大阪市立総合医療センター小児医療センター小児神経内科)

P-347 先天性門脈欠損症に対して肝移植を施行した 5 例の検討—特に頭部画像について—

○寺嶋 宙<sup>1</sup>, 太田さやか<sup>1</sup>, 柏井洋文<sup>1</sup>, 星野英紀<sup>1</sup>, 久保田雅也<sup>1</sup>, 笠原群生<sup>2</sup>  
国立成育医療研究センター神経内科<sup>1</sup>, 同 移植外科<sup>2</sup>

P-348 遷延する呼吸障害に対し NPPV が有効であった Joubert 症候群の男児例

○山田桂太郎<sup>1</sup>, 三浦清邦<sup>2</sup>, 林 直子<sup>1</sup>, 倉橋宏和<sup>1</sup>, 丸山幸一<sup>1</sup>, 熊谷俊幸<sup>1</sup>  
愛知県心身障害者コロニー中央病院小児神経科<sup>1</sup>, 豊田市こども発達センター小児神経科<sup>2</sup>

P-349 眼科的異常で発見された Septo-Optic Dysplasia の 2 乳児例

○宮 一志<sup>1</sup>, 原井朋美<sup>1</sup>, 藤木靖子<sup>1</sup>, 倉本 崇<sup>2</sup>, 本郷和久<sup>3</sup>, 宮脇利男<sup>1</sup>  
富山大学小児科<sup>1</sup>, 済生会高岡病院小児科<sup>2</sup>, 富山県高志リハビリテーション病院小児科<sup>3</sup>

P-350 Leucodysplasia, microcephaly, cerebral malformation (LMC) の女児例

○井上大嗣<sup>1</sup>, 里 龍晴<sup>1</sup>, 宇野奈菜子<sup>1</sup>, 国場英雄<sup>1</sup>, 森内浩幸<sup>1</sup>, 松尾光弘<sup>2</sup>, 松坂哲應<sup>2</sup>, 加藤光広<sup>3</sup>  
長崎大学小児科<sup>1</sup>, 長崎県立こども医療福祉センター<sup>2</sup>, 山形大学小児科<sup>3</sup>

P-351 Young-Simpson 症候群と考えられる 1 例

○満田直美, 細川卓利, 高杉尚志, 藤枝幹也, 脇口 宏  
高知大学小児思春期医学

- ★ P-352 **ソトス症候群のスクリーニング・診断システムの確立に向けた実態調査**  
○福與なおみ<sup>1</sup>, 富田博秋<sup>2</sup>, 岡本信彦<sup>3</sup>, 黒澤健司<sup>4</sup>, 松本直通<sup>5</sup>, 黒滝直弘<sup>6</sup>, 萩野谷和裕<sup>1,7</sup>,  
植松 貢<sup>1</sup>, 土屋 滋<sup>1</sup>  
東北大学小児科<sup>1</sup>, 同 大学院精神神経生物学<sup>2</sup>, 大阪府立母子保健総合医療センター<sup>3</sup>, 神奈川県  
立こども医療センター遺伝科<sup>4</sup>, 横浜市立大学大学院環境分子医科学<sup>5</sup>, 長崎大学精神科<sup>6</sup>, 宮城県  
拓桃医療療育センター小児科<sup>7</sup>
- P-353 **獨協医科大学小児科における 13 トリソミー症候群 17 例の臨床的検討**  
○塚田佳子, 今高城治, 有阪 治  
獨協医科大学小児科
- P-354 **長期生存中の 13 トリソミーの慢性期合併症と医療的介入に関する考察**  
○小出彩香, 後藤知英, 雨宮 馨, 富田 直, 三山佐保子  
都立小児総合医療センター神経内科
- P-355 **難治性てんかん, 重度発達遅滞を呈する The RAS/MAPK 症候群の 2 例**  
○足立昌夫, 親里嘉展, 西山敦史  
加古川市民病院小児科

## 第3日目 A会場

8:00~9:00 モーニング教育セミナー2..... (S133)

Duchenne型筋ジストロフィーに対する副腎皮質ステロイド療法：統一ガイドライン策定  
—エキスパートオピニオンによるコンセンサスステートメント—座長 萩野谷和裕 (宮城県拓桃医療療育センター小児科)  
杉江秀夫 (自治医科大学小児科)

- 1) 当院のDMDへのステロイド治療 (1)  
石垣景子, 村上てるみ, 炭田澤子, 大澤真木子 (東京女子医科大学小児科)
- 2) 当院のDMDへのステロイド治療 (2)  
藤井達哉 (滋賀県立小児保健医療センター小児科)
- 3) 当院でのDMDのステロイド治療 (3)  
小牧宏文 (国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科)
- 4) ステロイド治療—リハビリテーションの観点から—  
石川悠加 (国立病院機構八雲病院小児科)
- 5) デュシェンヌ型筋ジストロフィーに対するコルチコステロイド治療—神経内科の立場より—  
川井 充 (国立病院機構東埼玉病院)
- 6) 当面のステロイド使用のガイドラインについて  
萩野谷和裕 (宮城県拓桃医療療育センター小児科)

9:00~9:50 特別講演2..... (S94)

対話の時代に向けて

座長 大澤真木子 (東京女子医科大学小児科)  
講演 平田オリザ (劇作家, 演出家, 大阪大学コミュニケーションデザイン・センター)

10:00~12:00 ワークショップ2..... (S125)

障害児(者)を地域支援する「医療と福祉」の連携：障害者総合福祉法と医療保険  
—日本小児神経学会の具体的施策提言—座長 杉本健郎 (すぎもとボーン・クリニック)  
石崎朝世 (社団法人発達協会王子クリニック)

- 1) 障害者制度改革のこれまでとこれから  
藤井克徳 (内閣府・障がい者制度改革推進会議 議長代行)
- 2) 障害児教育の改革動向  
下山直人 (文部科学省初等中等教育局特別支援教育課)
- 3) 制度改革に向けての日本小児神経学会の活動—医療的ケア, インクルーシブ教育など—  
北住映二 (心身障害児総合医療療育センターむらさき愛育園)
- 4) 演題未定  
演者未定 (厚生労働省・社会援護局 (予定))

12:00~12:10 閉会挨拶

13:30~16:20 公開シンポジウム…………… (S172)

発達障害児(者)の住みよい明日を求めて

第 1 部: 生命の恵みを共に受け継ぐ者として—Client-Centered—

座長 児玉浩子 (帝京大学小児科, 日本学術会議連携会員)

講演 潮谷義子 (長崎国際大学学長, 前熊本県知事, 元慈愛園乳児ホーム施設長)

第 2 部: シンポジウム

座長 宮尾益知 (国立成育医療研究センターこころの診療部発達心理学)

藤井靖史 (帝京大学教職大学院教職研究科, 同 医学部小児科)

- 1) 発達障害児を育てて一親からのメッセージ  
鈴木正子 (IJ の会 (板橋区発達障害児者親の会) 代表)
- 2) よい睡眠と生活リズム  
大川匡子 (滋賀医科大学睡眠学, 日本学術会議連携会員)
- 3) 歯周病と口腔以外の疾患との関連性  
野口俊英 (愛知学院大学歯学部, 日本学術会議連携会員)
- 4) 学校でのケア—  
小池敏英 (東京学芸大学教育学部特別支援科学)
- 5) 世に棲む広汎性発達障害者—隠れて生きる—  
井原 裕 (獨協医科大学越谷病院こころの診療科)

第 3 日目 B 会場

8:00~8:50 モーニングセミナー 4: 協和発酵キリン株式会社/フェリング・ファーマ株式会社…………… (S153)

病態別にみた夜尿症治療—DDAVP とアラーム療法を中心に—

座長 星加明德 (東京医科大学小児科)

講演 帆足英一 (ほあし子どものこころクリニック)

9:45~10:30 教育講演 8…………… (S105)

小児神経伝達物質病

座長 大野耕策 (鳥取大学脳神経小児科)

講演 新宅治夫 (大阪市立大学大学院発達小児医学)

10:30~11:15 教育講演 9…………… (S106)

急性脳症の病因と病態—最近の進歩—

座長 有賀 正 (北海道大学大学院小児科学)

講演 水口 雅 (東京大学大学院発達医科学)

11:15~12:00 教育講演 10…………… (S107)

小児急性脳疾患の画像診断

座長 林 雅晴 (東京都神経科学総合研究所神経発達・再生)

講演 大場 洋 (帝京大学放射線科)

13:30~16:30 教育セミナー…………… (S168)

小児における法的脳死判定の実際 (日本小児科学会共催)

座長 水口 雅 (東京大学大学院発達医科学)

- 1) 法的観点からみた脳死  
丸山英二 (神戸大学大学院法学研究科)
- 2) 小児脳死判定基準  
日下康子 (東京慈恵会医科大学脳神経外科)
- 3) 院内の体制作りと準備  
久保田雅也 (国立成育医療研究センター神経内科)
- 4) 被虐待児の除外  
山田不二子  
(山田内科胃腸科クリニック, 認定特定非営利活動法人子ども虐待ネグレクト防止ネットワーク,  
日本子ども虐待医学研究会)

- 5) 診察と無呼吸テスト  
植田育也 (静岡県立こども病院小児集中治療センター)
- 6) 脳死判定における前庭反射  
岩崎真一 (東京大学耳鼻咽喉科)
- 7) 脳波検査  
奥村彰久 (順天堂大学小児科・思春期科)

第 3 日目 C 会場

8:00~8:50 モーニングセミナー 5 ..... (S153)

小児科領域における L-カルニチン療法 up-to-date

座長 三宅捷太 (社会福祉法人キャマラード みどりの家診療所)  
講演 松井 潔 (神奈川県立こども医療センター総合診療科・新生児科)

9:10~10:00 脳性麻痺・療育 ..... (S232)

座長 岩崎裕治 (都立東部療育センター)  
小沢 浩 (島田療育センターはちおうじ)

O-168 超重症心身障害児・者の原疾患とてんかん合併について

○影山隆司<sup>1</sup>, 真柄慎一<sup>1</sup>, 山崎佐和子<sup>1,2</sup>, 山谷美和<sup>1,3</sup>, 吉川秀人<sup>1</sup>, 小西 徹<sup>1</sup>  
長岡療育園<sup>1</sup>, 新潟市民病院小児科<sup>2</sup>, 富山大学小児科<sup>3</sup>

O-169 重症心身障害児の急性呼吸不全, 気管内挿管例に関する検討

○山本敦子<sup>1,2</sup>, 松井 潔<sup>1</sup>, 田上幸治<sup>1</sup>, 渡辺好宏<sup>3</sup>, 辻 恵<sup>3</sup>, 井合瑞江<sup>3</sup>, 小坂 仁<sup>3</sup>, 山下純正<sup>3</sup>,  
藤本潤一<sup>4</sup>

神奈川県立こども医療センター総合診療科<sup>1</sup>, 総合病院土浦協同病院小児科<sup>2</sup>, 神奈川県立こども医療センター神経内科<sup>3</sup>, 同 集中治療科<sup>4</sup>

O-170 重症心身障害児における胃食道逆流症の検討

○桐野友子, 藤原由美, 永井盛博, 松岡 舟, 遠藤彰一  
国立病院機構香川小児病院小児科

O-171 重度心身障害児 (者) における間接型熱量測定装置によるエネルギー代謝量測定の有用性

○岩崎信明, 中山純子, 稲田恵美, 絹笠英世, 新 健治, 佐藤秀郎  
茨城県立医療大学付属病院小児科

O-172 定型からみた運動機能障害児の独歩獲得のための要件

○花岡 繁  
都立北療育医療センター城南分園

10:00~12:00 パネルディスカッション ..... (S127)

小児の運動障害

座長 横地健治 (聖隷三方原病院小児神経科)  
萩野谷和裕 (宮城県拓桃医療療育センター小児科)

- 1) 脳性麻痺の異常運動  
横地健治 (聖隷三方原病院小児神経科)
- 2) 新生児・乳児期早期の異常運動  
幸協正典 (豊橋市民病院新生児医療センター)
- 3) 筋緊張亢進とボツリヌス治療  
井合瑞江 (神奈川県立こども医療センター重症心身障害児施設・医務課)
- 4) 小児のジストニアに対する脳深部刺激療法  
熊田聡子<sup>1</sup>, 横地房子<sup>2</sup> (都立神経病院神経小児科<sup>1</sup>, 同 脳神経内科<sup>2</sup>)
- 5) 指定発言 小児の過剰な筋緊張亢進に対するバクロフェン持続髄注療法および選択的後根切除術について  
久保田雅也<sup>1</sup>, 太田さやか<sup>1</sup>, 寺嶋 宙<sup>1</sup>, 柏井洋文<sup>1</sup>, 星野英紀<sup>1</sup>, 師田信人<sup>2</sup>  
(国立成育医療研究センター神経内科<sup>1</sup>, 同 脳神経外科<sup>2</sup>)

13:00~17:00 第 6 回小児重症筋無力症研究会: アステラス製薬株式会社

第 3 日目 D 会場

- 9:10~10:00 てんかん・けいれん 6 ..... (S234)  
 座長 藤田之彦 (日本大学医学教育企画推進室)  
 高梨潤一 (亀田メディカルセンター小児科)
- O-173 ヒョリア様の不随意運動をとまなう West 症候群症例  
 ○遠山 潤<sup>1,2</sup>, 赤坂紀幸<sup>1</sup>, 大橋 伯<sup>1</sup>, 小林 悠<sup>1</sup>, 齋藤なか<sup>1</sup>, 熊田聡子<sup>3</sup>, 中川栄二<sup>4</sup>, 加藤光広<sup>5</sup>  
 国立病院機構西新潟中央病院小児科<sup>1</sup>, 新潟大学医歯学総合病院小児科<sup>2</sup>, 都立神経病院神経小児科<sup>3</sup>, 国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科<sup>4</sup>, 山形大学小児科<sup>5</sup>
- O-174 昼間遺尿を主訴に来院した小児欠神てんかんの 1 例  
 ○岸 高正  
 国家公務員共済組合連合会広島記念病院小児科
- O-175 若年性ミオクロニーてんかん患児における神経調節性失神の高頻度合併と治療法の検討  
 ○武口真広, 岡成和夫, 川野達也, 佐藤圭右, 是松聖悟, 泉 達郎  
 大分大学小児科
- O-176 小児におけるけいれん発作と偽発作の鑑別に関するプロラクチンの有用性の検討  
 ○佐野史和<sup>1</sup>, 金村英秋<sup>1</sup>, 杉田完爾<sup>1</sup>, 相原正男<sup>2</sup>  
 山梨大学小児科<sup>1</sup>, 同 大学院医学工学総合研究部<sup>2</sup>
- O-177 初回のけいれん重積症に対する治療薬の有効性  
 ○森山陽子, 林 北見, 武藤順子, 白戸由理, 松井拓也, 渡邊肇子  
 東京女子医科大学八千代医療センター小児科
- 10:00~11:00 てんかん・けいれん 7 ..... (S236)  
 座長 権藤健二郎 (福岡市立こども病院感染症センター小児神経科)  
 鳥邊泰久 (大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科)
- O-178 新生児仮死の後に West 症候群を発症した 14 例の新生児期の臨床的特徴  
 ○井上 建<sup>1,2</sup>, 清水正樹<sup>1</sup>, 浜野晋一郎<sup>3</sup>  
 埼玉県立小児医療センター未熟児新生児科<sup>1</sup>, 獨協医科大学越谷病院小児科<sup>2</sup>, 埼玉県立小児医療センター小児神経科<sup>3</sup>
- O-179 RS ウイルス感染を契機に寛解した West 症候群の 3 例  
 ○植田恵介<sup>1</sup>, 篠原尚美<sup>1</sup>, 武内俊樹<sup>1</sup>, 下郷幸子<sup>1</sup>, 山本敬一<sup>2</sup>, 高橋孝雄<sup>1</sup>  
 慶應義塾大学小児科<sup>1</sup>, 伊勢原協同病院小児科<sup>2</sup>
- O-180 ウエスト症候群の断薬に関する研究—ビタミン B<sub>6</sub>大量療法・抗てんかん薬の有効例—  
 ○鈴木保宏, 鳥邊泰久, 平田郁子, 柳原恵子, 真野利之  
 大阪府立母子保健総合医療センター小児神経科
- O-181 早産児の West 症候群における内服治療の有効性  
 ○牟禮岳男<sup>1</sup>, 中川 卓<sup>1</sup>, 起塚 庸<sup>2</sup>, 高見勇一<sup>3</sup>, 親里嘉展<sup>4</sup>, 永瀬裕朗<sup>5</sup>, 丸山あずさ<sup>5</sup>, 足立昌夫<sup>4</sup>, 高田 哲<sup>1,6</sup>, 松尾雅文<sup>1</sup>  
 神戸大学大学院小児科学<sup>1</sup>, 愛仁会高槻病院小児科<sup>2</sup>, 姫路赤十字病院小児科<sup>3</sup>, 加古川市民病院小児科<sup>4</sup>, 兵庫県立こども病院脳神経内科<sup>5</sup>, 神戸大学大学院保健学研究科<sup>6</sup>
- O-182 結節性硬化症に伴う West 症候群に対するピガバトリン無効例の検討  
 ○安藤直樹<sup>1</sup>, 小林 悟<sup>1,2</sup>, 服部文子<sup>1</sup>, 根岸 豊<sup>1</sup>, 中島葉子<sup>1</sup>, 伊藤哲哉<sup>1</sup>, 佐々木征行<sup>3</sup>  
 名古屋市立大学小児科<sup>1</sup>, 宮城県拓桃医療療育センター小児科<sup>2</sup>, 国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科<sup>3</sup>
- O-183 West 症候群に対する  $\gamma$  グロブリン療法の有効性と髄液所見  
 ○松浦隆樹<sup>1,2</sup>, 浜野晋一郎<sup>1</sup>, 菅谷ことこ<sup>1</sup>, 中島絵梨花<sup>1</sup>, 田中 学<sup>1</sup>, 菊池健二郎<sup>1,2</sup>, 南谷幹之<sup>3</sup>, 井田博幸<sup>2</sup>  
 埼玉県立小児医療センター神経科<sup>1</sup>, 東京慈恵会医科大学小児科<sup>2</sup>, 埼玉県立小児医療センター保健発達部<sup>3</sup>

- 11:00~12:00 てんかん・けいれん 8 ..... (S238)  
 座長 大塚 頌子 (岡山大学大学院発達神経病態学)  
 小国弘量 (東京女子医科大学小児科)
- O-184 発作時 SPECT の視床血流所見からみた脳梁離断術症例の発作予後  
 ○石山昭彦<sup>1</sup>, 高橋章夫<sup>2</sup>, 伊藤公輝<sup>3</sup>, 中川栄二<sup>1</sup>, 齋藤貴志<sup>1</sup>, 齋藤義朗<sup>1</sup>, 小牧宏文<sup>1</sup>, 須貝研司<sup>1</sup>,  
 佐々木征行<sup>1</sup>, 大槻泰介<sup>2</sup>, 佐藤典子<sup>3</sup>  
 国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科<sup>1</sup>, 同 脳神経外科<sup>2</sup>, 同 放射線診療部<sup>3</sup>
- O-185 限局性皮質形成異常にともなう小児てんかんの検討  
 ○赤坂紀幸<sup>1</sup>, 遠山 潤<sup>1</sup>, 大橋 伯<sup>1</sup>, 小林 悠<sup>1</sup>, 笹川睦男<sup>2</sup>, 亀山茂樹<sup>3</sup>  
 国立病院機構西新潟中央病院てんかんセンター小児科<sup>1</sup>, 同 精神科<sup>2</sup>, 同 機能脳神経外科<sup>3</sup>
- O-186 鳥取県におけるてんかん重積状態の疫学調査  
 ○前垣義弘<sup>1</sup>, 戸川雅美<sup>1</sup>, 近藤章子<sup>1</sup>, 大野光洋<sup>2</sup>, 大野耕策<sup>1</sup>  
 鳥取大学脳神経小児科<sup>1</sup>, 鳥取県立中央病院小児科<sup>2</sup>
- O-187 限局性皮質形成異常によるてんかん患者 62 例の知的予後—(第 2 報) 外科治療による知能指数の変化—  
 ○木村暢佑, 高橋幸利, 重松秀夫, 今井克美, 池田浩子, 大谷英之, 高山留美子, 最上友紀子,  
 馬場好一, 松田一巳, 鳥取孝安, 臼井直敬, 井上有史  
 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター
- O-188 脳波所見が確認されない異常運動を認める重症心身障害児に対する抗てんかん剤の効果  
 ○後藤一也, 今井一秀  
 国立病院機構西別府病院小児科
- O-189 Panayiotopoulos 症候群 (PS) における Wechsler 式知能検査の知能の分析  
 ○平野嘉子, 小国弘量, 大澤真木子  
 東京女子医科大学小児科

- 13:00~15:00 第 5 回子どもの眠り研究会 ..... (S142)  
 座長 松澤重行 (兵庫県立総合リハビリテーションセンター中央病院小児科)  
 大木 昇 ((有) のるぷろライトシステムズ)
- 1) いびきと無呼吸を主訴に睡眠センターを受診し, キアリ奇形 1 型と判明し手術治療を行った 10 歳女児例  
 加藤久美<sup>1</sup>, 鈴木一成<sup>2</sup>, 渡邊統星<sup>3</sup>, 小林賢司<sup>4</sup>, 川口 洋<sup>5</sup>, 飯村慈朗<sup>3</sup>, 山城義広<sup>6</sup>, 佐々木三男<sup>1</sup>  
 (太田睡眠科学センター<sup>1</sup>, 太田総合病院脳神経外科<sup>2</sup>, 同 耳鼻咽喉科<sup>3</sup>, 同 小児科<sup>4</sup>, 同 放射線科<sup>5</sup>,  
 同 睡眠障害センター<sup>6</sup>)
  - 2) 「ネット中毒」によると思われる睡眠障害の 5 児童例  
 星野恭子 (国立病院機構南和歌山医療センター小児科)
  - 3) 入院時に睡眠相後退がみられた思春期小児 11 例の入院後深部体温概日リズム変化  
 松澤重行, 田島世貴, 高井一美, 三池輝久 (兵庫県立総合リハビリテーションセンター中央病院小児科)
  - 4) ラメルテオン (ロゼレム) の治療効果  
 木村志保子<sup>1</sup>, 毛利育子<sup>2</sup>, 東 純史<sup>1</sup>, 池田 妙<sup>1</sup>, 岩谷祥子<sup>1</sup>, 橋 雅弥<sup>2</sup>, 富永康仁<sup>1,2</sup>,  
 下野九理子<sup>1,2</sup>, 沖永剛志<sup>1</sup>, 大藪恵一<sup>1</sup>, 谷池雅子<sup>2</sup>  
 (大阪大学大学院小児科学<sup>1</sup>, 同 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究所<sup>2</sup>)
  - 5) 早期産児の夜間睡眠の発達に影響を与える因子の探索  
 安積陽子<sup>1,2</sup>, 高田 哲<sup>2</sup> (甲南女子大学<sup>1</sup>, 神戸大学大学院保健学研究所<sup>2</sup>)
  - 6) 小児睡眠の継続計測—CD 法心拍変動解析を用いて—  
 大木 昇 ((有) のるぷろライトシステムズ)
  - 7) IPSA2010 と WSD の報告  
 神山 潤 (東京ベイ・浦安市川医療センター)

第 3 日目 E 会場

- 9:00~9:50 感染・免疫 ..... (S240)  
 座長 岡 明 (杏林大学小児科)  
 鳥巢浩幸 (九州大学病院小児科)
- O-190 先天性サイトメガロウイルス感染症の診断確定までの経過と頭部画像  
 ○田中 学<sup>1</sup>, 浜野晋一郎<sup>1</sup>, 南谷幹之<sup>2</sup>, 菊池健二郎<sup>1</sup>, 中島絵梨花<sup>1</sup>, 菅谷ことこ<sup>1</sup>, 松浦隆樹<sup>1</sup>  
 埼玉県立小児医療センター神経科<sup>1</sup>, 同 保健発達部<sup>2</sup>

- O-191** 先天性サイトメガロウイルス感染症の臨床像と頭部 MRI 所見について  
 ○植松 貢<sup>1</sup>, 萩野谷和裕<sup>2</sup>, 菊池敦生<sup>1</sup>, 土屋 滋<sup>1</sup>  
 東北大学小児科<sup>1</sup>, 宮城県拓桃医療療育センター小児神経科<sup>2</sup>
- O-192** 先天性サイトメガロウイルス感染症における顕性例と不顕性例の臨床および画像所見の比較  
 ○吉岡三恵子<sup>1</sup>, 井坂雅子<sup>1</sup>, 吉田健司<sup>2</sup>  
 神戸市総合療育センター小児神経科<sup>1</sup>, 神戸市立医療センター中央市民病院小児科<sup>2</sup>
- O-193** 我が国の小児多発性硬化症の臨床的特徴  
 ○山口 結<sup>1</sup>, 愛波秀男<sup>2</sup>, 石垣景子<sup>2</sup>, 市山高志<sup>2</sup>, 木村重美<sup>2</sup>, 久保田雅也<sup>2</sup>, 高梨潤一<sup>2</sup>, 高橋幸利<sup>2</sup>,  
 玉井 浩<sup>2</sup>, 夏目 淳<sup>2</sup>, 浜野晋一郎<sup>2</sup>, 平林伸一<sup>2</sup>, 水口 雅<sup>2</sup>, 皆川公夫<sup>2</sup>, 原 寿郎<sup>1,2</sup>  
 九州大学大学院成長発達医学 (小児科)<sup>1</sup>, 日本小児免疫性脳炎研究グループ<sup>2</sup>
- O-194** 細菌性髄膜炎における脳脊髄液細胞の多核球優位性発現に対する TNF- $\alpha$  の作用  
 ○川上康彦<sup>1</sup>, 桑原健太郎<sup>2</sup>, 藤田武久<sup>2</sup>, 藤野 修<sup>2</sup>, 福永慶隆<sup>2</sup>  
 日本医科大学多摩永山病院小児科<sup>1</sup>, 同 小児科<sup>2</sup>

9:50~11:00 画像..... (S241)

座長 大場 洋 (帝京大学放射線科)  
 森本昌史 (京都府立医科大学大学院小児発達医学)

- O-195** 脳幹部錐体路の形成異常に関する予備的検討  
 ○塩田睦記<sup>1</sup>, 林 雅晴<sup>2</sup>, 大澤真木子<sup>1</sup>  
 東京女子医科大学病院小児科<sup>1</sup>, 東京都神経科学総合研究所神経発達・再生<sup>2</sup>
- O-196** 早産児における tractography を用いた脳梁の評価と発達予後との関係  
 ○長谷川龍志, 諸戸雅治, 吉田路子, 森岡茂己, 戸澤雄紀, 千代延友裕, 徳田幸子, 西村 陽,  
 森本昌史  
 京都府立医科大学大学院小児発達医学
- O-197** 熱性けいれん重積と熱性けいれん群発における海馬体の急性期拡散強調画像の比較  
 ○山本啓之<sup>1</sup>, 夏目 淳<sup>1</sup>, 松井照明<sup>1</sup>, 横井摂理<sup>1</sup>, 中田智彦<sup>1</sup>, 石原尚子<sup>1</sup>, 辻 健史<sup>2</sup>, 久保田哲夫<sup>3</sup>,  
 根来民子<sup>1</sup>, 渡邊一功<sup>1,4</sup>  
 名古屋大学大学院小児科学/成長発達医学<sup>1</sup>, 岡崎市民病院小児科<sup>2</sup>, 愛知県厚生連安城更生病院小  
 児科<sup>3</sup>, 愛知淑徳大学健康医療科学部<sup>4</sup>
- O-198** 発症早期の頭部 MRI で大脳皮質下白質の拡散能低下を呈する急性脳症の検討  
 ○李 守永, 鳥巢浩幸, 實藤雅文, 石崎義人, 吉川陽子, 山口 結, 原 寿郎  
 九州大学大学院成長発達医学 (小児科)
- O-199** MERS の白質病変は脳梁膨大部病変に先んじて消失する  
 ○多田弘子<sup>1</sup>, 野本泰正<sup>1</sup>, 今村 淳<sup>2</sup>, 早川文雄<sup>3</sup>, 高梨潤一<sup>4</sup>  
 千葉県済生会習志野病院小児科<sup>1</sup>, 県立岐阜病院小児科<sup>2</sup>, 岡崎市民病院小児科<sup>3</sup>, 亀田メディカル  
 センター小児科<sup>4</sup>
- O-200** <sup>123</sup>I iomazenil SPECT による小児中枢性ベンゾジアゼピン受容体の健康成人との比較に基づく経年  
 的变化の検討  
 ○白井大介, 松田一己, 那須裕郷, 須佐史信, 伊藤智城, 木村暢佑, 福山哲弘, 最上友紀子,  
 高山留美子, 大谷英之, 池田浩子, 今井克己, 重松秀夫, 高橋幸利, 井上有史  
 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター
- O-201** 軟骨無形成症に伴う大孔部狭窄の診断と治療  
 ○坂本博昭<sup>1</sup>, 松阪康弘<sup>1</sup>, 川脇 寿<sup>2</sup>, 岡崎 伸<sup>2</sup>, 九鬼一郎<sup>2</sup>, 井上岳司<sup>2</sup>, 温井めぐみ<sup>2</sup>  
 大阪市立総合医療センター小児医療センター小児脳神経外科<sup>1</sup>, 同 小児神経内科<sup>2</sup>

11:00~12:00 自律神経・頭痛・血管障害..... (S244)

座長 牛島廣治 (日本大学微生物学)  
 田沼直之 (都立府中療育センター小児科)

- O-202** 片頭痛とてんかんの鑑別に苦慮した 3 例  
 ○尾崎裕彦<sup>1</sup>, 高橋孝雄<sup>2</sup>  
 平塚共済病院小児科<sup>1</sup>, 慶應義塾大学小児科<sup>2</sup>
- O-203** 小児交互性片麻痺における血中バイオマーカーの検討—片麻痺性片頭痛との病態の異同について—  
 ○乾 健彦<sup>1</sup>, 斎藤義朗<sup>1</sup>, 佐久間啓<sup>1,2</sup>, 齋藤貴志<sup>1</sup>, 小牧宏文<sup>1</sup>, 中川栄二<sup>1</sup>, 須貝研司<sup>1</sup>, 佐々木征行<sup>1</sup>,  
 後藤雄一<sup>3</sup>, 新井ひでえ<sup>4</sup>  
 国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科<sup>1</sup>, 同 神経研究所免疫研究部<sup>2</sup>, 同 神経研究所

- 疾研 2 部<sup>3</sup>, 千葉県こども病院神経科<sup>4</sup>
- O-204 脳脊髄液減少症は高校生の進路選択に影響を及ぼす**  
○光藤 尚<sup>1</sup>, 荒木信夫<sup>1</sup>, 山本文夫<sup>2</sup>, 伊藤康幸<sup>2</sup>, 橋本洋一郎<sup>2</sup>  
埼玉医科大学神経内科<sup>1</sup>, 熊本市市民病院神経内科<sup>2</sup>
- O-205 モヤモヤ病の疾患感受性遺伝子の同定**  
○呉 繁夫  
東北大学大学院小児病態学
- O-206 Klippel-Trénaunay 症候群 9 例における増大性脈管奇形の基礎病態**  
○末延聡一, 松塚敦子, 秋吉健介, 泉 達郎  
大分大学小児科・小児神経科
- O-207 新たな超早産児の虚血性脳傷害モデルマウスを用いた解析 (続報)**  
○出口貴美子<sup>1</sup>, 久保健一郎<sup>2</sup>, 仲嶋一範<sup>2</sup>, 井上 健<sup>3</sup>  
出口小児科医院<sup>1</sup>, 慶應義塾大学解剖学<sup>2</sup>, 国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾研 2 部<sup>3</sup>

## 第 3 日目 F 会場

- 9:00~10:10 代謝 1 ..... (S246)**  
座長 吉川秀人 (長岡療育園小児神経科)  
伊藤雅之 (国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾研 2 部)
- O-208 内包から延髄の錐体路病変で発症した副腎白質ジストロフィーの 1 例**  
○宮内彰彦<sup>1</sup>, 長嶋雅子<sup>1</sup>, 森本 哲<sup>1</sup>, 稲垣真澄<sup>2</sup>, 加我牧子<sup>2</sup>, 下澤伸行<sup>3</sup>, 山形崇倫<sup>1</sup>, 桃井真里子<sup>1</sup>  
自治医科大学小児科<sup>1</sup>, 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所知的障害研究部<sup>2</sup>, 岐阜大学生命科学総合研究支援センターゲノム研究分野<sup>3</sup>
- O-209 全国実態調査による先天性大脳白質形成不全症の疫学的研究**  
○沼田有里佳<sup>1,2</sup>, 岩城明子<sup>3</sup>, 小坂 仁<sup>4</sup>, 黒澤健司<sup>5</sup>, 高梨潤一<sup>6</sup>, 山本俊至<sup>7</sup>, 出口貴美子<sup>1</sup>, 井上 健<sup>1</sup>  
国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾研 2 部<sup>1</sup>, 東北大学大学院小児病態学<sup>2</sup>, 九州大学生体防御医学研究所<sup>3</sup>, 神奈川県立こども医療センター神経内科<sup>4</sup>, 同 遺伝科<sup>5</sup>, 亀田メディカルセンター小児科<sup>6</sup>, 東京女子医科大学統合医科学研究科<sup>7</sup>
- O-210 小児期発症の歯状核赤核淡蒼球ルイ体萎縮症の 10 例**  
○渡辺好宏<sup>1,2</sup>, 辻 恵<sup>1</sup>, 和田敬仁<sup>1</sup>, 井合瑞江<sup>1</sup>, 山下純正<sup>1</sup>, 小坂 仁<sup>1</sup>  
神奈川県立こども医療センター神経内科<sup>1</sup>, 横浜市立大学附属市民総合医療センター小児総合医療センター<sup>2</sup>
- O-211 コケイン症候群の病型による臨床経過の違いと診療実態について—全国調査より—**  
○太田さやか<sup>1</sup>, 寺嶋 宙<sup>1</sup>, 柏井洋文<sup>1</sup>, 星野英紀<sup>1</sup>, 古山晶子<sup>2</sup>, 林 雅晴<sup>3</sup>, 熊田聡子<sup>4</sup>, 杉田克生<sup>5</sup>, 田沼直之<sup>6</sup>, 久保田雅也<sup>1</sup>  
国立成育医療研究センター神経内科<sup>1</sup>, 心身障害児総合医療療育センター<sup>2</sup>, 東京都神経科学総合研究所神経発達・再生<sup>3</sup>, 都立神経病院神経小児科<sup>4</sup>, 千葉大学教育学部基礎医学<sup>5</sup>, 都立府中療育センター小児科<sup>6</sup>
- O-212 小児大脳型副腎白質ジストロフィー 1 例の長期経過**  
○坪内祥子, 成田 綾, 近藤章子, 戸川雅美, 前垣義弘, 大野耕策  
鳥取大学脳神経小児科
- O-213 色素性乾皮症におけるモノアミン神経病変に関する解析**  
○林 雅晴, 宮田理英, 田沼直之  
東京都神経科学総合研究所神経発達・再生
- 10:10~11:10 代謝 2 ..... (S248)**  
座長 乾 幸治 (いぬいこどもクリニック)  
井田博幸 (東京慈恵会医科大学小児科)
- O-214 Gaucher 病 3 型患者に対するケミカルシャペロン療法の効果**  
○成田 綾<sup>1</sup>, 戸川雅美<sup>1</sup>, 前垣義弘<sup>1</sup>, 檜垣克美<sup>2</sup>, 難波栄二<sup>2</sup>, 鈴木義之<sup>3</sup>, 大野耕策<sup>1</sup>  
鳥取大学脳神経小児科<sup>1</sup>, 同 生命機能研究支援センター遺伝子探索<sup>2</sup>, 国際医療福祉大学<sup>3</sup>
- O-215 日本人における Gaucher 病 2 型 42 例の臨床的特徴遺伝子異常**  
○若林太一<sup>1</sup>, 小林正久<sup>1</sup>, 小林博司<sup>1,2</sup>, 大橋十也<sup>1,2</sup>, 井田博幸<sup>1,2</sup>  
東京慈恵会医科大学小児科<sup>1</sup>, 同 遺伝子治療研究部<sup>2</sup>

- O-216 **ファブリー病データベース—その分子病態解明と臨床表現型予測への応用—**  
 ○櫻庭 均  
 明治薬科大学分析化学・臨床遺伝学
- O-217 **ライソゾーム病スクリーニングとこれにより診断されたムコ多糖症 II 型の乳児例**  
 ○田中あけみ<sup>1</sup>, 澤田 智<sup>1</sup>, 奥山虎之<sup>2</sup>  
 大阪市立大学大学院発達小児医学<sup>1</sup>, 国立成育医療研究センター遺伝診療科<sup>2</sup>
- O-218 **ムコ多糖症 II 型に対する酵素補充療法の脳への効果, 頭部 MRI 画像からの検討**  
 ○澤田 智, 田中あけみ  
 大阪市立大学大学院発達小児医学
- O-219 **アレキサンダー病の全国有病者数調査および二次調査結果—乳児型, 若年型を中心に—**  
 ○吉田誠克<sup>1</sup>, 佐々木征行<sup>2</sup>, 中川正法<sup>1</sup>  
 京都府立医科大学神経内科<sup>1</sup>, 国立精神・神経医療研究センター病院小児神経科<sup>2</sup>

11:10~12:00 代謝 3 ..... (S250)

座長 山口清次 (島根大学小児科)  
 清水教一 (東邦大学医療センター大橋病院小児科)

- O-220 **非定型的経過をとるウィルソン病の診断に関する検討**  
 ○磯貝典子<sup>1</sup>, 小川絢子<sup>1</sup>, 井上美沙子<sup>1</sup>, 平井 香<sup>1</sup>, 水口浩一<sup>1</sup>, 清水教一<sup>1</sup>, 関根孝司<sup>1</sup>, 野々田豊<sup>2</sup>,  
 中村信也<sup>2</sup>, 坂東由紀<sup>2</sup>, 青木継稔<sup>1</sup>  
 東邦大学医療センター大橋病院小児科<sup>1</sup>, 北里大学病院小児科<sup>2</sup>
- O-221 **遺伝子診断で確定した神経型 Wilson 病の 1 例**  
 ○安西里恵<sup>1</sup>, 辻 恵<sup>1</sup>, 井合瑞江<sup>1</sup>, 山下純正<sup>1</sup>, 小坂 仁<sup>1</sup>, 清水教一<sup>2</sup>  
 神奈川県立こども医療センター神経内科<sup>1</sup>, 東邦大学医療センター大橋病院小児科<sup>2</sup>
- O-222 **本邦におけるミトコンドリア呼吸鎖複合体異常症 (ミトコンドリア病) の現状**  
 ○村山 圭<sup>1</sup>, 市本景子<sup>1</sup>, 森 雅人<sup>2</sup>, 高柳正樹<sup>1</sup>, 大竹 明<sup>3</sup>  
 千葉県こども病院代謝科<sup>1</sup>, 自治医科大学小児科<sup>2</sup>, 埼玉医科大学小児科<sup>3</sup>
- O-223 **L-2-hydroxyglutaric aciduria 1 症例に対するリボフラビン大量療法の試み**  
 ○赤星進二郎, 小松倫子, 中野英二  
 国立病院機構鳥取医療センター小児科
- O-224 **Monocarboxylate transporter 8 (MCT8) 遺伝子異常症では乳児期に一過性高乳酸血症を認める**  
 ○伊藤順庸<sup>1</sup>, 佐藤仁志<sup>1</sup>, 山本晃子<sup>2</sup>, 柿沼宏明<sup>2</sup>, 犀川 太<sup>1</sup>  
 金沢医科大学小児科<sup>1</sup>, 千葉市桜木園<sup>2</sup>
- O-225 **HHV-6 感染を契機に急性脳症を発症したカルニチンパルミトイルトランスフェラーゼ 2 (CPT2) 欠損症の 1 例**  
 ○小林良行, 藤井裕士, 石川暢恒  
 広島大学大学院小児科学